

PX-S5010

ユーザーズガイド

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、macOS、OS X、Bonjour、Safari、AirPrint、AirPrint Logo、iPad、iPhone、iPod touch、iTunes、App Storeは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Chrome、Chrome OS、Android、Google Play はGoogle Inc.の商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

商標	2
----------	---

マニュアルの見方	7
----------------	---

マニュアルの種類と内容	7
マニュアルの使い方と情報の探し方	7
マークの意味	9
マニュアル記載の前提	9
OS表記	9
マニュアルのご注意	10

製品のご注意	11
--------------	----

本製品の不具合に起因する付随的損害	11
液晶ディスプレイの特性	11
揮発性物質の放散	11
電波に関するご注意	11
無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意	12
セキュリティに関するご注意	12
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	13
本製品の使用限定	13
本製品の譲渡と廃棄	13

プリンターの基本情報	14
------------------	----

各部の名称と働き	14
操作パネル	16
画面に表示されるアイコン	17
文字入力の方法	19
操作手順を動画で見る	20

ネットワーク設定	21
----------------	----

ネットワーク接続の種類	21
有線LAN接続	21
無線LAN (Wi-Fi) 接続	22
Wi-Fi Direct (シンプルAP) 接続	22
コンピューターとの接続	23
スマートデバイスとの接続	24

無線LANルーター経由でスマートデバイスに接続	24
iPhone、iPad (iOSデバイス) でWi-Fi Direct接続する	24
AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する	27
iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する	30
プリンターのネットワーク設定	33
プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する	33
プッシュボタンで自動設定する (AOSS/WPS)	35
PINコードで設定する (WPS)	36
ネットワーク詳細設定をする	37
ネットワーク接続状態の確認	39
ネットワークアイコン	39
操作パネルでネットワークの詳細情報を確認する	39
ネットワーク接続診断レポートを印刷する	40
ネットワークステータスシートを印刷する	46
無線LANルーター (アクセスポイント) を交換または追加したときは	47
コンピューターとの接続形態の再設定	47
操作パネルで有線LAN接続に変更する	48
Wi-Fi Direct (シンプルAP) の設定を変更する	48
操作パネルから無線LANを無効にする	49
操作パネルからWi-Fi Direct (シンプルAP) 接続を無効にする	50
操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す	51

印刷用紙をセットする	53
------------------	----

印刷用紙取り扱い上のご注意	53
印刷できる用紙とセット枚数	54
エプソン製専用紙 (純正品)	54
市販の印刷用紙	57
用紙種類の一覧	58
給紙装置の特徴	60
用紙カセットに印刷用紙をセットする	60
背面トレイに印刷用紙をセットする	67

印刷用のディスクをセットする 71

印刷できるディスク	71
ディスク取り扱い上のご注意	71
ディスクをセットする	71
ディスクを取り出す	74

印刷 75

Windowsプリンタードライバーから印刷する	75
プリンタードライバーの開き方	75
基本の印刷	75
両面に印刷する	77
複数ページを1ページに印刷する	78
ページ順に印刷する（逆順印刷）	79
拡大縮小して印刷する	79
複数用紙に分割して拡大印刷する（ポスター）	80
ヘッダーやフッターを入れて印刷する	86
透かしを入れて印刷する（透かし印刷）	87
印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する（フェイスダウン）	88
複数ファイルを1つにまとめて印刷する（まとめてプリント）	88
カラーユニバーサルデザイン（CUD）で印刷する	89
色補正をして印刷する	90
細い線を鮮明に印刷する	90
バーコードのにじみを抑えて印刷する	91
印刷を中止する	91
プリンタードライバーのメニュー説明	92

Mac OSプリンタードライバーから印刷する	96
------------------------------	----

基本の印刷	96
両面に印刷する	98
複数ページを1ページに印刷する	99
ページ順に印刷する（逆順印刷）	99
拡大縮小して印刷する	100
印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する（フェイスダウン）	101
色補正をして印刷する	101
印刷を中止する	102
プリンタードライバーのメニュー説明	102
Mac OSプリンタードライバーの動作を設定する	109

写真の印刷	110
-------------	-----

スマートデバイスから印刷する	110
----------------------	-----

Epson iPrintを使う	110
Epson印刷サービスプラグインを使う	112
AirPrintを使う	113

ハガキへの印刷	113
---------------	-----

印刷中のジョブを中止する	115
--------------------	-----

インクカートリッジなど消耗品の交換 116

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する	116
--------------------------------	-----

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル	116
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows	116
インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS	116

純正インクカートリッジのご案内	117
-----------------------	-----

インクカートリッジ取り扱い上のご注意	117
--------------------------	-----

インクカートリッジを交換する	119
----------------------	-----

メンテナンスボックスの型番	123
---------------------	-----

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意	123
---------------------------	-----

メンテナンスボックスを交換する	124
-----------------------	-----

消耗品の回収と廃棄	127
-----------------	-----

インクカートリッジの回収	127
メンテナンスボックスの回収	127
インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄	128

黒インク1本だけで一時的に印刷する	128
-------------------------	-----

黒インク1本だけで一時的に印刷する - 操作パネル	128
黒インク1本だけで一時的に印刷する - Windows	128
黒インク1本だけで一時的に印刷する - Mac OS	129

黒インクだけで一時的に印刷する	130
-----------------------	-----

黒インクだけで一時的に印刷する - 操作パネル	130
黒インクだけで一時的に印刷する - Windows	130
黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS	132

プリンターのメンテナンス 133

プリントヘッドの乾燥を防ぐ	133
---------------------	-----

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする	133
----------------------------	-----

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル	133
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows	134
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS	134

プリントヘッドの位置を調整する	135
-----------------------	-----

プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル ..	135
用紙経路をクリーニングする	136
用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）	136
用紙経路をクリーニングする（背面トレイから正しく給紙されないとき）	138
用紙経路をクリーニングする（用紙カセットから正しく給紙されないとき）	138
半透明フィルムをクリーニングする	140
省電力設定をする	141
省電力設定をする - 操作パネル	141

設定メニューの説明 142

本体設定メニューの説明	142
基本設定	142
プリンター設定	143
ネットワーク設定	144
Webサービス設定	145
消耗品情報メニューの説明	146
プリンターのお手入れメニューの説明	146
プリントヘッドのノズルチェック：	146
プリントヘッドのクリーニング：	147
プリントヘッドの位置調整：	147
インクカートリッジ交換：	147
用紙経路のクリーニング：	147
初期設定に戻すメニューの説明	147
ファームウェアのアップデートメニューの説明	147
アップデート：	148
定期通知設定：	148

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内 149

ブラウザ上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア (Web Config)	149
WebブラウザからWeb Configを起動する	149
WindowsからWeb Configを起動する	150
Mac OSからWeb Configを起動する	150
写真を印刷するソフトウェア (Epson Photo +)	151
Webページを印刷するソフトウェア (E-Web Print)	151
ソフトウェアの更新ツール (EPSON Software Updater)	152
最新のソフトウェアをインストールする	152

操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する	153
ソフトウェアをアンインストール (削除) する	154
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Windows	154
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Mac OS	155
ネットワークサービスを使って印刷する	156

困ったときは 157

プリンターの状態を確認する	157
プリンターの状態を確認する	157
プリンターの状態を確認する - Windows	159
プリンターの状態を確認する - Mac OS	159
詰まった用紙を取り除く	160
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く	160
背面トレイから詰まった用紙を取り除く	161
背面ユニットから詰まった用紙を取り除く	162
用紙カセットから詰まった用紙を取り除く	162
正しく給紙ができない	163
印刷用紙が詰まる	164
斜めに給紙される	164
重なって給紙される	164
印刷途中に排紙される	165
ディストレイが排出されてしまう	165
名刺サイズ用の紙が排紙されない	165
電源、操作パネルのトラブル	165
電源が入らない	165
電源が切れない	165
プリンターの画面が暗くなった	165
コンピューターから印刷できない	166
接続状態をチェック (USB)	166
接続状態をチェック (ネットワーク)	166
ソフトウェアやデータをチェック	167
コンピューターでプリンターの状態をチェック (Windows)	169
コンピューターでプリンターの状態をチェック (Mac OS)	170
ネットワークの接続設定ができない	171
ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない	171
プリンターが接続している SSID の確認方法	173
コンピューターが接続している SSID の確認方法	173
iPhoneやiPadから印刷できない	174
印刷結果のトラブル	174
印刷結果がかすれる、出ない色がある	174
印刷結果にスジ (線) が入る、色合いがおかしい ..	175
約2.5cm間隔で色の付いたスジが入る	175

印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる	176
印刷品質が悪い	176
印刷用紙が汚れる、こすれる	177
写真印刷するとインクがベタベタする	178
画像や写真が意図しない色合いになる	179
画面表示と印刷結果の色合いが異なる	179
フチなし印刷できない	179
フチなし印刷で画像の周囲が欠ける	179
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる	180
印刷位置、サイズ、余白が思いどおりにならない	180
ディスクリーベルの印刷位置がずれる	180
文字が正しく印刷されない、文字化けする	180
画像が反転する	180
モザイクがかかったように印刷される	181
印刷結果のトラブルが解決しない	181
印刷時のその他のトラブル	181
印刷速度が遅い	181
連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった	182
Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない	182
その他のトラブル	182
プリンターに触れたときに電気を感じる	182
動作音が大きい	182
ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる (Windowsのみ)	183

お問い合わせ先	197
---------------	-----

付録 184

プリンターの仕様	184
プリンター部の仕様	184
インターフェイスの仕様	186
ネットワーク機能一覧	186
無線LANの仕様	188
有線LANの仕様	189
セキュリティーのプロトコル	189
対応している他社サービス	189
外形寸法と質量の仕様	190
電氣的仕様	190
動作時と保管時の環境仕様	190
対応OS	191
規格と規制	191
電源高調波	191
瞬時電圧低下	191
電波障害自主規制	191
著作権	192
複製が禁止されている印刷物	192
プリンターの輸送と保管	192
サービスとサポートのご案内	194
エプソンサービスパック	195
保守サービスのご案内	195
保守サービスの種類	196

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

プリンターには以下のマニュアルが用意されています。マニュアル以外にも、いろいろなヘルプがプリンター本体やソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

- 使い方ガイド（紙マニュアル）
プリンターを使えるようにするまでの作業、基本的な使い方や困ったときの解決方法などを説明しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
本書です。プリンターの使い方全般、メンテナンス方法、プリンターをネットワークで使用する時の設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

- 紙マニュアル
エプソンのウェブサイトから紙マニュアル（PDF版）をダウンロードします。
www.epson.jp/support/
- 電子マニュアル
コンピューターでEPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）を起動します。EPSON Software Updaterは、エプソンのウェブサイトアクセスして更新可能なソフトウェアや電子マニュアルの一覧を表示します。一覧の中に電子マニュアルがあったらダウンロードしてください。

関連情報

➡ [「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」152ページ](#)

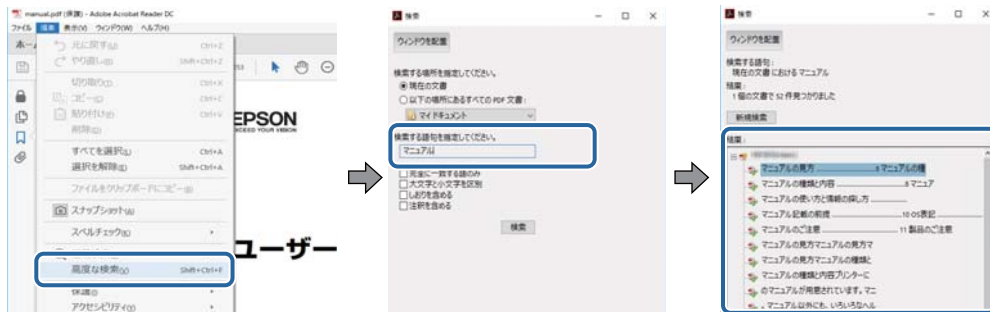
マニュアルの使い方と情報の探し方

PDFマニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。また、必要なページだけ印刷することもできます。ここでは、PDFマニュアルをコンピューターのAdobe Reader Xで開いた場合の使い方を説明します。

マニュアルの見方

キーワードで検索する

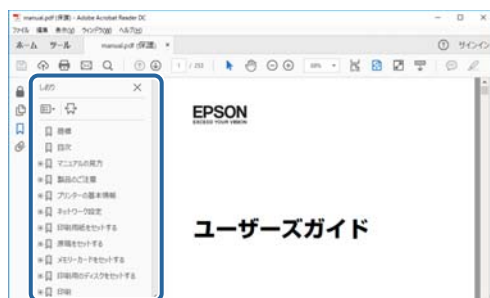
〔編集〕メニューの〔高度な検索〕をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード（語句）を入力して、〔検索〕をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。



しおりから直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。〔+〕または〔>〕をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで以下の操作をします。

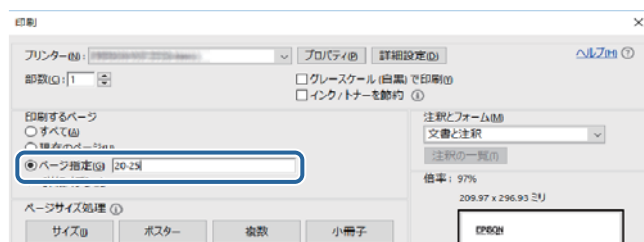
- Windows：〔Alt〕キーを押したまま←キーを押します。
- Mac OS：commandキーを押したまま←キーを押します。



必要なページだけ印刷する

紙で読みたいページだけを抜き出して印刷できます。〔ファイル〕メニューの〔印刷〕または〔プリント〕をクリックし、〔印刷するページ〕の〔ページ指定〕で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。
例：20-25
- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。
例：5,10,15



マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が怪傷を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

! 重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーの画面はWindows 10またはmacOS High Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- イラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- 画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。
- QRコードは専用アプリで読み取れます。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版

- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版

Mac OS

本書では、「macOS High Sierra」「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2018 Seiko Epson Corporation

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

液晶ディスプレイの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

揮発性物質の放散

本製品はエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：J26H005
- 認証番号：003-170261

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzを使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。

製品のご注意

- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ (<http://www.wi-fi.org>) をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。採用している変調方式はDS-SS変調方式(与干渉距離40m)、OFDM変調方式(与干渉距離40m)、FHSS変調方式(与干渉距離20m)です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS4/OF4/FH2

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

関連情報

➡ [「電波に関するご注意」11ページ](#)

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

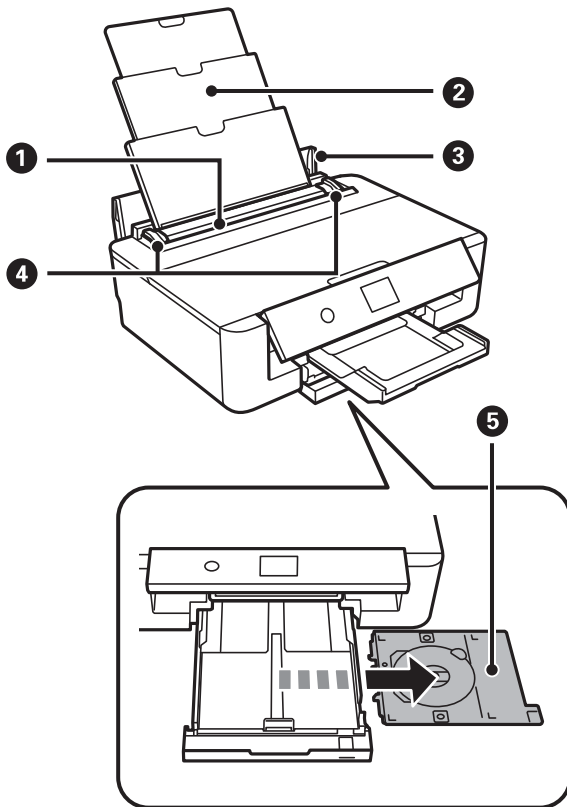
本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、ネットワーク設定などの情報を消去してください。

操作パネルで「設定」メニューの「購入時の設定に戻す」を実行すると消去できます。

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

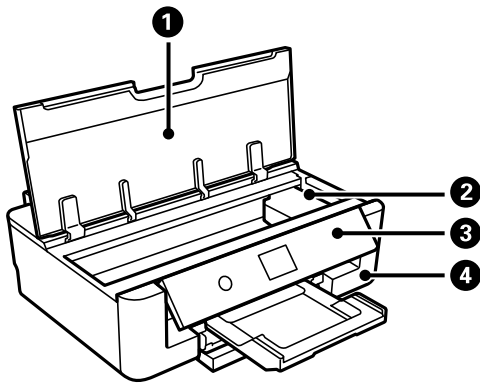
プリンターの基本情報

各部の名称と働き

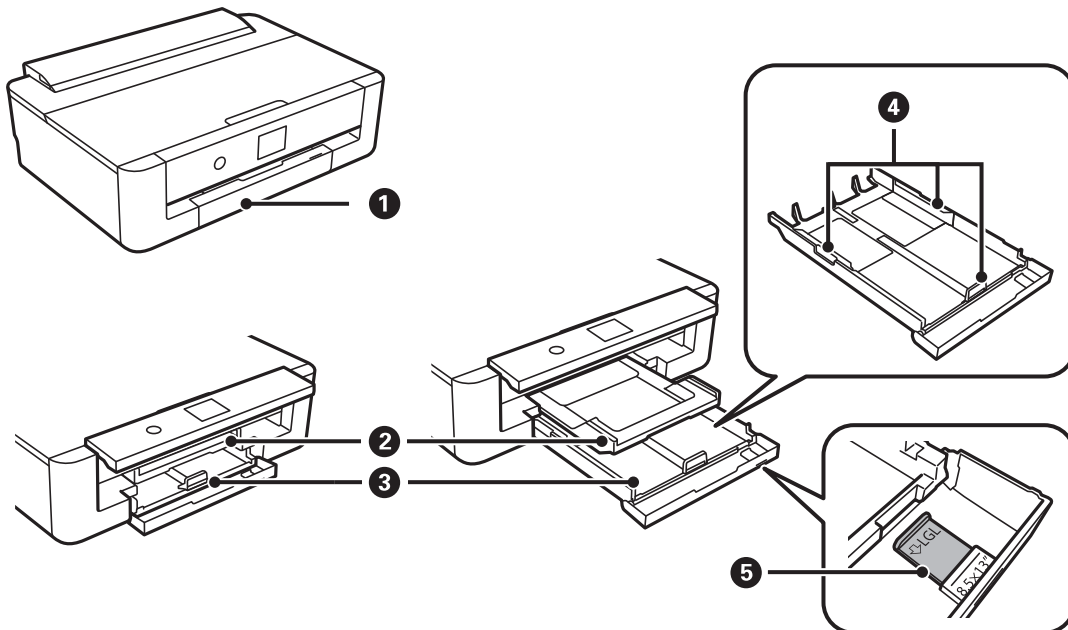


①	背面トレイ	印刷用紙をセットします。
②	用紙サポート	セットした印刷用紙を支えます。
③	給紙口カバー	内部に異物が入ることを防ぎます。通常は閉めておいてください。
④	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
⑤	ディスクトレイ	レーベル印刷用のディスクをセットします。通常は用紙カセットの底面に収納しておいてください。

プリンターの基本情報



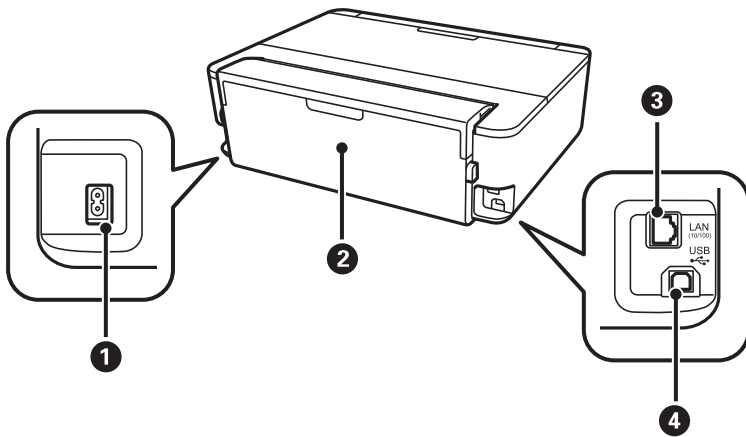
①	プリンターカバー	インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。
②	インクカートリッジ挿入部	インクカートリッジを挿入します。下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。
③	操作パネル	プリンターの状態を表示したり、メンテナンスや設定をしたりします。操作パネルの角度は変更できます。
④	メンテナンスボックスカバー	メンテナンスボックスを交換するときに開けます。メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。



①	前面カバー	用紙カセットに用紙をセットする時に開けます。
②	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。印刷を開始すると自動で出てきます。トレイの収納は、ホーム画面を表示して  ボタンを押します。
③	用紙カセット	印刷用紙をセットします。
④	用紙ガイド	用紙をまっすぐ送るためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。

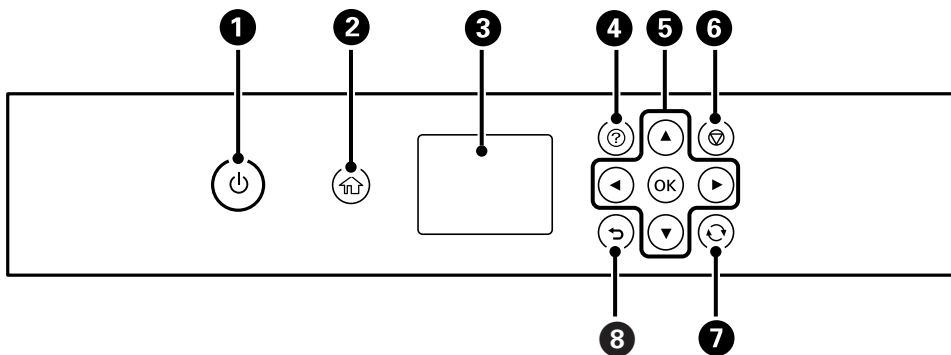
プリンターの基本情報

⑤	延長用紙ガイド	A4より長いサイズ of 用紙をセットするときに引き出します。
---	---------	---------------------------------



①	電源コネクタ	電源コードを接続します。
②	背面ユニット	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
③	LANポート	LANケーブルを接続します。
④	USBポート	コンピューターと接続するためのUSBケーブルを接続します。

操作パネル



①	電源を入/切します。 電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
②	ホーム画面を表示します。
③	項目やメッセージを表示します。操作パネルのボタンを使って項目の選択や設定をします。
④	〔ヘルプ〕画面を表示します。プリンターの操作手順や困ったときの対処方法が確認できます。 また、プリンターが故障したときは、「お客様診断シート（3枚）」を印刷し、1枚目と2枚目に必要事項を記入してください。3枚目のノズルチェック結果と共にプリンターに添付すると、修理がスムーズです。

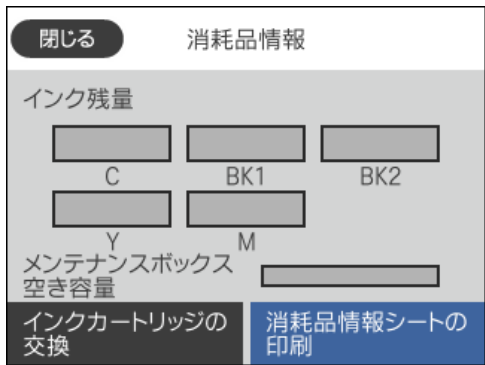
プリンターの基本情報

5	▲▼◀▶ ボタンを押してメニューを選択し、OKボタンでメニューを確定します。
6	印刷を中止します。
7	状況に応じて様々な機能に変化します。
8	前の画面に戻ります。

画面に表示されるアイコン

プリンターの状況に応じたアイコンが画面に表示されます。

ホーム画面上部に表示されるアイコン

	[消耗品情報] 画面を表示します。  インク残量やメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。インクカートリッジの交換や、消耗品情報の印刷もできます。
---	--

プリンターの基本情報

	ネットワークの接続状態をアイコンで表示します。	
	有線LAN非接続、ネットワーク未設定	
	有線LAN接続中	
	無線LAN（Wi-Fi）無効	
	SSID検索中、IPアドレス未設定、電波強度が0または弱い	
	無線LAN（Wi-Fi）接続中 線の本数は電波の状態を示します。線の本数が多いほど、電波の状態は良好です。	
	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続無効	
	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続有効	
アイコンを選択すると、[ネットワーク接続設定] 画面を表示します。以下のメニューのショートカットです。 [設定] - [本体設定] - [ネットワーク設定] - [無線LAN接続設定] - ネットワークにまだ接続していないとき 希望する接続方法のアイコンを選択して、次の画面で「設定に進む」を選択すると設定メニューが表示されます。 ネットワーク接続設定 無線LANルーター（推奨） Wi-Fi Direct インフォメーション 無線LANルーター（アクセスポイント）とつなぐ 家庭やオフィスに無線LANルーター（アクセスポイント）があるときのお勧めの接続方法です。 設定に進む - ネットワークに接続済みのとき プリンターのIPアドレスなどの設定情報が表示されます。		
	「動作音低減モード」になっていることを示しています。プリンターの動作音は抑えられますが、印刷速度は遅くなります。ただし、選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。 アイコンを選択すると設定の変更ができます。以下のメニューのショートカットです。 [設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [動作音低減モード]	

各画面共通で操作できるアイコン

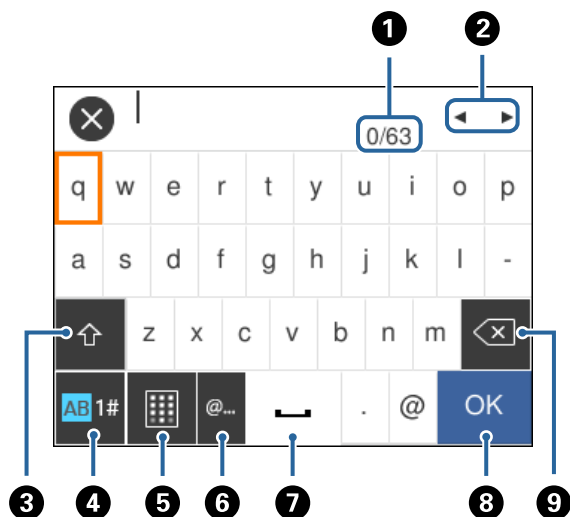
   	画面を上下左右にスクロールします。
OK	設定を確定して画面を閉じます。
	数値や文字の入力画面で、設定をせずに画面を閉じます。
	メニューの説明を表示します。
	その項目に問題があることを示します。アイコンを選択すると、対処方法を確認できます。 ホーム画面の▲に表示されたときは、インク残量またはメンテナンスボックスの空き容量が少なくなっていることを示します。また、紙詰まりや用紙なしエラーが発生したときには、どこでエラーが発生したかを示します。

関連情報

➔ [「ネットワーク設定」144ページ](#)

文字入力の仕方

ネットワーク設定のパスワード入力などでは、キーボード画面で文字を入力します。



参考 設定する項目によって表示されるアイコンは異なります。

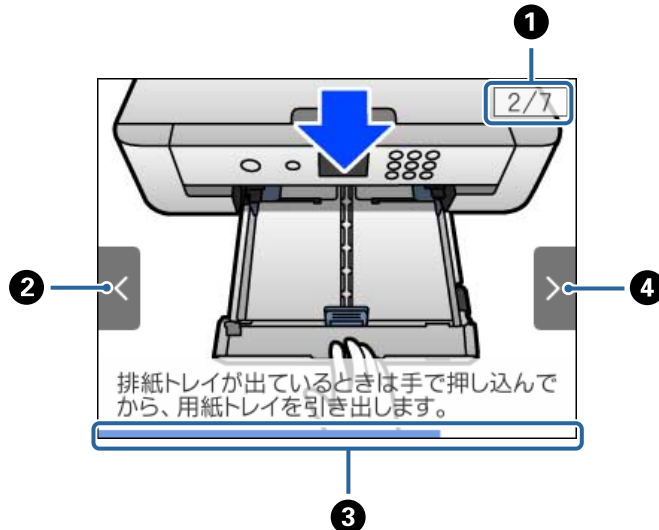
①	文字数を表します。
②	カーソル（入力位置を示す縦棒）を移動します。

③	大文字と小文字や、数字と記号を切り替えます。 🔄 ボタンを押しても切り替えることができます。
④	文字種を切り替えます。英数字や記号、ウムラウトやアクセントなどの特殊文字が入力できます。 🔄 ボタンを押しても切り替えることができます。
⑤	キーボードの配列を切り替えます。
⑥	メールアドレスやURLでよく使われるドメイン名（@やwww.の後）が簡単に入力できます。
⑦	スペースを入力します。
⑧	入力した文字を確定します。
⑨	左側に1文字ずつ削除します。

操作手順を動画で見る

印刷用紙のセットや詰まった用紙の取り除き方は、操作パネルの画面で動画を見ながら操作できます。

-  ボタンを押す：ヘルプ画面が表示されます。〔操作方法が知りたい〕を選択して、見たい項目を選択します。
- 操作中の画面下部に表示される〔操作方法を見る〕を選択する：状況に応じた動画が表示されます。



①	動画を構成する手順の総数と、現在表示している手順が何番目かを示します。 この画面の例では、全7手順中の2番目の手順を表示していることを示します。
②	◀ ボタンを押して前の手順に戻ります。
③	1 手順の進行状況を表示します。プログレスバーが右端に達すると、手順の最初に戻って再生します。
④	▶ ボタンを押して次の手順を再生します。

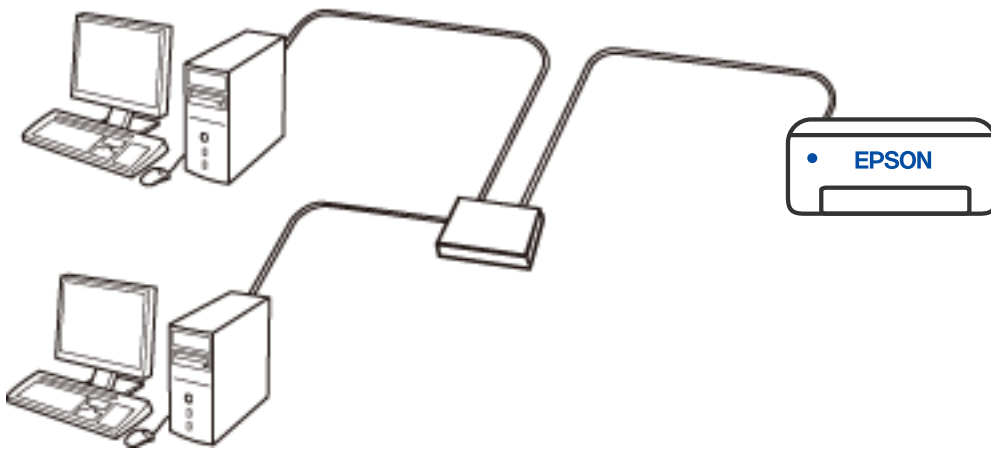
ネットワーク設定

ネットワーク接続の種類

本製品は以下の接続方法に対応しています。

有線LAN接続

LANケーブルでプリンターとハブを接続する方法です。

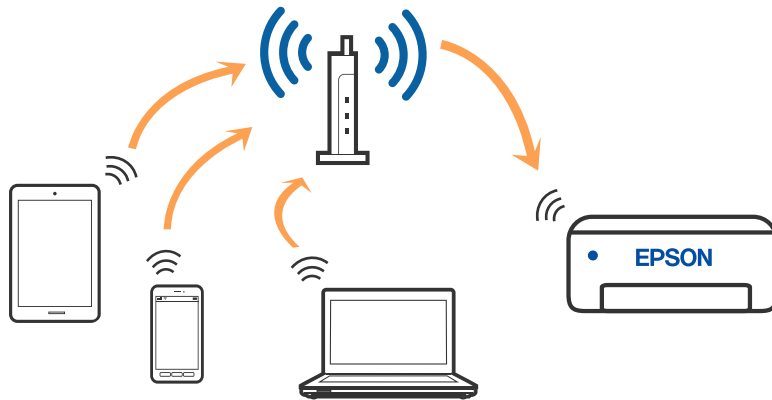


関連情報

➡ [「ネットワーク詳細設定をする」37ページ](#)

無線LAN (Wi-Fi)接続

プリンターをコンピューターまたはスマートデバイスに無線LANルーター（アクセスポイント）経由で接続します。家庭またはオフィスでスマートデバイスやコンピューターを無線LAN（Wi-Fi）で利用している、無線LANルーター（アクセスポイント）がある場合の接続方法です。

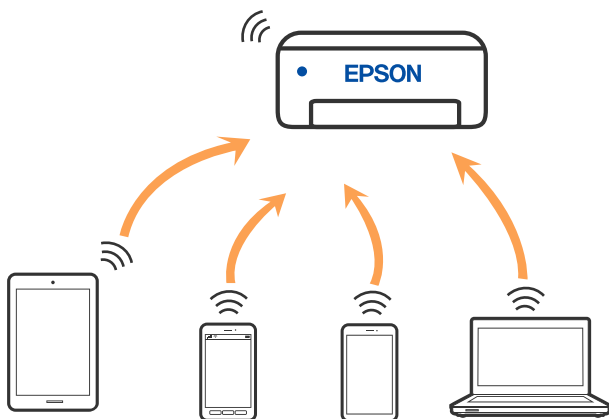


関連情報

- ➡ [「コンピューターとの接続」 23ページ](#)
- ➡ [「スマートデバイスとの接続」 24ページ](#)
- ➡ [「プリンターのネットワーク設定」 33ページ](#)

Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続

家庭またはオフィスで無線LAN（Wi-Fi）を利用していない、無線LANルーター（アクセスポイント）がない場合や、プリンターとコンピューターやスマートデバイスを直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はプリンターが無線LANルーター（アクセスポイント）として動作し、複数台の機器と接続できます。ただし、プリンターに直接接続された機器の間では、プリンター経由での通信はできません。



プリンターは無線LAN（Wi-Fi）または有線LANと、Wi-Fi Direct（Simple AP）の同時接続ができます。ただし、無線LAN（Wi-Fi）で接続中にWi-Fi Direct（Simple AP）設定を開始すると、無線LAN（Wi-Fi）接続は一時切断されます。

関連情報

- ➡ 「iPhone、iPad（iOSデバイス）でWi-Fi Direct接続する」 24ページ
- ➡ 「AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する」 27ページ
- ➡ 「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」 30ページ

コンピューターとの接続

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ]に進んで作業を開始します。
<http://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

インストーラーの画面の指示に従って操作して、以下の画面が表示されたらコンピューターとプリンターの接続方法を選択します。

接続方法を選択して、[次へ]をクリックします。



この後は、画面の指示に従って操作します。

スマートデバイスとの接続

無線LANルーター経由でスマートデバイスに接続

スマートデバイスが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）にプリンターを接続すると、スマートデバイスからプリンターを使えるようになります。スマートデバイスからプリンターを利用するには、以下のウェブサイトから設定をしてください。なお、ウェブサイトにはプリンターに接続したい機器からアクセスしてください。

<http://epson.sn> - [セットアップ]

参考 スマートデバイスとコンピューターの両方からプリンターを利用したい場合は、コンピューターでインストーラーを使って設定されることをお勧めします。

関連情報

➔ [「スマートデバイスから印刷する」110ページ](#)

iPhone、iPad（iOSデバイス）でWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとiPhone、またはiPadを接続する方法です。この接続をする場合は、以下の条件が必要です。条件に合致しない場合は、[その他スマートデバイスを使う] から接続してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

- iOS 11以降
- QRコード読み取り時に標準カメラアプリを使用
- Epson iPrintバージョン 7.0以降

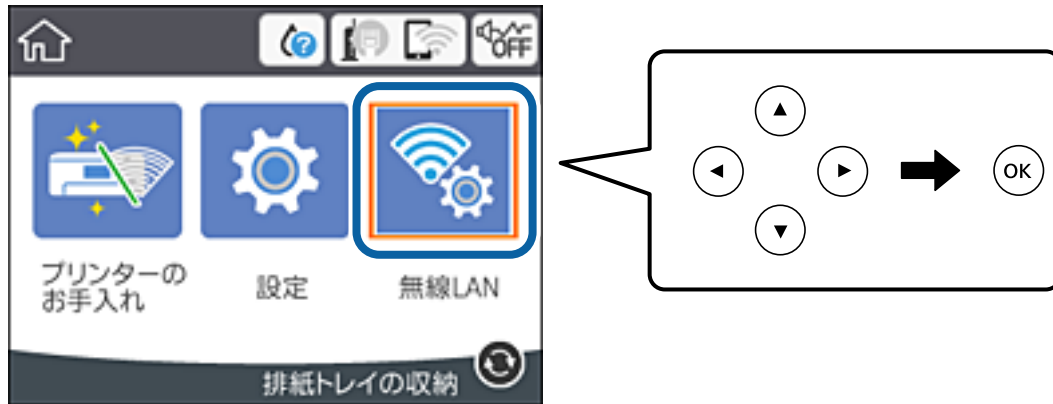
スマートデバイスからはEpson iPrintを使って印刷します。あらかじめ、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールしてください。

参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

ネットワーク設定

1. プリンターのホーム画面で「無線LAN」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください



2. 「[Wi-Fi Direct]」を選択します。
3. OKボタンを押します。
4. 「[iOSデバイスを使う]」を選択します。



プリンターの画面上にQRコードが表示されます。



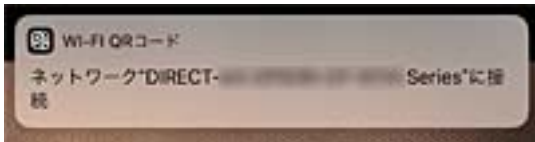
ネットワーク設定

5. iPhoneまたは、iPadの標準カメラアプリを開き、プリンターの画面上のQRコードを読み取ります。

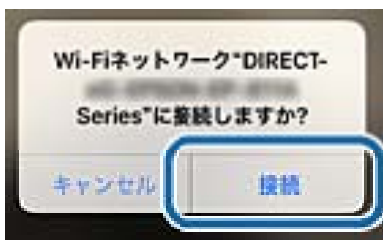


iOS11以降の標準カメラアプリを使ってください。iOS10以前の標準カメラアプリでは、プリンターの接続はできません。コード読み取り用のアプリを使っても、プリンターの接続まではできません。接続できない場合は、画面をスクロールして「[その他スマートデバイスを使う]」を選択してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

6. スマートデバイスに表示されるメッセージをタップします。



7. 「[接続]」をタップします。



8. プリンターの画面で「次へ」を選択します。
9. iPhoneまたはiPadでEpson iPrintを開きます。



10. Epson iPrintの画面で「プリンター未設定」をタップします。

11. Epson iPrintの画面で、接続するプリンターを選択します。



プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。



12. プリンターの画面で「完了」を選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

- ➡ [「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」 30ページ](#)
- ➡ [「スマートデバイスから印刷する」 110ページ](#)

AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとAndroidデバイスを接続する方法です。この接続をする場合は、以下の条件が必要です。

- Android 4.4以上

ネットワーク設定

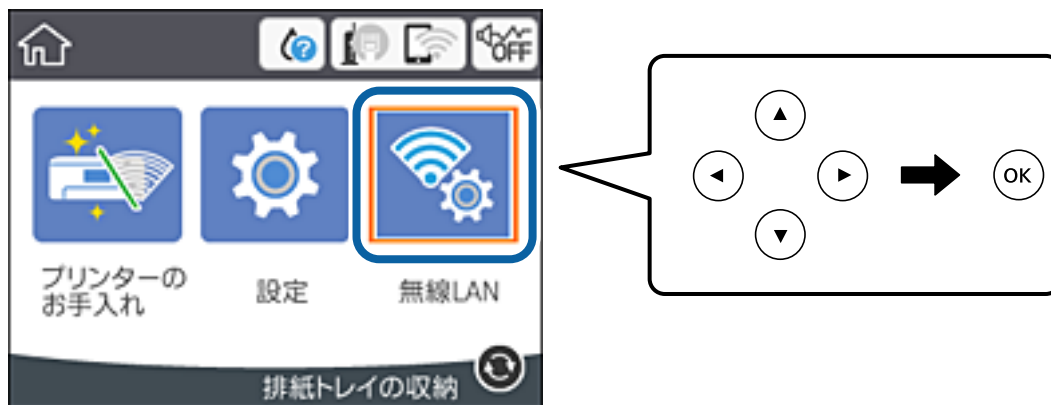
- Epson iPrintバージョン 7.0以降

スマートデバイスからはEpson iPrintを使って印刷します。あらかじめ、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールしてください。

参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で「無線LAN」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください



2. 「Wi-Fi Direct」を選択します。
3. OKボタンを押します。
4. 「Androidデバイスを使う」を選択します。



5. スマートデバイスでEpson iPrintを開きます。



6. Epson iPrintの画面で「プリンター未設定」をタップします。

7. Epson iPrintの画面で、接続するプリンターを選択します。



プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。



参考 一部のAndroidデバイスではプリンターが表示されない場合があります。プリンターが表示されないときは、[その他スマートデバイスを使う] から接続してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

8. プリンターにデバイスの接続許可の画面が表示されたら [接続を許可] を選択します。
9. 続いて表示されるデバイス登録の確認画面で、許可するデバイスをプリンターに登録するか選択します。
10. プリンターの画面で [完了] を選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

- ➡ [「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」 30ページ](#)
- ➡ [「スマートデバイスから印刷する」 110ページ](#)

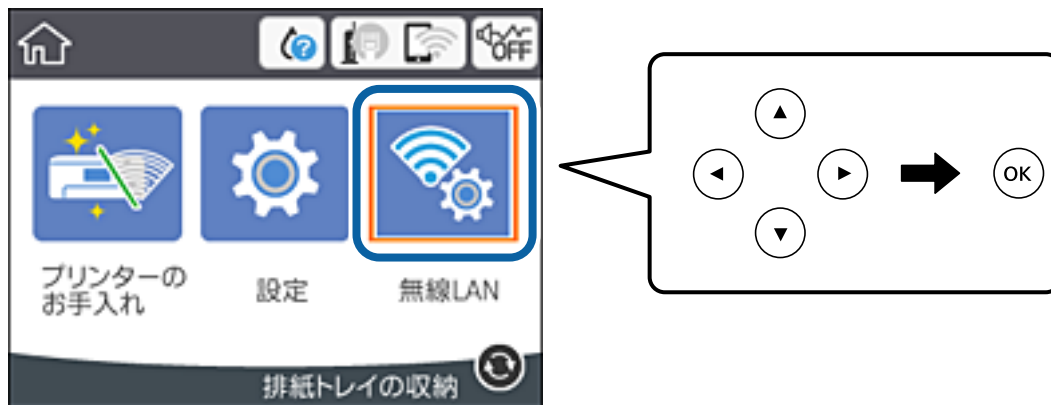
iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターと機器を接続する方法です。

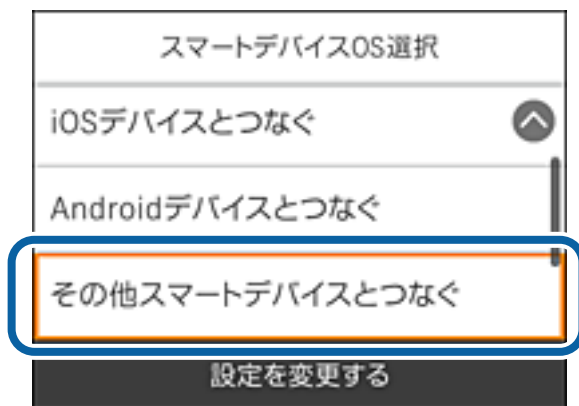
参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. ホーム画面で【無線LAN】を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください



2. 【Wi-Fi Direct】を選択します。
3. OKボタンを押します。
4. 【その他スマートデバイスを使う】を選択します。



プリンターの画面にはWi-Fi Directの接続名(SSID)とパスワードが表示されます。

ネットワーク設定

5. スマートデバイスのWi-Fi接続画面を表示し、プリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択して、パスワードを入力します。



6. プリンターの画面で「次へ」を選択します。

7. スマートデバイスでEpson iPrintを開きます。



8. Epson iPrintの画面で「プリンター未設定」をタップします。
9. Epson iPrintの画面で、接続するプリンターを選択します。



プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。



10. プリンターの画面で「完了」を選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

➡ [「スマートデバイスから印刷する」110ページ](#)

プリンターのネットワーク設定

プリンターの操作パネルからネットワーク設定する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。

無線LANルーター（アクセスポイント）の情報（SSID、パスワード）が分かれば、手動で設定するのが確実です。AOSSやWPS対応の無線LANルーター（アクセスポイント）をお使いの場合は、プッシュボタンで自動設定ができます。

プリンターがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をプリンターに接続してください。

固定のIPアドレスを使用したい場合は、詳細設定で設定してください。

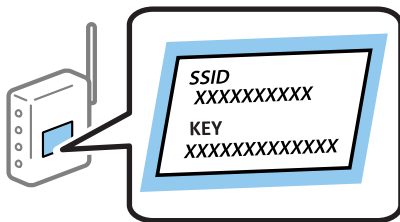
関連情報

- ➡ 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」 33ページ
- ➡ 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」 35ページ
- ➡ 「PINコードで設定する（WPS）」 36ページ
- ➡ 「ネットワーク詳細設定をする」 37ページ

プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する

無線LANルーター（アクセスポイント）に接続するための情報をプリンターの操作パネルから入力して設定する方法です。手動で設定するには、無線LANルーター（アクセスポイント）のSSIDとパスワードの情報が必要です。

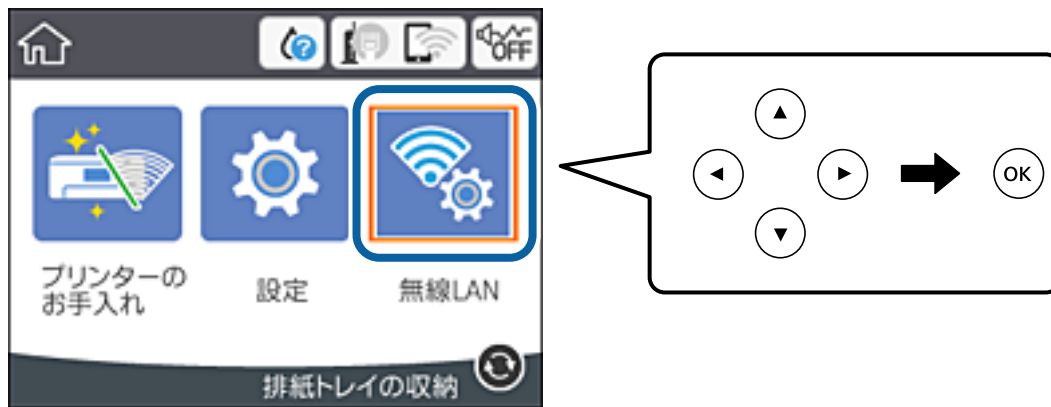
参考 無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は、無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。



ネットワーク設定

1. プリンターのホーム画面で「無線LAN」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください



2. 「無線LANルーター(推奨)」を選択します。

3. OKボタンを押します。

既にネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は「無線LAN接続に変更する」または「設定を変更する」を選択します。

4. 「アクセスポイントを検索」を選択します。

5. 接続したいSSIDを選択します。

参考

- プリンターの操作パネルに接続したいSSIDが表示されない場合は、 ボタンを押して一覧を更新してください。それでも表示されないときは、 ボタンを押してSSIDを直接入力してください。
- SSIDがわからない場合は無線LANルーター（アクセスポイント）本体のラベルなどに情報がないか確認してください。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。情報が見つからない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

6. パスワードを入力します。

参考

- パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
- SSIDがわからない場合は無線LANルーター（アクセスポイント）本体のラベルに書かれていないかを確認してください。ラベルには、「暗号化キー」「XXXX Key」などと書かれています。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているパスワードを使用します。

7. 入力が終わったら「設定を開始する」を選択します。

8. 「了解」を選択して終了します。

参考

接続に失敗した場合はA4サイズの普通紙をセットし、「接続診断結果を印刷する」を選択してネットワーク接続診断レポートを印刷します。

9. ネットワーク接続設定画面を閉じます。

関連情報

- ➡ 「文字入力の仕方」 19ページ
- ➡ 「ネットワーク接続状態の確認」 39ページ
- ➡ 「ネットワークの接続設定ができない」 171ページ

プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）

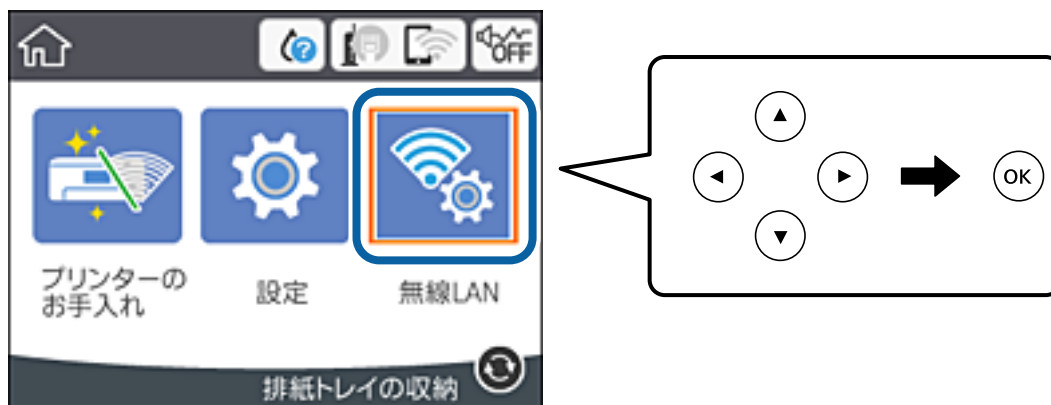
無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンで無線LAN（Wi-Fi）を自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- 無線LANルーター（アクセスポイント）がAOSSやWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している

参考 プッシュボタンの位置がわからない、またはプッシュボタンがなくソフトウェアで操作する場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

1. プリンターのホーム画面で「無線LAN」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください



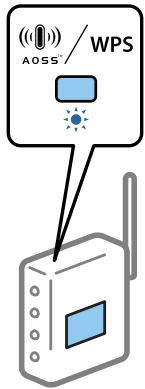
2. 「無線LANルーター(推奨)」を選択します。

3. OKボタンを押します。

既にネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は「無線LAN接続に変更する」または「設定を変更する」を選択します。

4. 「プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)」を選択します。

5. 無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンをランプが点滅するまで押します。



プッシュボタンの位置がわからない、またはボタンが見当たらない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

6. OKボタンを押します。

7. 画面を閉じます。

一定時間経過すると自動で画面が閉じます。

参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

8. ネットワーク接続設定画面を閉じます。

関連情報

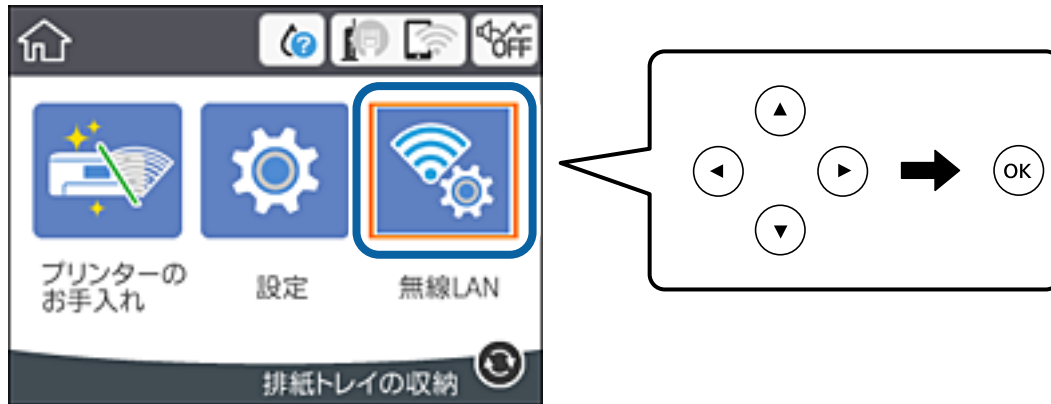
- ➡ [「ネットワーク接続状態の確認」 39ページ](#)
- ➡ [「ネットワークの接続設定ができない」 171ページ](#)

PINコードで設定する（WPS）

PINコードを使って無線LANルーター（アクセスポイント）に接続する方法です。無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードを無線LANルーター（アクセスポイント）に入力するときに、コンピューターを使います。

1. プリンターのホーム画面で「無線LAN」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください



2. 「無線LANルーター(推奨)」を選択します。

3. OKボタンを押します。

既にネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は「無線LAN接続に変更する」または「設定を変更する」を選択します。

4. 「その他」 - 「PINコード自動設定(WPS)」の順に選択します。

5. プリンターに表示されているPINコード（8桁の数字）を、2分以内にコンピューターから無線LANルーター（アクセスポイント）に入力します。

参考 PINコードの入力方法は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

6. OKボタンを押します。

7. 画面を閉じます。

「閉じる」を選択しなくても、一定時間を経過すると次の画面に進みます。

参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

8. ネットワーク接続設定画面を閉じます。

関連情報

- ➡ [「ネットワーク接続状態の確認」 39ページ](#)
- ➡ [「ネットワークの接続設定ができない」 171ページ](#)

ネットワーク詳細設定をする

ネットワークデバイス名、TCP/IP設定、プロキシサーバー設定などネットワークの詳細設定をします。ご利用のネットワーク環境を確認してから設定を進めてください。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
2. 「本体設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「詳細設定」を選択します。
3. 設定したい項目を選択し、設定値を選択または指定します。

関連情報

➡ [「ネットワーク詳細設定の設定項目」38ページ](#)

ネットワーク詳細設定の設定項目

設定したい項目を選択し、設定値を選択または指定します。

- デバイス名
入力できる文字は以下の通りです。
 - プリンター名として入力できる文字は以下の通りです。文字数：2～15（1文字は不可）
 - 使用できる文字：A～Z、a～z、0～9、-
 - 先頭に使用できない文字：0～9、-
 - 末尾に使用できない文字：×
- TCP/IP
 - 自動設定
DHCPサーバーによるIPアドレス自動取得を有効にしている場合やご家庭で無線LANルーターを使用している場合に選択します。
 - 手動設定
プリンターのIPアドレスが変更されると不都合な場合に選択します。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイのアドレス、DNSサーバーの設定をご利用の環境に合わせて入力してください。

IPアドレスを「自動」にすると、DNSサーバー設定は「手動設定」、「自動」を選択できます。DNSサーバーのアドレスを自動取得できない場合は「手動設定」を選択して、プライマリーDNSサーバーとセカンダリーDNSサーバーのアドレスを直接入力してください。
- プロキシサーバー
 - 使用しない
ご家庭の環境ではこれを選択します。
 - 使用する
ご利用のネットワーク環境でプロキシサーバーを使っていてプリンターにも設定する場合に選択します。プロキシサーバー名とポート番号を続けて入力します。
- IPv6アドレス
 - 有効
IPv6アドレスを使う場合に選択します。
 - 無効
IPv4アドレスを使う場合に選択します。

- Link Speed & Duplex

有線LAN の伝送速度と双方向通信の種類を選択します。自動以外を選択したときは、使用しているハブの設定に合わせて選択してください。

- 自動
- 10BASE-T Half Duplex
- 10BASE-T Full Duplex
- 100BASE-TX Half Duplex
- 100BASE-TX Full Duplex

ネットワーク接続状態の確認

ネットワーク接続状態を確認するには、いくつかの方法があります。

ネットワークアイコン

プリンターのホーム画面にあるネットワークアイコンでネットワークの接続状態と電波強度を確認できます。



関連情報

➔ [「画面に表示されるアイコン」 17ページ](#)

操作パネルでネットワークの詳細情報を確認する

プリンターがネットワーク接続されていると、確認したい項目を選択することでその他ネットワーク関連の情報も確認できます。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
2. 「本体設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「ネットワーク情報」を選択します。
3. 確認したいメニューを選択します。
 - 有線・無線接続状態
有線または無線接続時のネットワーク情報（デバイス名、接続状態、電波状態など）が表示されます。

ネットワーク設定

- Wi-Fi Direct接続状態
Wi-Fi Directの有効状態、SSID、パスワードなどが表示されます。
- ステータスシート印刷
ネットワークステータスシートを印刷します。有線、無線、Wi-Fi Directの情報が複数枚印刷されます。

ネットワーク接続診断レポートを印刷する

プリンターと無線LANルーター（アクセスポイント）の接続状態を確認するために、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で〔設定〕を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
3. 〔本体設定〕 - 〔ネットワーク設定〕 - 〔接続診断〕を選択します。
診断が始まります。
4. 〔接続診断結果を印刷する〕を選択します。
5. ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。
6. 画面を閉じます。

関連情報

➡ [「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」41ページ](#)

ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法

ネットワーク接続診断レポートのメッセージとエラー番号を確認して対処してください。

ネットワーク接続診断レポート	
診断結果	NG
エラー番号	(E-7)
以下のネットワーク設定情報を確認し、“ネットワーク (SSID)” が無線接続したいSSIDかを確認してください。 正しければパスワードを確認し、設定し直してください。 何らかのトラブルが発生したときは、マニュアル等をご覧の上、対処してください。	
診断項目	
指定のネットワーク (SSID) の有無の確認	OK
無線モードの確認	OK
セキュリティ方式の確認	OK
MACアドレスフィルタリング設定の確認	OK
パスワードの確認	NG
IPアドレスの確認	未診断
IP詳細設定の確認	未診断
ネットワーク設定情報	
プリンター名	EPSON XXXXXX
プリンター型番	XX-XXX Series
IPアドレス	0.0.0.0
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	
ネットワーク (SSID)	
無線セキュリティ設定	WPA2-PSK (AES)
電波状態	悪い
MACアドレス	

a. エラー番号

b. ネットワーク環境に関するメッセージ

関連情報

- ➡ [「E-1」 42ページ](#)
- ➡ [「E-2, E-3, E-7」 42ページ](#)
- ➡ [「E-5」 43ページ](#)
- ➡ [「E-6」 43ページ](#)
- ➡ [「E-8」 43ページ](#)
- ➡ [「E-9」 44ページ](#)
- ➡ [「E-10」 44ページ](#)
- ➡ [「E-11」 44ページ](#)
- ➡ [「E-12」 45ページ](#)
- ➡ [「E-13」 45ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク環境に関するメッセージ」 46ページ](#)

E-1

対処方法：

- LAN ケーブルが、プリンターやハブなどのネットワーク機器にしっかり差し込まれているか確認してください。
- ハブなどのネットワーク機器の電源が入っているか確認してください。
- プリンターを無線LAN（Wi-Fi）で使用したい場合は、プリンターの無線LANが有効になっていないため、無線LAN 接続設定をやり直してください。

E-2, E-3, E-7

対処方法：

- 無線LANルーターの電源が入っているか確認してください。
- コンピューターやその他の機器が無線LANルーターと正常に通信できているか確認してください。
- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターと無線LANルーターは近くに置き、間にある障害物は取り除いてください。
- SSIDを直接入力したときは、入力したSSIDが正しいかを確認してください。SSIDはネットワーク接続診断レポートの「ネットワーク設定情報」で確認できます。
- 1つの無線LANルーターに複数のSSIDが存在する場合、表示されたSSIDから選択してください。SSIDが非対応の周波数を使用していると、SSIDは表示されません。
- プッシュボタンを使った自動設定をする場合は、お使いの無線LANルーターがWPSに対応しているか確認してください。WPSに対応していないときは、プッシュボタンを使った自動設定はできません。
- SSIDにASCII文字（半角英数字、記号）以外の文字列が使われていないか確認してください。プリンターは、ASCII文字以外の文字列が含まれたSSIDは表示できません。
- 無線LANルーターに接続する場合は、SSIDとパスワードを事前に確認してください。無線LANルーターをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードが分からない場合は無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
- スマートデバイスなどのテザリング機能で生成したSSIDに接続したい場合は、スマートデバイスのマニュアルなどでSSIDとパスワードを確認してください。
- 無線LAN（Wi-Fi）で突然接続できなくなった場合は、以下を確認してください。どれかに当てはまる場合は、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。
<http://epson.sn-> [セットアップ]
 - お使いのネットワーク環境に、新たに別のスマートデバイスからプッシュボタン自動設定（AOSS／WPS）で設定したか
 - この無線LAN（Wi-Fi）ネットワークは、プッシュボタン自動設定以外の方法で設定されたか
 - 株式会社バッファロー製の無線LANルーターで、プッシュボタンで設定（AOSS）できるタイプを使っているか

関連情報

- ➡ 「コンピューターとの接続」 23ページ
- ➡ 「プリンターのネットワーク設定」 33ページ

E-5

対処方法：

無線LANルーターが以下のいずれかのセキュリティ方式になっているかを確認してください。なっていない場合は、以下のセキュリティ方式を使用するよう無線LANルーターの設定を変更し、プリンターのネットワーク設定をし直してください。

- WEP-64 bit (40 bit)
- WEP-128 bit (104 bit)
- WPA PSK (TKIP/AES) *
- WPA2 PSK (TKIP/AES) *
- WPA (TKIP/AES)
- WPA2 (TKIP/AES)

* WPA PSKはWPA Personal、WPA2 PSKはWPA2 Personalとも呼ばれます。

E-6

対処方法：

- MACアドレスフィルタリングが無効になっていることを確認してください。有効の場合は、プリンターのMACアドレスを登録して、フィルタリングされないようにしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。プリンターのMACアドレスはネットワーク接続診断レポートの [ネットワーク設定情報] で確認できます。
- 無線LANルーターのWEPセキュリティ方式でShared認証が有効になっている場合は、認証キーおよびインデックスが正しいことを確認してください。
- 無線LANルーターに設定されている同時接続可能な機器数が、接続するネットワーク機器の台数より少ない場合は、接続できる数を増やしてください。設定方法は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

関連情報

➡ [「コンピューターとの接続」 23ページ](#)

E-8

対処方法：

- プリンターのTCP/IP設定を**自動**にしているときは、無線LANルーターのDHCPを有効にしてください。
- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、手動で設定したIPアドレスが有効範囲外（0.0.0.0 など）のため、無効になっています。有効なIPアドレスをプリンターの操作パネル、またはWeb Configから設定してください。

関連情報

➡ [「ネットワーク詳細設定をする」 37ページ](#)

E-9

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターを利用する機器の電源が入っているか
- プリンターを利用する機器から、インターネットへのアクセスや同じネットワーク上の、他のコンピューター、ネットワーク機器にアクセスできるか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。続いて、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。

<http://epson.sn>- [セットアップ]

関連情報

➡ [「コンピューターとの接続」23ページ](#)

E-10

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしているときは、ネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか

ネットワークアドレスが間違っている場合は、設定し直してください。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク接続診断レポートの「ネットワーク設定情報」で確認できます。

DHCPを有効にしているときは、プリンターのTCP/IP設定でIPアドレスを**自動**にしてください。IPアドレスを手動で設定したい場合は、ネットワーク接続診断レポートの「ネットワーク設定情報」でプリンターのIPアドレスを確認し、プリンターのネットワーク設定画面で手動を選択して、設定してください。サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定してください。

それでもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。

関連情報

➡ [「ネットワーク詳細設定をする」37ページ](#)

➡ [「ネットワークステータスシートを印刷する」46ページ](#)

E-11

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしたときは、プリンターに設定されたデフォルトゲートウェイのアドレスが正しいか

ネットワーク設定

- デフォルトゲートウェイに指定した機器の電源が入っているか

デフォルトゲートウェイのアドレスを正しく設定してください。プリンターのデフォルトゲートウェイのアドレスはネットワーク接続診断レポートの「ネットワーク設定情報」で確認できます。

関連情報

- ➡ 「ネットワーク詳細設定をする」 37ページ
- ➡ 「ネットワークステータスシートを印刷する」 46ページ

E-12

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- 手動で設定したプリンターのネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか
- 他の機器のネットワークアドレス（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が同一になっているか
- 他の機器のIPアドレスと重複していないか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下の対処を試してみてください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- インストーラーを使って、ネットワーク設定をやり直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<http://epson.sn-> [セットアップ]
- セキュリティタイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

- ➡ 「ネットワーク詳細設定をする」 37ページ
- ➡ 「コンピューターとの接続」 23ページ

E-13

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク機器（無線LANルーター、ハブ、ルーターなど）の電源が入っているか
- プリンター以外のネットワーク機器が手動でTCP/IP設定されていないか。（他のネットワーク機器のTCP/IP設定が手動で、プリンターのTCP/IP設定のみ自動設定になっていると、プリンターだけが異なるネットワークになってしまう可能性があります。）

問題がないときは、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。

ネットワーク設定

- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
<http://epson.sn-> [セットアップ]
- セキュリティタイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

- ➡ 「ネットワーク詳細設定をする」37ページ
- ➡ 「コンピューターとの接続」23ページ

ネットワーク環境に関するメッセージ

メッセージ	対処方法
* 指定のネットワーク(SSID)が複数見つかりました。ご確認ください。	複数の無線LANルーターに同じSSIDが設定されている可能性があります。無線LANルーターの設定を確認して、SSIDを変更してください。
*無線環境の改善が必要です。アクセスポイントの電源を入れ直してください。それでも解消しないときはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。	プリンターを無線LANルーターの近くに移動し、機器間にある障害物を取り除いてから無線LANルーターの電源を入れ直します。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。それでも接続できない場合は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
*無線接続が可能な機器数の上限に達しています。機器を追加したいときは、他の機器の接続を解除してください。	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で同時接続できる無線機器が最大限接続されています。他のコンピューターやスマートデバイスを追加するには、プリンターを使用していないコンピューターやスマートデバイスの接続を解除してから追加してください。 同時接続できる無線機器の台数と接続されている台数は、プリンターの操作パネルまたはネットワークステータスシートで確認できます。
周囲にWi-Fi Directと重複するSSIDが存在します。スマートデバイス(無線機器)をプリンターに接続できないときは、Wi-Fi DirectのSSIDを変更してください。	プリンターの操作パネルからWi-Fi Direct設定の画面を表示し、設定を変更するメニューから接続名を変更してください。接続名はDIRECT-XX-の後に続く文字列を変更できます。半角32文字以内で指定してください。

ネットワークステータスシートを印刷する

ネットワークステータスシートを印刷すると、プリンターのネットワーク情報や状態を確認できます。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
3. 「本体設定」 - 「ネットワーク設定」 - 「ネットワーク情報」を選択します。
4. 「ステータスシート印刷」を選択します。

5. メッセージを確認して、ネットワークステータスシートを印刷します。
6. 画面を閉じます。
一定時間経過すると、自動で画面が閉じます。

無線LANルーター（アクセスポイント）を交換または追加したときは

無線LANルーター（アクセスポイント）を交換してSSIDが変わった場合や、新しく無線LANルーター（アクセスポイント）を設置して無線LAN（Wi-Fi）環境を構築した場合などは、再度無線LAN設定をしてください。

関連情報

➡ [「コンピューターとの接続形態の再設定」47ページ](#)

コンピューターとの接続形態の再設定

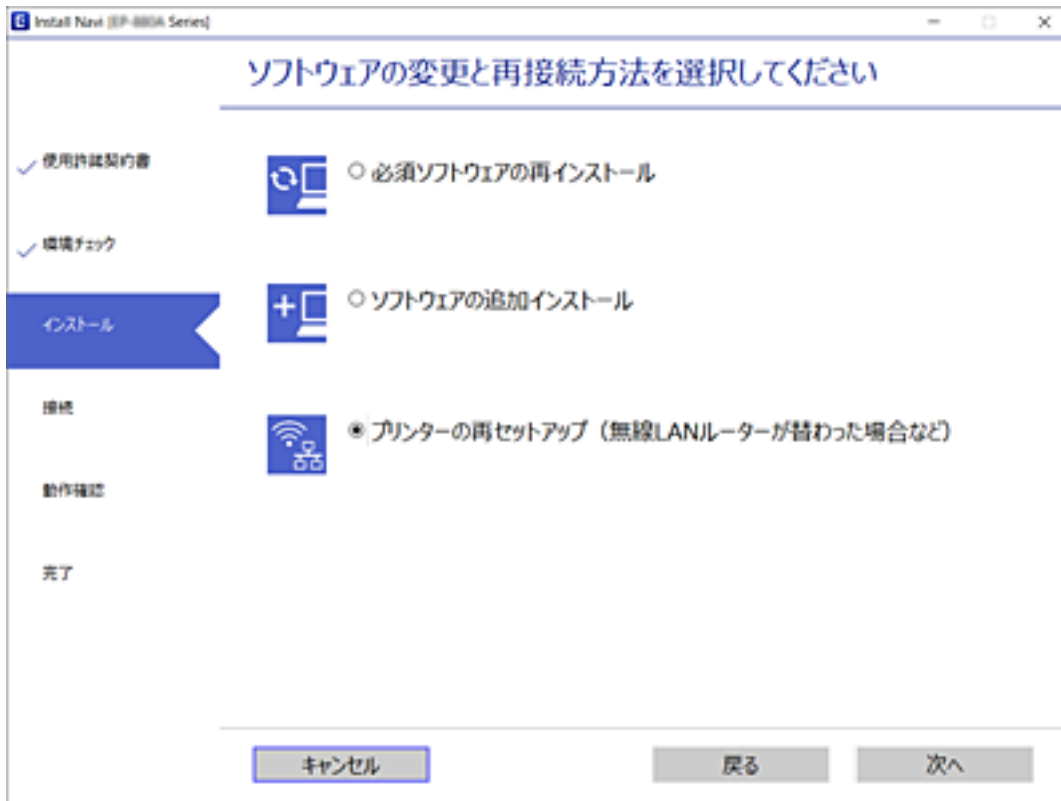
インストーラーを使って別の接続形態に設定し直します。

- ウェブサイトから設定
以下のウェブサイトアクセスして、製品名を入力します。[セットアップ]に進んで作業を開始します。
<http://epson.sn>
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従って操作します。

「ソフトウェアの変更と再接続方法を選択してください」画面で「プリンターの再セットアップ（無線LANルーターが替わった場合など）」を選択して、「次へ」をクリックします。



操作パネルで有線LAN接続に変更する

無線LAN（Wi-Fi）接続時に操作パネルから有線LAN接続に変更するには以下の手順で操作します。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
2. 「[本体設定] - [ネットワーク設定] - [有線LAN接続設定]」を選択します。
3. OKボタンを押します。
4. プリンターとルーターをLANケーブルで接続します。

Wi-Fi Direct（シンプルAP）の設定を変更する

Wi-Fi Direct（シンプルAP）が有効なとき、「[無線LAN] - [Wi-Fi Direct] - [設定に進む] - [設定を変更する]」を選択すると、以下のメニューが表示され設定を変更できます。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください

ネットワーク名（SSID）を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）のネットワーク名（SSID）を任意の値に変更します。ネットワーク名（SSID）に設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。

ネットワーク名（SSID）を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続する場合は新しいネットワーク名（SSID）で接続設定をしてください。

パスワードを変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）のパスワードを任意に変更します。パスワードに設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。

パスワードを変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続する場合は新しいパスワードで接続設定をしてください。

周波数帯を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）の周波数帯を変更します。2.4GHzまたは5GHzに設定できます。

周波数帯を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続してください。

周波数帯を5GHzに設定した場合、5GHz非対応のデバイスからは再接続できなくなります。

Wi-Fi Direct(シンプルAP)を無効にする

Wi-Fi Direct（シンプルAP）を無効にします。無効にすると接続しているデバイスは全て切断されます。

Wi-Fi Direct（シンプルAP）設定を初期の状態に戻す

Wi-Fi Direct（シンプルAP）設定全てを購入時の設定に戻します。

また、プリンターが保持しているスマートデバイスのWi-Fi Direct機能を使った接続情報の登録を削除します。

参考 以下の設定項目は、Web Configの［ネットワーク］タブ - ［Wi-Fi Direct］からも設定できます。

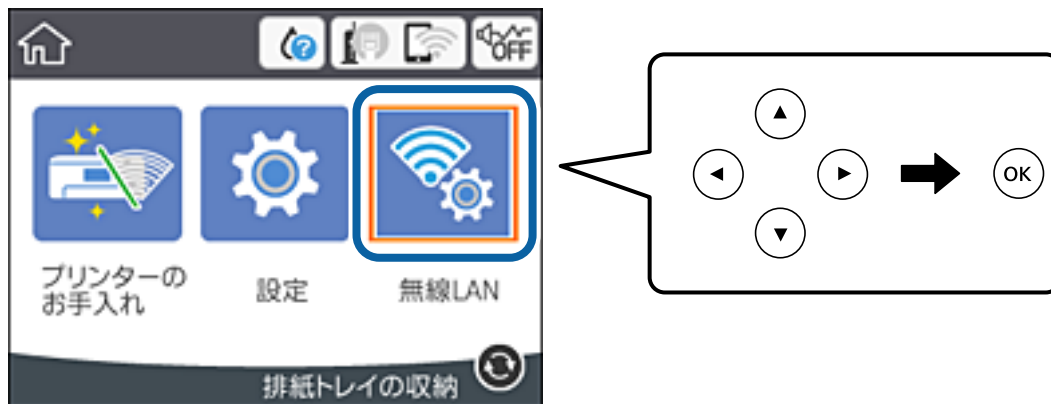
- Wi-Fi Direct（シンプルAP）を有効または無効にする
- ネットワーク名（SSID）を変更する
- パスワードを変更する
- 周波数帯を変更する
- Wi-Fi Direct（シンプルAP）の設定を初期の状態に戻す

操作パネルから無線LANを無効にする

無線LAN（Wi-Fi）接続時に無線LANを無効にすると、無線接続が切断されます。

1. プリンターのホーム画面で「無線LAN」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください



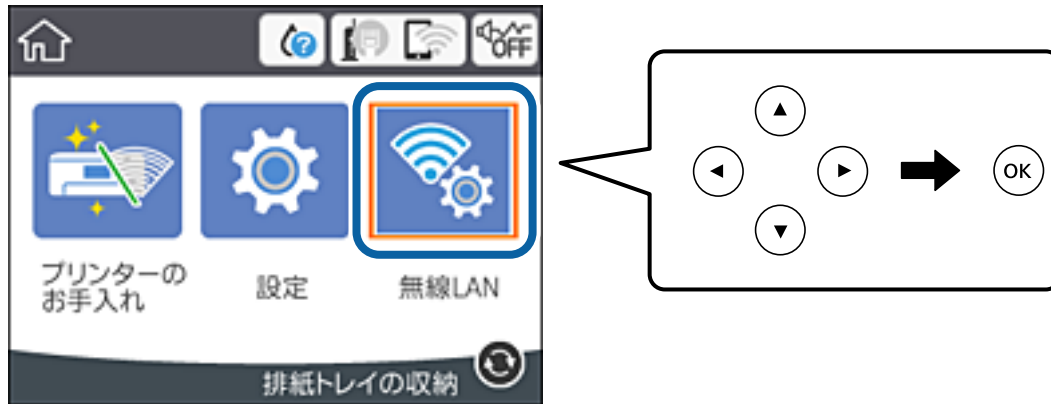
2. 「無線LANルーター(推奨)」を選択します。
ネットワーク状態が表示されます。
3. 「設定を変更する」を選択します。
4. 「その他」 - 「無線LANを無効にする」を選択します。
5. メッセージを確認して、設定を開始します。
6. 完了メッセージが表示されたら、画面を閉じます。
一定時間経過すると自動で画面が閉じます。
7.  ボタンを押します。

操作パネルからWi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にする

- 参考** Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で複数のコンピューターやスマートデバイスがプリンターと接続されていた場合、Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にすると、全ての接続が切断されます。特定の機器だけを切断したいときは、スマートデバイス側から接続を切断してください。

1. プリンターのホーム画面で「無線LAN」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください



2. 「Wi-Fi Direct」を選択します。
Wi-Fi Directの情報が表示されます。
3. OKボタンを押します。
4. 「設定を変更する」を選択します。
5. 「Wi-Fi Directを無効にする」を選択します。
6. OKボタンを押します。
7. 完了メッセージが表示されたら、画面を閉じます。
一定時間経過すると自動で画面が閉じます。
8.  ボタンを押します。

操作パネルからネットワーク設定を初期の状態に戻す

ネットワーク設定全てを購入時の設定に戻します。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
2. 「初期設定に戻す」 - 「ネットワーク設定」の順に選択します。
3. メッセージを確認して、「はい」を選択します。
4. 完了メッセージが表示されたら、画面を閉じます。
一定時間経過すると、自動で画面が閉じます。

ネットワーク設定

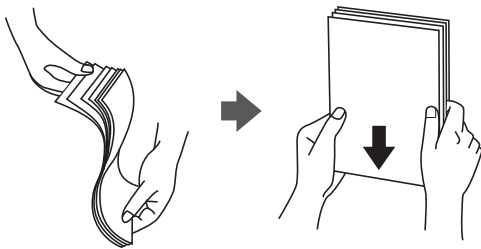
関連情報

- ➡ [「コンピューターとの接続」 23ページ](#)
- ➡ [「プリンターのネットワーク設定」 33ページ](#)

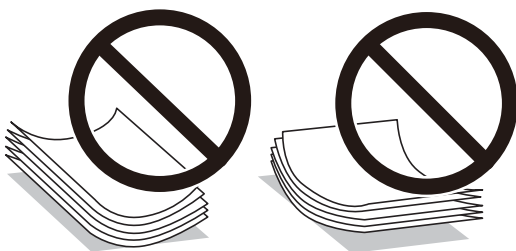
印刷用紙をセットする

印刷用紙取り扱い上のご注意

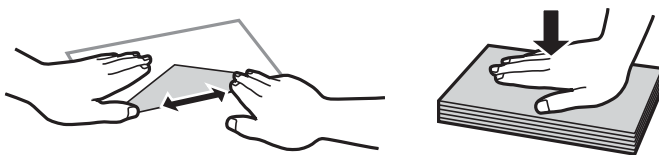
- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



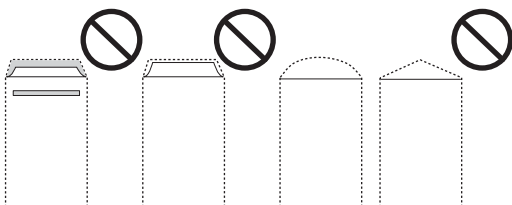
- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



- 波打っている、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。

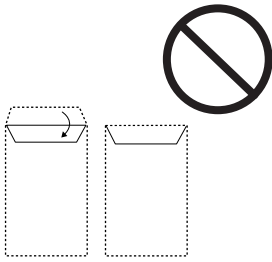


- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、ふたが円弧や三角形の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

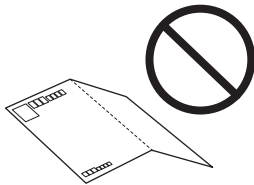


印刷用紙をセットする

- ふたを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。
- ハガキの両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。
- 折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



関連情報

➡ [「プリンター部の仕様」184ページ](#)

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2018年6月現在の情報です。

エプソン製専用紙（純正品）

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

文書の印刷に適する用紙



用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
両面上質普通紙＜再生紙＞	A3	-	40*2	手動	○*4
	A4	160*1	40*2	自動、手動*3	○*4

印刷用紙をセットする

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
ビジネス普通紙	A3 ノビ、A3	-	50*2	手動*3	○*4
	A4	200*1	50*2	自動、手動*3	○*4

*1： 片面印刷済みの用紙をセットするときは60枚まで

*2： 片面印刷済みの用紙をセットするときは20枚まで

*3： 背面トレイのみ対応

*4： プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

文書と写真の印刷に適する用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
スーパーファイン紙	A3ノビ、A3	-	20	-	○*3
	A4	80	20		
両面スーパーファイン紙	A4	50*1	1	自動、手動*2	○*3
フォトマット紙	A3ノビ、A3	-	20	-	○
	A4	20	20		

*1： 片面印刷済みの用紙をセットするときは1枚まで

*2： 背面トレイのみ対応

*3： プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

写真の印刷に適する用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
写真用紙クリスピー<高光沢>	A3ノビ、A3、四切	-	20	-	○
	A4、六切、2L判、KGサイズ、L判	50	20		
写真用紙<光沢>	A3ノビ、A3、四切	-	20	-	○
	A4、六切、2L判、ハイビジョンサイズ、KGサイズ、L判	50	20		
写真用紙<絹目調>	A3ノビ、A3	-	20	-	○
	A4、2L判、L判	50	20		

印刷用紙をセットする

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
写真用紙ライト<薄手光沢>	A3ノビ、A3	-	20	-	○
	A4、2L判、KGサイズ、L判	50	20		

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙



用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	50*1	20	自動*2	○*3
PMマットハガキ	ハガキ	50*1	20	自動*2	○*3
写真用紙<絹目調>ハガキ	ハガキ	50*1	20	自動*2	○*3

*1： 片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで

*2： コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。

www.epson.jp/support/faq/

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「ハガキ自動両面」などのキーワード入力で検索できます。

*3： 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

ラベル、名刺などの様々な用紙



用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
写真用紙<光沢>カードサイズ	カードサイズ	-	20	-	○
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	1	1	-	-
両面名刺用紙<半光沢>	名刺	-	20	手動	○
両面マット名刺用紙*2	A4	1	1	手動*1	-
手づくりフォトブック	A5（24穴）	-	1	-	-

*1： 背面トレイのみ対応

*2： 両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。

www.epson.jp/support/faq/

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

➡ [「各部の名称と働き」14ページ](#)

市販の印刷用紙

普通紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
コピー用紙 事務用普通紙*1 レターヘッド*7	A3ノビ、A3	-	50*4	手動	○*6
	B4	-	50*4	手動	-
	A4、Letter	用紙ガイドの三角マークが示す線まで*2	50*4	自動、手動*5	○*6
	B5		50*4	自動、手動*5	-
	A5、A6、B6	用紙ガイドの三角マークが示す線まで*2	50*4	手動*5	-
	Legal	50	50*4	手動*5	-
	ユーザー定義サイズ (mm) 89×127～215.9×1200	1*3	1	自動*8、手動*5	-
	ユーザー定義サイズ (mm) 54×86～329×1200	-	1	自動*8、手動	-

*1： 穴あき用紙にも対応していますが、背面トレイに1枚だけセットできます。

*2： 片面印刷済みの用紙をセットするときは60枚まで

*3： Legalサイズより長い用紙は、背面トレイにセットしてください。

*4： 手動両面印刷時に片面印刷済みの用紙をセットするときは20枚まで

*5： 背面トレイのみ対応

*6： プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。

*7： 差出人名、会社名などの情報が、ヘッダー部分にあらかじめ印刷されている用紙。用紙の先端に3mm以上の余白が必要です。レターヘッド紙は両面印刷はできません。

*8： 自動両面印刷の対応サイズは182×257～215.9×297mm

印刷用紙をセットする

ハガキ用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
郵便ハガキ*2*3	ハガキ	65*4	20	自動*5、手動*1	○*6
郵便ハガキ(インクジェット紙)*2	ハガキ	65*4	20	自動*5、手動*1	○*6
往復ハガキ*2	往復ハガキ	20	20	手動*1	-

*1： 背面トレイのみ対応

*2： 日本郵便株式会社製

*3： 慶弔用ハガキや写真店などでプリントした（写真を貼り合わせた）ハガキなど、厚手のハガキは背面トレイにセットしてください。

*4： 片面印刷済みの用紙をセットするときは40枚まで

*5： コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのホームページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。

www.epson.jp/support/faq/

製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「ハガキ自動両面」などのキーワード入力で検索できます。

*6： 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

封筒

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		両面印刷	フチなし印刷
		用紙カセット	背面トレイ		
長形封筒*1	長形3号、4号	10	10	-	-
洋形封筒*2	洋形1号、2号、3号、4号	10	10	-	-
角形封筒*1	角形2号、20号	-	10	-	-

*1： Mac OSからの印刷は非対応

*2： 宛名面のみ対応

関連情報

➡ [「各部の名称と働き」14ページ](#)

用紙種類の一覧

以下は2018年6月現在の情報です。

最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。

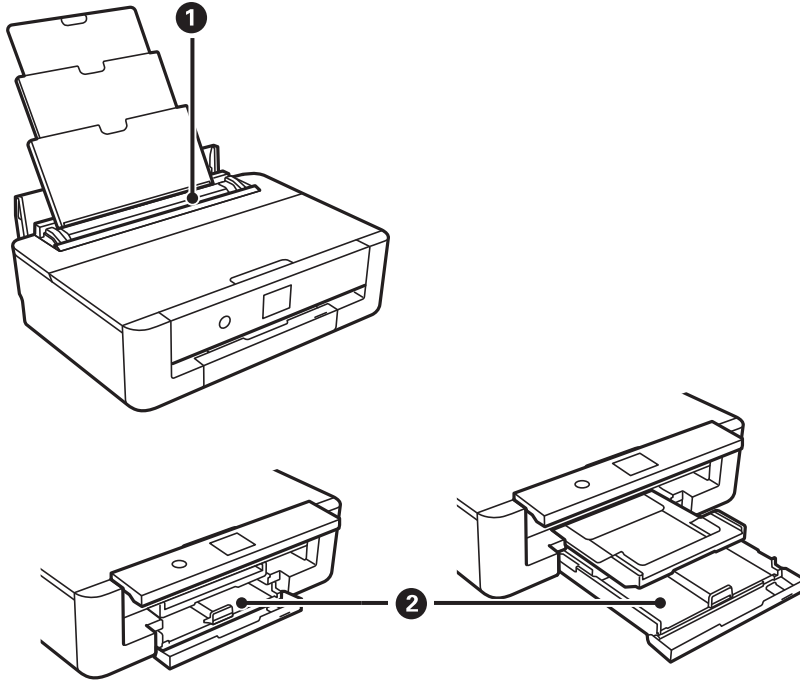
印刷用紙をセットする

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー、スマートデバイス *1
両面上質普通紙<再生紙>	普通紙	普通紙
ビジネス普通紙	ビジネス普通紙	ビジネス普通紙
写真用紙クリスピー<高光沢>	写真用紙クリスピー	EPSON 写真用紙クリスピー
写真用紙<光沢> 写真用紙<絹目調>	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙<絹目調>ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON 写真用紙
写真用紙ライト<薄手光沢>	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート 両面スーパーファイン紙	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON スーパーファイン紙
PMマットハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON フォトマット紙
両面名刺用紙<半光沢>	両面名刺用紙 半光沢	EPSON 両面名刺用紙 半光沢
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙
手づくりフォトブック	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
コピー用紙 事務用普通紙	普通紙	普通紙
レターヘッド	レターヘッド	レターヘッド
郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ(IJ)	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
往復ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ
長形封筒 角形封筒 洋形封筒	封筒	封筒

*1： スマートデバイスからの印刷時は、Epson iPrintを使ったときだけこれらの用紙種類が選択可能

給紙装置の特徴

本製品は2つの給紙装置があります。用紙サイズや印刷用途に合わせて用紙をセットしてください。



①	背面トレイ	- 対応している全ての印刷用紙が複数枚セットできます。 - 用紙カセットにはセットできないルーズリーフなどの穴あき用紙もセットできます。
②	用紙カセット	- 用紙を複数枚セットできます。 - よく使うA4サイズの普通紙を常にセットしておくくと便利です。

関連情報

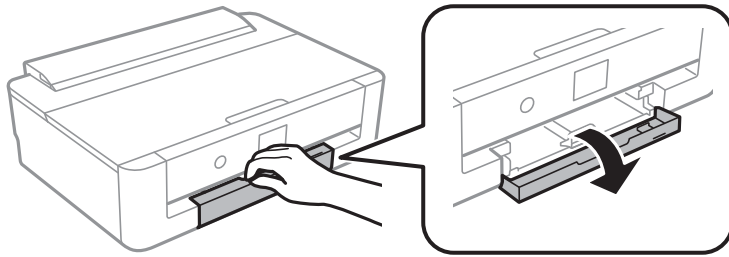
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)
- ➡ [「背面トレイに印刷用紙をセットする」67ページ](#)

用紙カセットに印刷用紙をセットする

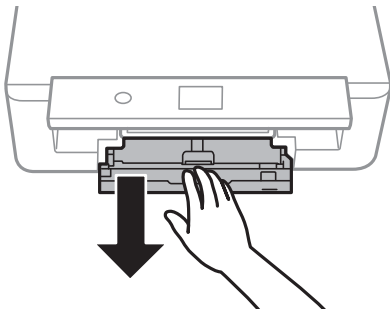
1. 排紙トレイが出ているときは、ホーム画面で  ボタンを押して収納します。

印刷用紙をセットする

2. 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。

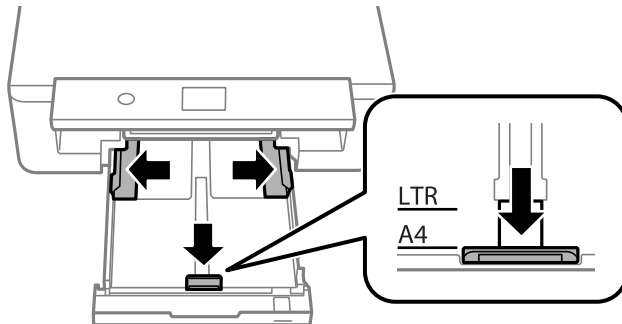


3. プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き出します。

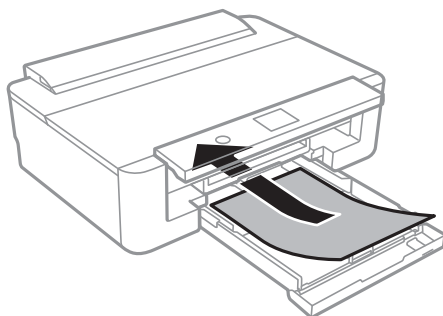


参考 用紙カセットは完全に引き抜かなくても用紙をセットできます。用紙カセットを取り外すには、少し上に持ち上げながら引き抜いてください。

4. 左右の用紙ガイドはいっぱいまで広げて、手前の用紙ガイドはセットする印刷用紙のサイズに合わせます。



5. 印刷する面を下にして、用紙カセットの奥に突き当ててセットします。

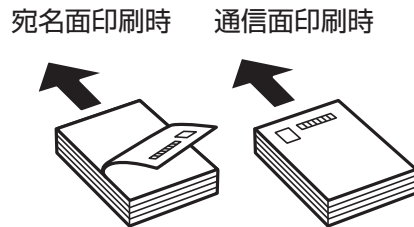


印刷用紙をセットする

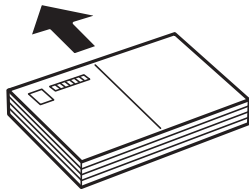
！重要 一つの用紙カセットに種類の異なる用紙をセットしないでください。

ハガキや封筒は、図の矢印で示した方向を用紙カセットの奥に向けてセットします。

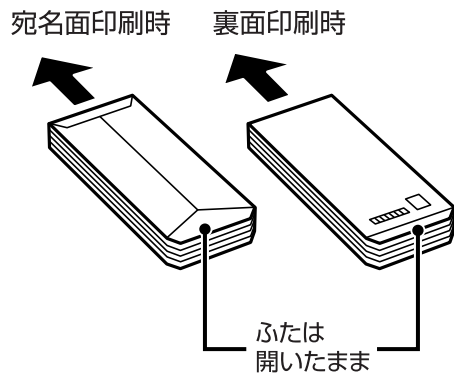
- ハガキ



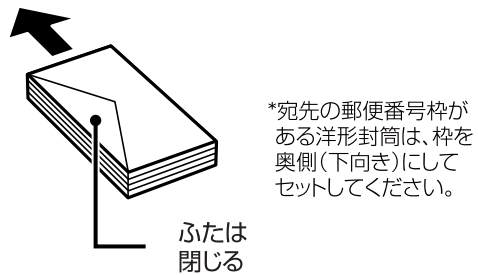
- 往復ハガキ
印刷方向は「縦」にしてください。



- 長形封筒

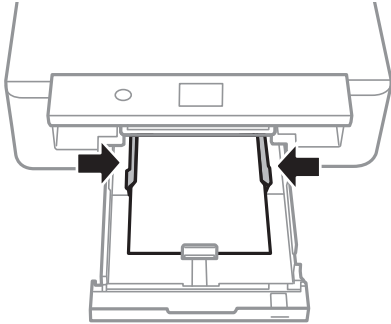


- 洋形封筒宛名面

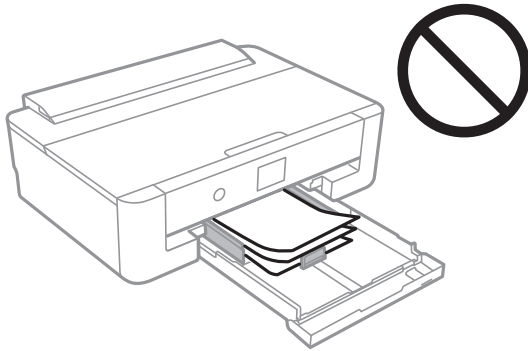


印刷用紙をセットする

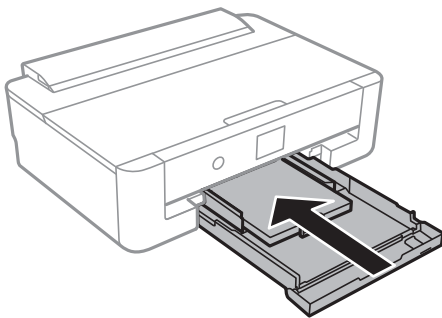
6. 左右の用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



！重要 セット可能枚数を超えてセットしないでください。



7. 用紙が崩れないように、用紙カセットをゆっくり差し込みます。



8. 操作パネルに表示された用紙サイズと用紙種類の設定を確認します。このままでいい場合は「閉じる」を選択して終了します。変更する場合は変更したい項目を選択して、設定を変更します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください

印刷用紙をセットする

参考

- よく使うサイズと種類の組み合わせをお気に入り登録しておくと、そのたびに設定する必要がなくなります。登録したお気に入りの名前を選択するだけでその用紙情報が設定されます。
お気に入りへの登録は、[よく使う用紙設定] を選択し、次の画面で ▶ ボタンを押して、用紙サイズと種類を指定してください。
- 以下のメニューで [設定画面自動表示] を無効にしていると、設定画面は表示されません。この場合、iPhone や iPad などから AirPrint を使った印刷ができなくなります。
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [設定画面自動表示]
- レターヘッド紙の場合、用紙種類で [レターヘッド] を選択してください。
- レターヘッド紙の場合、設定より小さい用紙に印刷すると、用紙をはみ出して印刷してプリンター内部が汚れ、用紙に付着する可能性があります。用紙サイズの設定を確認してください。
- レターヘッド紙は両面印刷はできません。また、印刷速度が遅くなります。

9. 設定を確認して [閉じる] を選択します。

参考

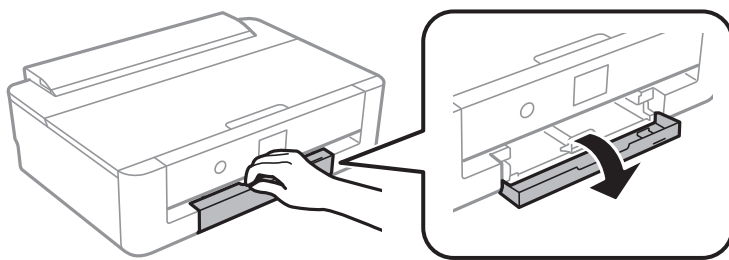
印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。

関連情報

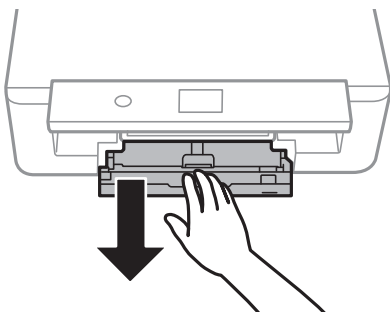
- ➡ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」 53ページ](#)
- ➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」 54ページ](#)
- ➡ [「プリンター設定」 143ページ](#)

A4サイズより長い用紙をセットする

1. 排紙トレイが出ているときは、ホーム画面で  ボタンを押して収納します。
2. 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。



3. プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き出します。

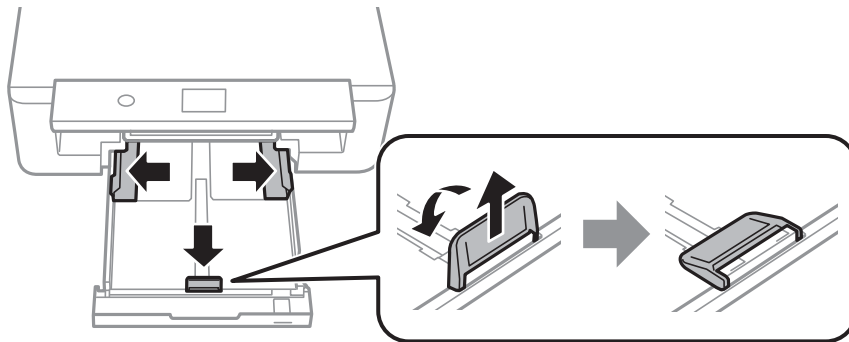


印刷用紙をセットする

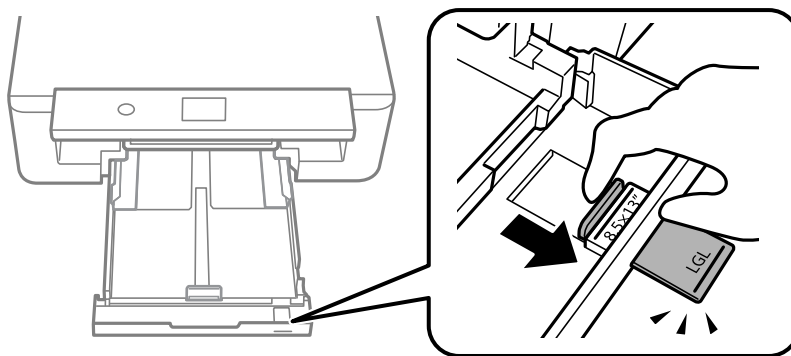


用紙カセットは完全に引き抜かなくても用紙をセットできます。用紙カセットを取り外すには、少し上に持ち上げながら引き抜いてください。

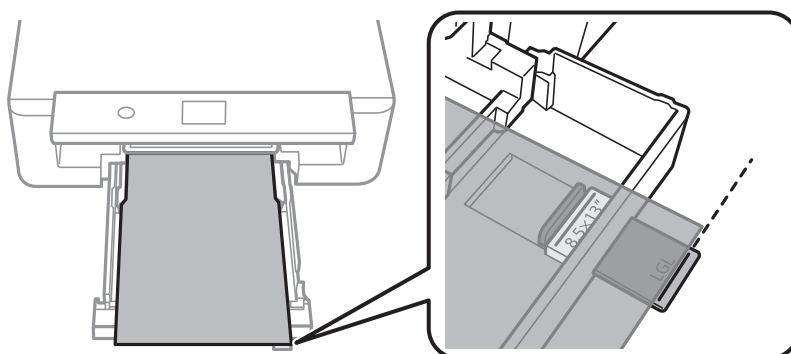
4. 用紙ガイドをいっぱいまで広げて、手前の用紙ガイドを倒します。



5. 延長用紙ガイドを引き出します。

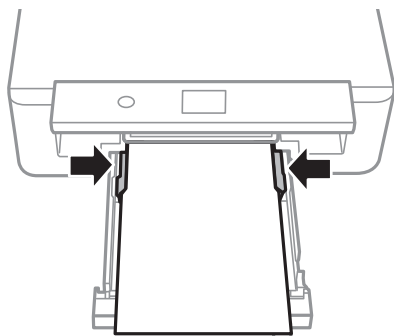


6. 印刷する面を下にして、線に合わせて用紙をセットします。

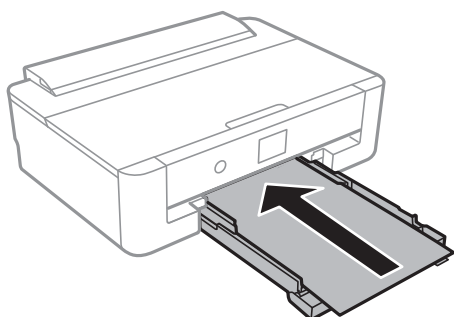


印刷用紙をセットする

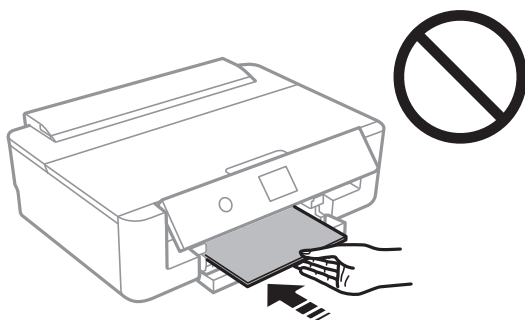
7. 左右の用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



8. 用紙が崩れないように、用紙カセットをゆっくり差し込みます。



！重要 用紙は押し込まないでください。



9. 操作パネルに表示された用紙サイズと用紙種類の設定を確認します。このままでいい場合は「閉じる」を選択して終了します。変更する場合は変更したい項目を選択して、設定を変更します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください

参考

- よく使うサイズと種類の組み合わせをお気に入りに登録しておくと、そのたびに設定する必要がなくなります。登録したお気に入りの名前を選択するだけでその用紙情報が設定されます。
お気に入りへの登録は、「よく使う用紙設定」を選択し、次の画面で▶ボタンを押して、用紙サイズと種類を指定してください。
- 以下のメニューで「設定画面自動表示」を無効にしていると、設定画面は表示されません。この場合、iPhoneやiPadなどからAirPrintを使った印刷ができなくなります。
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [設定画面自動表示]

10. 設定を確認して「閉じる」を選択します。

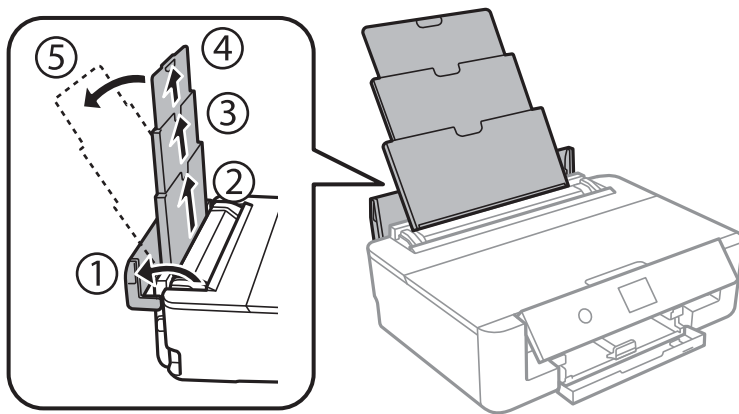
参考 印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。

関連情報

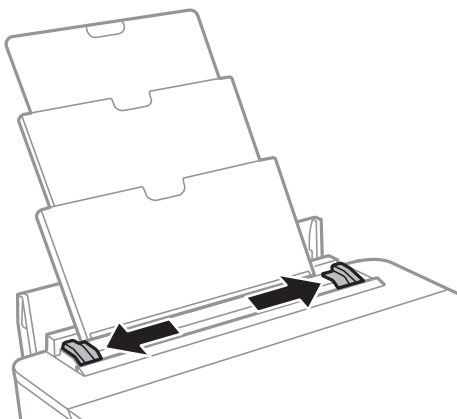
- ➡ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」 53ページ
- ➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」 54ページ
- ➡ 「プリンター設定」 143ページ

背面トレイに印刷用紙をセットする

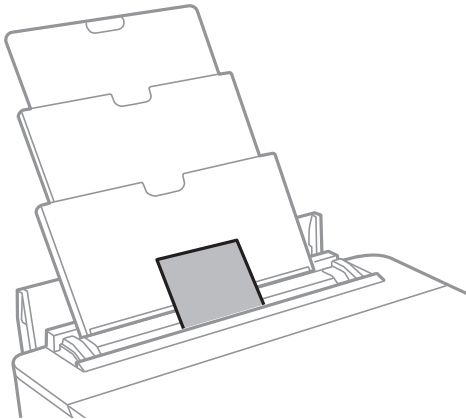
1. 給紙口カバーを開け、用紙サポートを引き出して、後ろに倒して固定します。



2. 用紙ガイドを広げます。



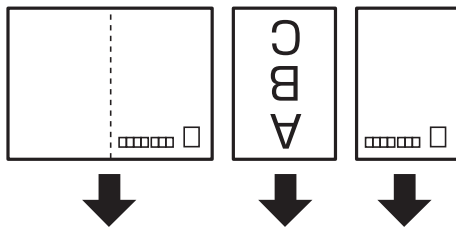
3. 印刷する面を手前にして、背面トレイの中央にセットします。



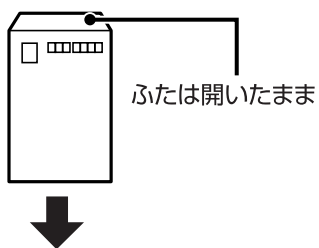
！重要

- 往復ハガキを除き、用紙は縦長方向にセットしてください。名刺サイズの下紙を横長方向にセットすると、取り除けなくなることがあります。
- セット可能枚数を超過してセットしないでください。

• ハガキ

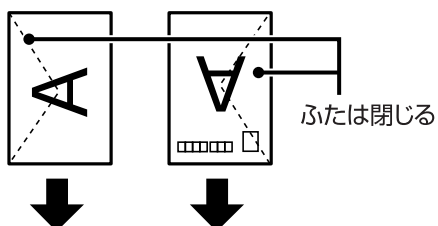


• 長形封筒



• 封筒

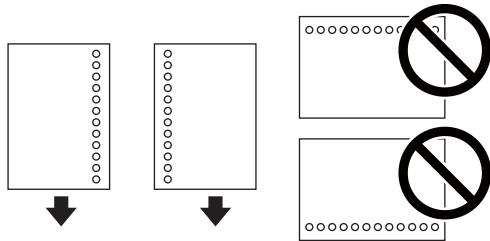
宛名が横書きの場合はふたを左にしてセットしてください。縦書きの場合は郵便番号枠を下にしてセットしてください。



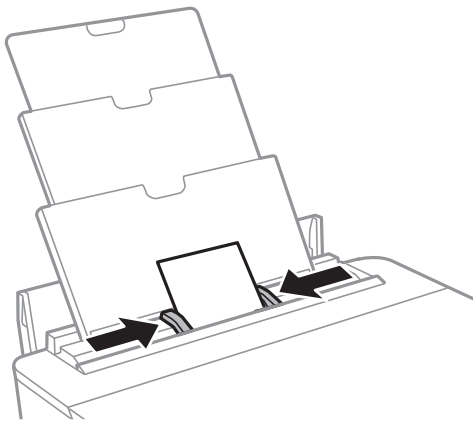
印刷用紙をセットする

- 穴あき用紙

定形サイズで普通紙の穴あき用紙に対応しています。印刷データが穴位置にかからないように調整してください。



4. 用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



5. 操作パネルに表示された用紙サイズと用紙種類の設定を確認します。このままでいい場合は「閉じる」を選択して終了します。変更する場合は変更したい項目を選択して、設定を変更します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください

参考

- よく使うサイズと種類の組み合わせをお気に入り登録しておくと、そのたびに設定する必要がなくなります。登録したお気に入りの名前を選択するだけでその用紙情報が設定されます。
お気に入りへの登録は、[よく使う用紙設定]を選択し、次の画面で▶ボタンを押して、用紙サイズと種類を指定してください。
- 以下のメニューで[設定画面自動表示]を無効にしていると、設定画面は表示されません。この場合、iPhoneやiPadなどからAirPrintを使った印刷ができなくなります。
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [設定画面自動表示]
- レターヘッド紙の場合、用紙種類で[レターヘッド]を選択してください。
- レターヘッド紙の場合、設定より小さい用紙に印刷すると、用紙をはみ出して印刷してプリンター内部が汚れ、用紙に付着する可能性があります。用紙サイズの設定を確認してください。
- レターヘッド紙は両面印刷はできません。また、印刷速度が遅くなります。

6. 設定を確認して「閉じる」を選択します。

参考

- 印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。
- 印刷用紙の残りはパッケージに入れて保管してください。プリンターにセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。

印刷用紙をセットする

関連情報

- ➡ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」 53ページ](#)
- ➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」 54ページ](#)
- ➡ [「プリンター設定」 143ページ](#)

印刷用のディスクをセットする

印刷できるディスク

「レーベル面印刷可能」「インクジェットプリンター対応」など表示された、印刷に適した円形12cmサイズのディスクに印刷できます。

ディスク取り扱い上のご注意

- ディスクの取り扱い方法やデータ書き込み時の注意は、ディスクのマニュアルをご覧ください。
- データ記録後に印刷してください。データ記録前に印刷すると、ゴミや汚れ、傷などによって、記録時に書き込みエラーになるおそれがあります。
- ディスクの種類や印刷データによっては印刷結果がにじむことがあります。不要なディスクで試し印刷して印刷品質を確認してください。色合いは、24時間以上経過した後の状態で確認します。
- ディスク印刷は、べたつきなどを抑えるためにエプソン製専用紙より薄い濃度に設定されています。必要に応じてアプリケーションまたはプリンタードライバーから印刷濃度を調整してください。
- 印刷後は、直射日光を避けて24時間以上乾かしてください。また、印刷面が乾燥するまでは、ディスクを重ねたり、機器にセットしたりしないでください。
- 印刷面がべたついて乾燥しないときは、アプリケーションまたはプリンタードライバーから印刷濃度を下げて印刷してください。
- 一度印刷した面に再印刷しても、きれいに仕上がりにません。
- 印刷位置がずれてディスク内側の透明部分やディスクトレイ上に印刷されたときは、すぐに拭き取ってください。
- 印刷範囲の設定値によってはディスクやディスクトレイが汚れることがあります。ディスクの印刷範囲内で設定してください。
- ディスクレーベルの印刷範囲は、内径は最小18mmまで、外径は最大120mmまで設定可能です。ただし、設定値によってはディスクやトレイが汚れるおそれがあります。印刷するディスクの印刷範囲内で設定してください。

関連情報

➡ [「ディスクの印刷領域」186ページ](#)

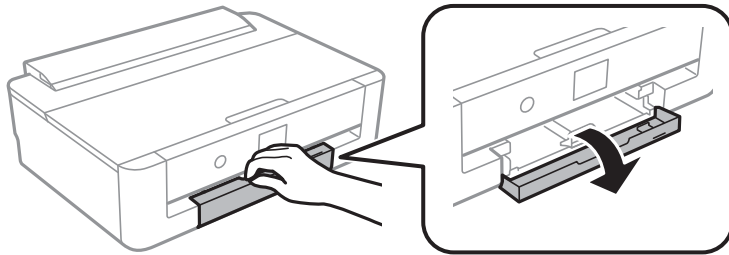
ディスクをセットする

！重要

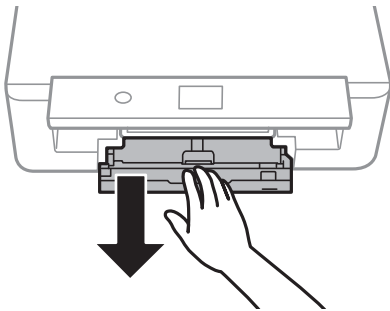
- 印刷前にディスク取り扱い上のご注意を確認してください。
- プリンターの動作中にディスクをセットしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ディスク挿入のメッセージが表示されるまでは、ディスクをセットしないでください。表示前にセットすると、エラーになってディスクトレイが排出されます。

印刷用のディスクをセットする

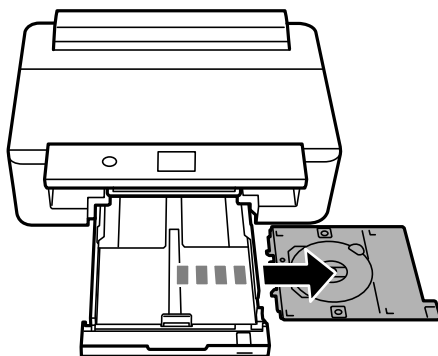
1. 排紙トレイが出ているときは、ホーム画面で  ボタンを押して収納します。
2. コンピューターから印刷データを送信して画面の指示に従います。
3. ディスクセットを促すメッセージが表示されたら、以下の手順に従ってディスクをセットします。
4. 前面カバーを開けます。



5. 用紙カセットを引き出します。

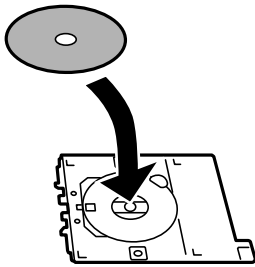


6. 用紙カセットの底面に収納されているディスクトレイを取り出します。

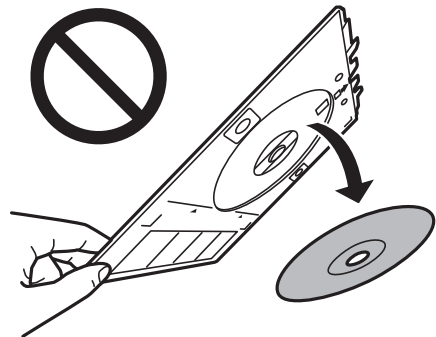
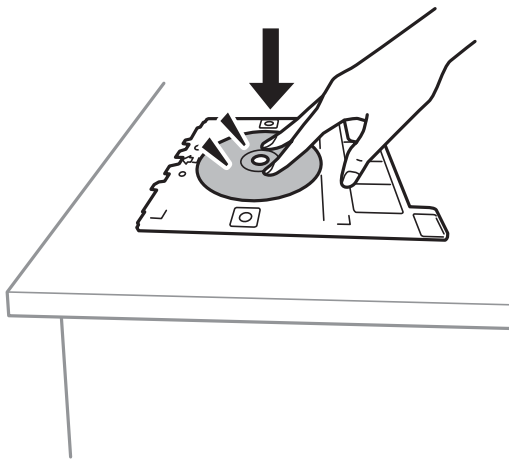


印刷用のディスクをセットする

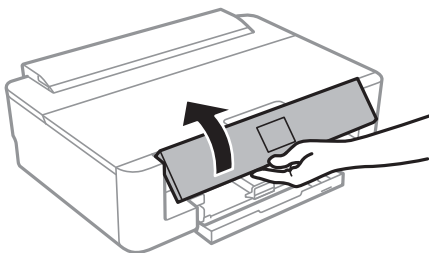
7. 印刷する面を上にして、ディスクトレイにディスクを載せます。ディスクの中央付近をしっかりと押し込んでセットしてください。



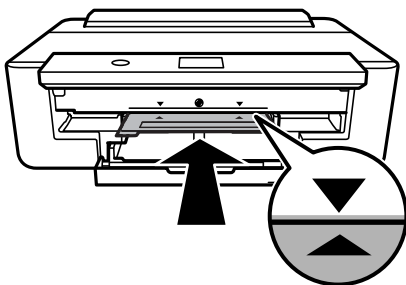
！重要 トレイを逆さにしてディスクが落ちないことを確認してください。



8. 操作パネルを開きます。



9. ディスクトレイをプリンターに挿入します。プリンター側とトレイ側のマークを合わせてください。

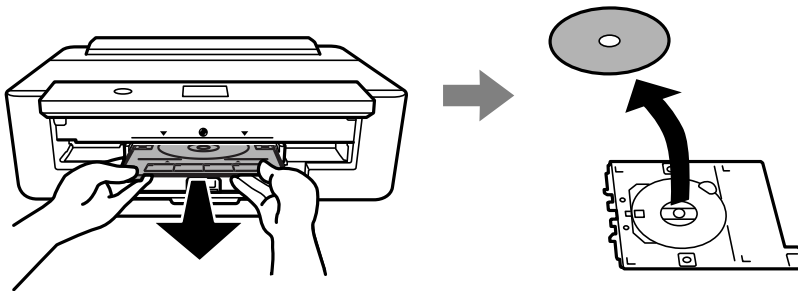


参考 トレイを挿入するときに若干抵抗を感じる場合がありますが異常ではありません。そのまま水平に挿入してください。

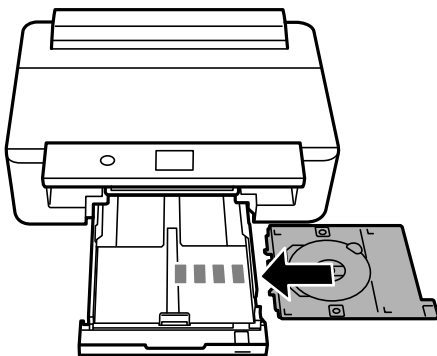
10. [セット完了] を選択します。

ディスクを取り出す

1. 印刷終了後にディスクトレイが自動で排出されたら引き抜いて、ディスクを取り出します。



2. ディスクトレイを用紙カセットの底面に収納します。



！重要 印刷後は必ずディスクトレイを取り出してください。プリンターにセットした状態で、電源の「入」「切」や、プリントヘッドのクリーニングなどをすると、プリントヘッドとトレイ先端が接触して故障するおそれがあります。

印刷

Windowsプリンタードライバーから印刷する

プリンタードライバーの開き方

コンピュータのコントロールパネルからプリンタードライバーを表示して設定を変更すると、その設定が全てのアプリケーションソフトに適用されます。

コントロールパネルからの表示方法

- Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックして、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] を選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] を選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [プリンター] - [ハードウェアとサウンド] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] を選択します。

タスクバーのプリンターアイコンからの表示方法

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンは、プリンタードライバーに素早くアクセスするためのショートカットアイコンです。

プリンターアイコンをクリックして [プリンターのプロパティ] を選択すると、コントロールパネルから表示させたときと同じ印刷設定画面が表示できます。プリンターアイコンをダブルクリックすると、プリンタの状態を確認できます。

参考 タスクバーにプリンターアイコンが表示されていない場合は、プリンタードライバーの画面を表示させて [ユーティリティ] タブの [通知の設定] をクリックして、[呼び出しアイコンをタスクバーに登録する] をチェックしてください。

基本の印刷

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

印刷

1. 印刷するファイルを開きます。
プリンターに用紙がセットされていない場合はセットしてください。
2. [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント] など) を選択します。
3. プリンターを選択します。
4. [プロパティ] (または [詳細設定] など) をクリックして、プリンタードライバー (詳細な印刷設定) の画面を表示させます。



5. 必要に応じて設定を変更します。
各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。

- 参考**
- 各項目の説明は、プリンタードライバーのヘルプでも確認できます。項目上で右クリックすると [ヘルプ] が表示されます。
 - [印刷プレビューを表示] にチェックすると、印刷を開始する前に印刷イメージを確認できます。

6. [OK] をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。
7. [印刷] をクリックします。

- 参考**
- [印刷プレビューを表示] にチェックしていると、プレビュー画面が表示されます。設定を変更する場合は、[キャンセル] をクリックして手順2からやり直してください。

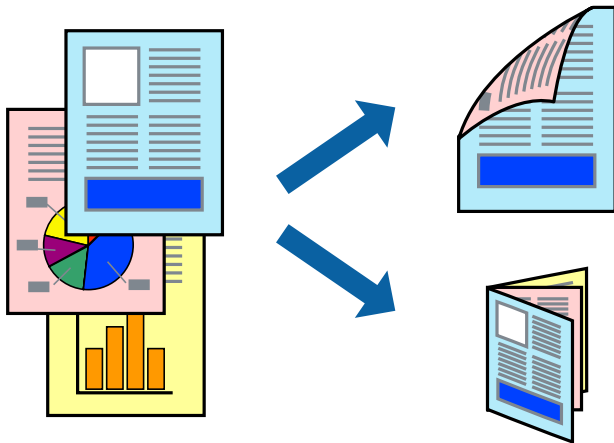
関連情報

➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」54ページ](#)

- ➡ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 60ページ
- ➡ 「背面トレイに印刷用紙をセットする」 67ページ
- ➡ 「用紙種類の一覧」 58ページ
- ➡ 「基本設定タブ」 92ページ

両面に印刷する

用紙の両面に印刷できます。また、折り上げたときに冊子になるように、ページを並べ替えて印刷することもできます。



参考

- ・ フチなし印刷との併用はできません。
- ・ 両面印刷は、自動も手動もできます。手動両面印刷時は、おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。
- ・ 両面印刷に対応していない用紙は、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- ・ 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

- ➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」 54ページ

設定方法

手動両面印刷は、EPSON プリンターウィンドウ!3を有効にすると実行できます。ただし、プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

参考

EPSON プリンターウィンドウ!3を有効にするには、プリンタードライバー画面の [ユーティリティ] タブから [拡張設定] をクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] にチェックしてください。

1. プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [両面印刷] から、両面印刷の方法を選択します。
2. [とじ方設定] をクリックし、各項目を設定して [OK] をクリックします。
必要に応じて [濃度調整] を設定してください。手動で両面印刷するときは設定できません。

参考

- 冊子を作成するには「ブックレット」にチェックします。
- 「濃度調整」では文書タイプに合わせて濃度を調整できます。
- 自動両面印刷では、濃度調整画面の「文書タイプ」と「基本設定」タブの「印刷品質」の組み合わせによっては、印刷速度が遅くなります。

3. 「印刷」をクリックします。

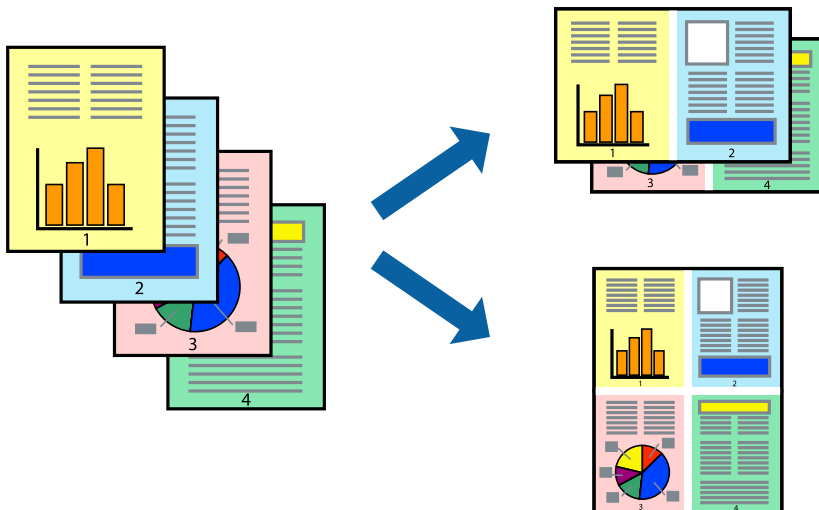
手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 75ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」 92ページ](#)

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーで、「基本設定」タブの「割り付け/ポスター」から、「2 ページ割付」または「4 ページ割付」を選択します。

参考

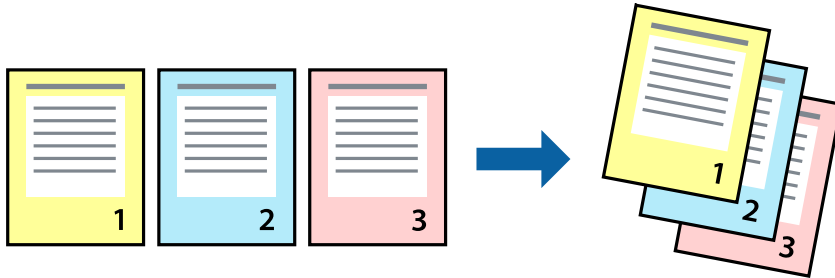
フチなし印刷との併用はできません。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 75ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」 92ページ](#)

ページ順に印刷する（逆順印刷）

最後のページから印刷して、出来上がりがページ順になるように印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーの「基本設定」タブで、「逆順印刷」にチェックします。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 75ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」 92ページ](#)

拡大縮小して印刷する

任意の倍率や用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーで、「応用設定」タブの「用紙サイズ」から、印刷データのサイズを選択します。「出力用紙」で印刷したい用紙サイズを選択します。「拡大/縮小」にチェックして、「フィットページ」か「任意倍率」を選択します。

「任意倍率」を選択したときは、倍率を入力します。

「中央合わせ」にチェックすると、出力用紙に余白ができるときに用紙の中央に印刷されます。

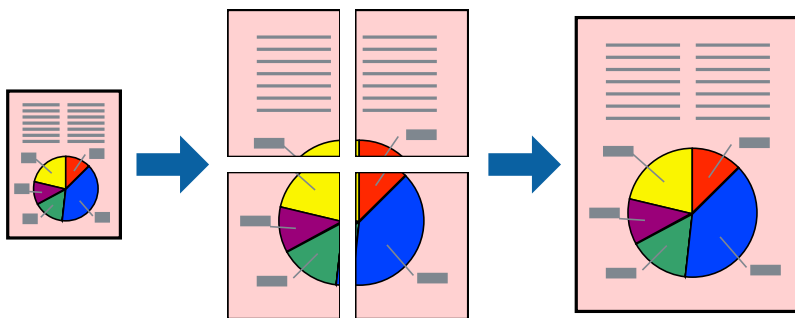
参考 フチなし印刷との併用はできません。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 75ページ](#)
- ➡ [「応用設定タブ」 94ページ](#)

複数用紙に分割して拡大印刷する（ポスター）

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙を貼り合わせるとポスターのような大きな印刷物になります。



参考 フチなし印刷との併用はできません。

設定方法

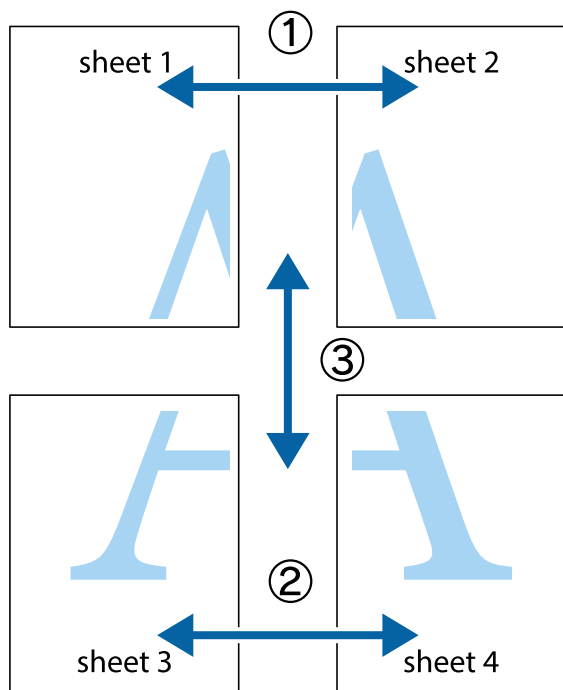
プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [割り付け/ポスター] から [2×1 ポスター]、[2×2 ポスター]、[3×3 ポスター] または [4×4 ポスター] のいずれかを選択します。[設定] をクリックすると、印刷しないページや貼り合わせ時のガイドを印刷するかどうかを設定できます。

関連情報

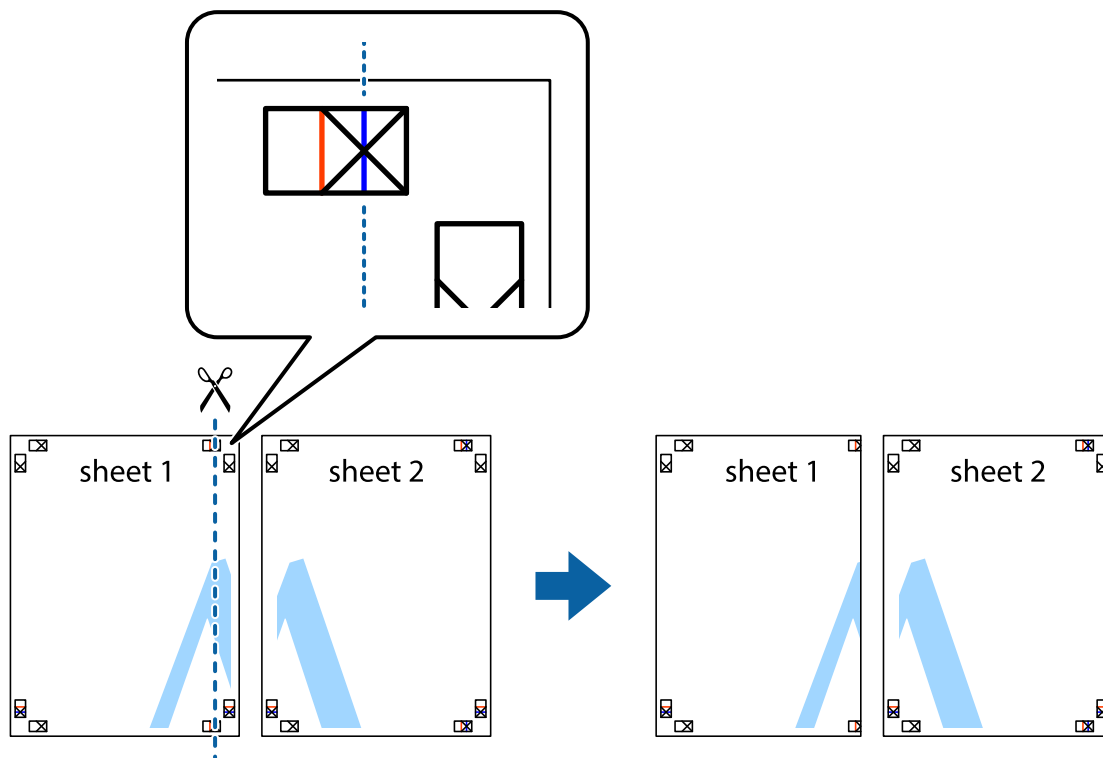
- ➡ [「基本の印刷」 75ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」 92ページ](#)

「貼り合わせガイドを印刷」を使ってポスターを作る

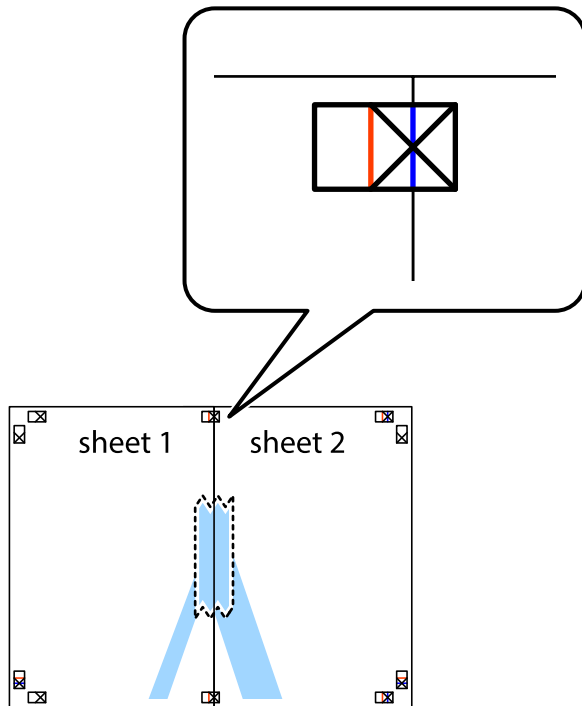
ここでは [2×2 ポスター] を選択して、[ガイド印刷] を [貼り合わせガイドを印刷] にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



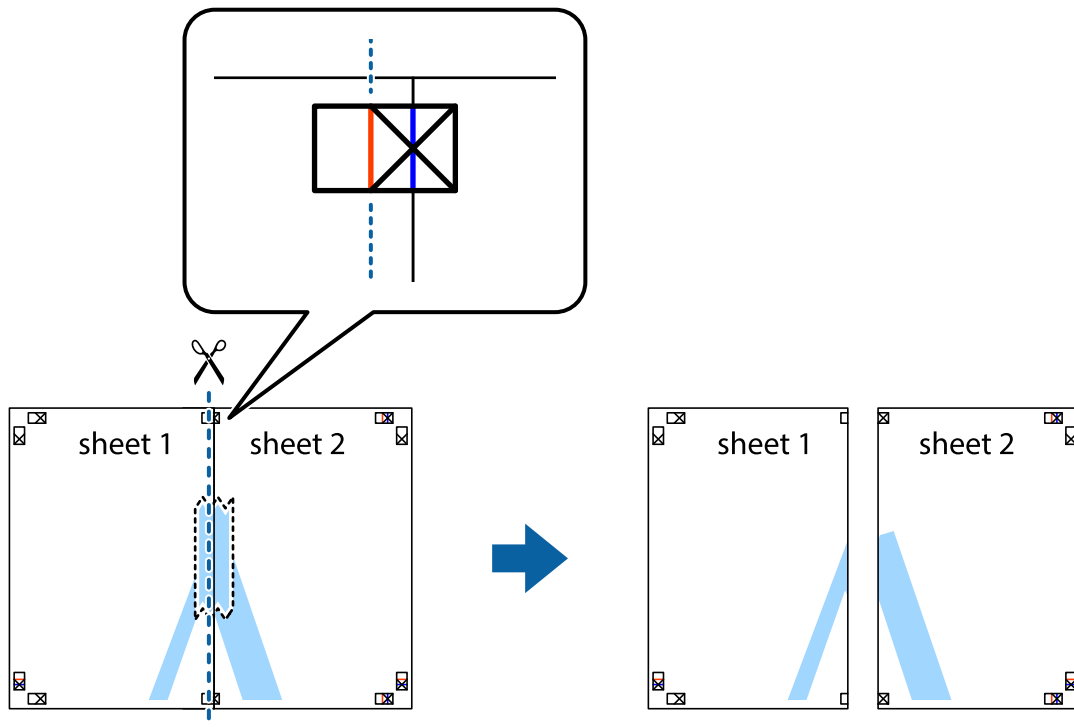
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



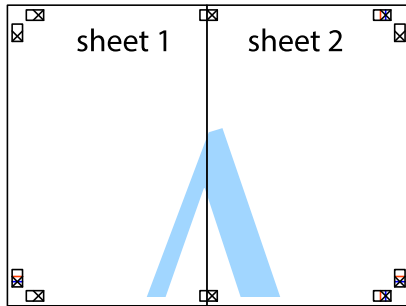
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



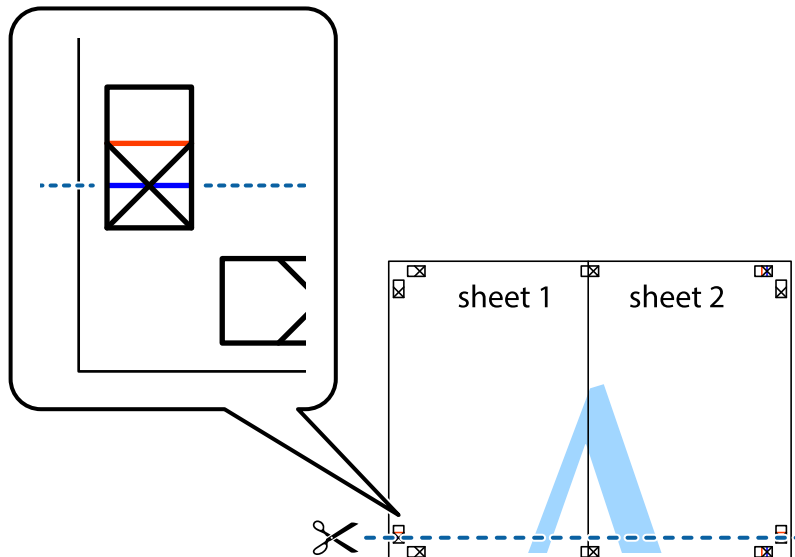
3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。



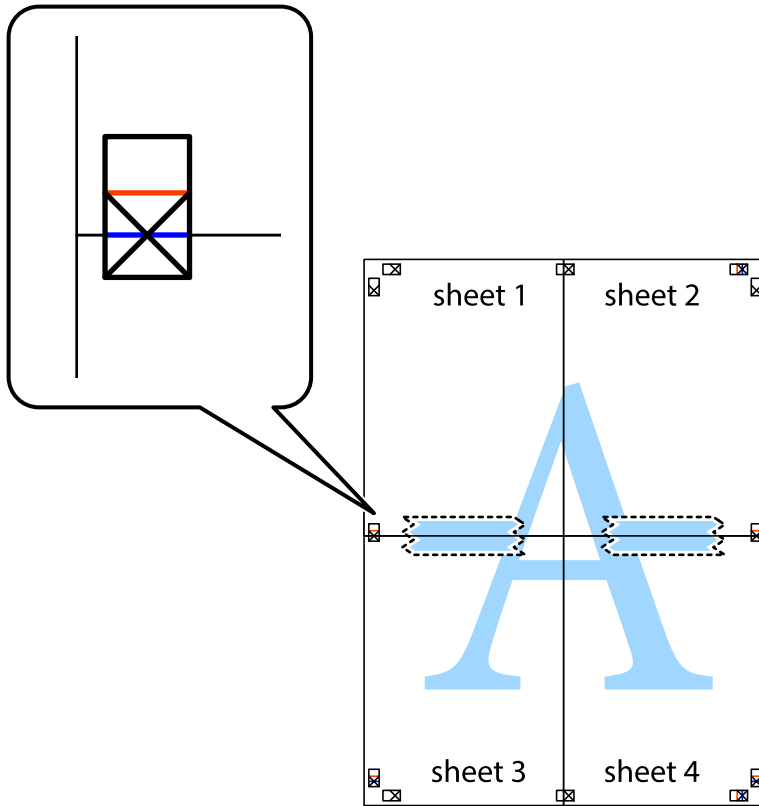
4. 裏面にテープを貼って合わせます。



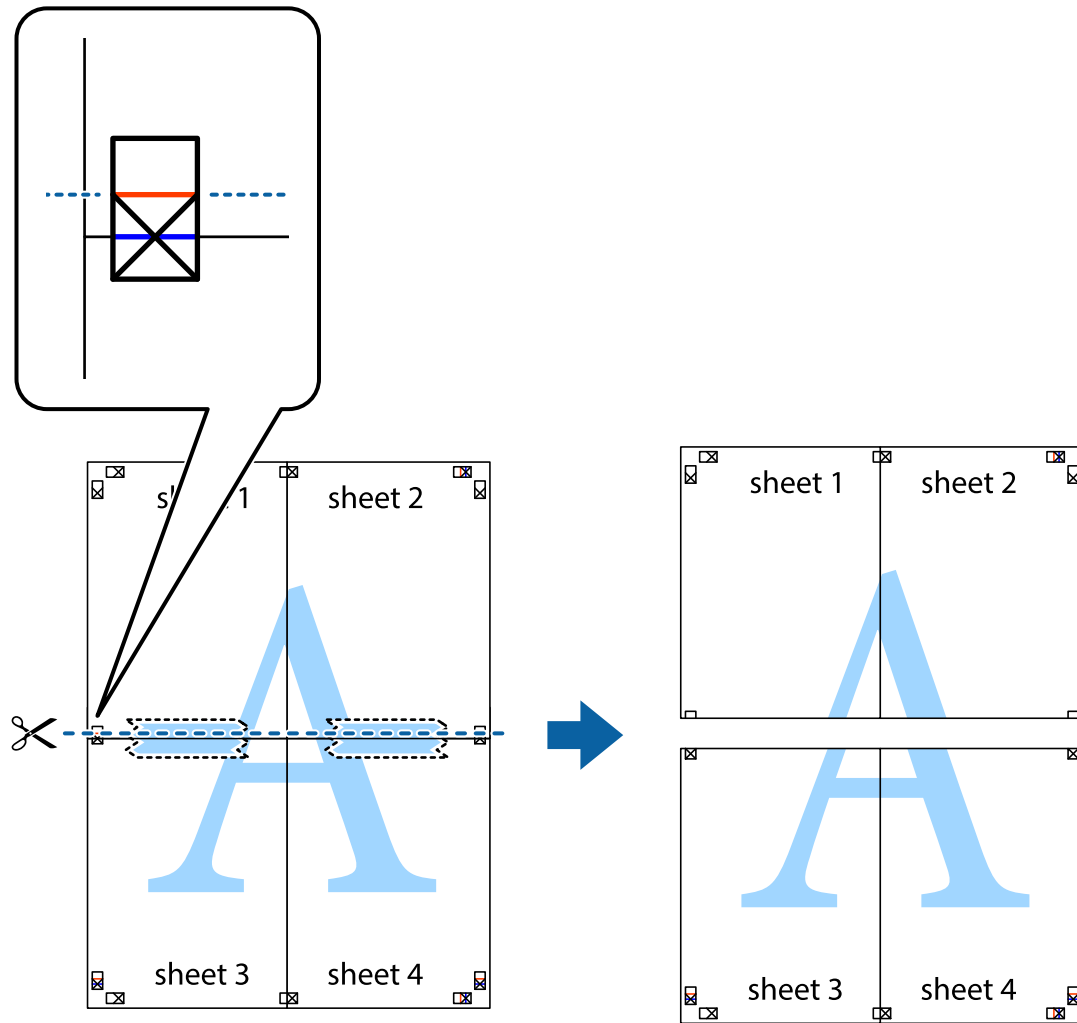
5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



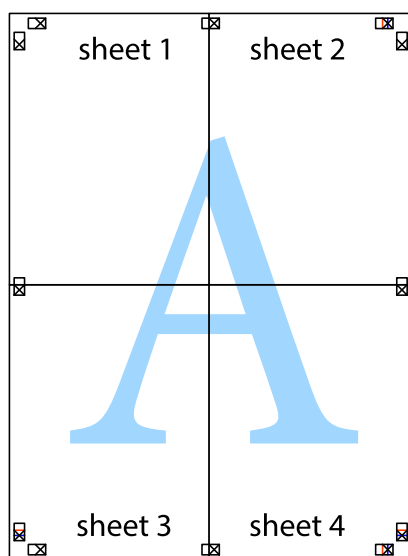
7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



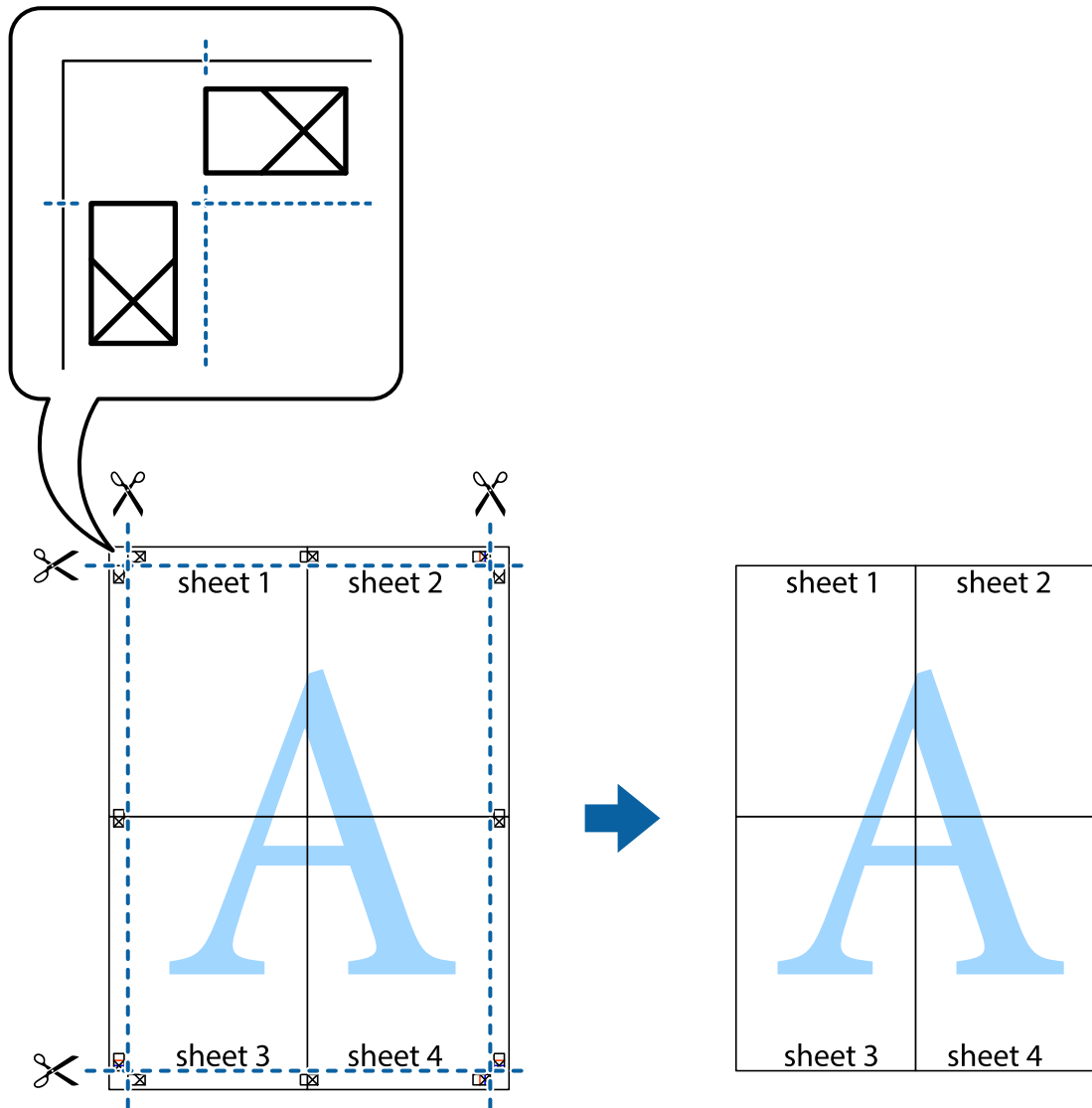
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。

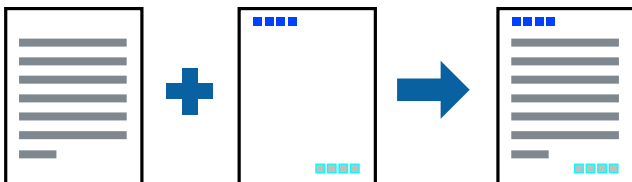


10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



ヘッダーやフッターを入れて印刷する

用紙のヘッダーやフッターにユーザー名や日付などを入れて印刷できます。



設定方法

プリンタードライバーの「応用設定」タブで「セキュリティ設定」をクリックして、「ヘッダー/フッター」にチェックします。「設定」をクリックして印刷したい項目を選択します。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 75ページ](#)
- ➡ [「応用設定タブ」 94ページ](#)

透かしを入れて印刷する（透かし印刷）

印刷データに「マル秘」などのマークや、「コピー」などの透かし文字を入れて印刷できます。原本をコピーしたときに文字が浮き上がるように印刷されて、原本とコピーを区別できます。



透かし印刷は、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙
- フチなし：無効
- 印刷品質：標準
- 自動両面印刷：無効
- フェイスダウン：無効
- 色補正：自動
- 再生紙の印刷コストを軽減する：無効

参考 任意のマークや透かし文字も登録できます。

設定方法

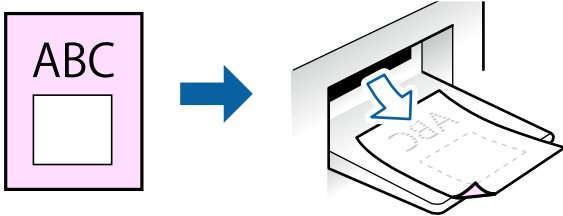
プリンタードライバーの「応用設定」タブで「セキュリティ設定」をクリックして、透かし印刷やスタンプマークの種類を選択します。「設定」をクリックすると、透かしのサイズ、濃度、位置などが変更できます。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 75ページ](#)
- ➡ [「応用設定タブ」 94ページ](#)

印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する（フェイスダウン）

用紙を下向きに排紙することで、印刷結果を他人に見られないようにできます。



フェイスダウンは、普通紙やコピー用紙でのみ有効にできます。



- フチなし印刷との併用はできません。
- 通常よりも印刷時間がかかります。

設定方法

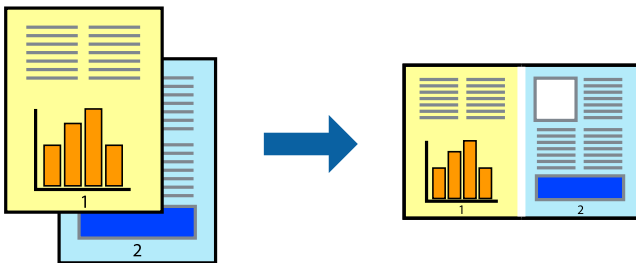
プリンタードライバーで、[基本設定] タブの [両面印刷] から [フェイスダウン] を選択します。[濃度調整] をクリックすると、文書タイプに合わせて濃度を調整し、裏写りを防止できます。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 75ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」 92ページ](#)

複数ファイルを1つにまとめて印刷する（まとめてプリント）

まとめてプリントLiteを使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて割り付け印刷や両面印刷ができます。



設定方法

プリンタードライバーの [基本設定] タブで、[まとめてプリントLite] にチェックします。印刷を開始するとまとめてプリントLite画面が表示されます。まとめてプリントLite画面を表示したまま1つにまとめたい他のファイルを開き、作業を繰り返します。

まとめてプリントLite画面の印刷プロジェクトに追加された印刷データを選択すると、割り付け順序などが編集できます。

〔ファイル〕メニューの〔印刷〕をクリックして印刷を開始してください。

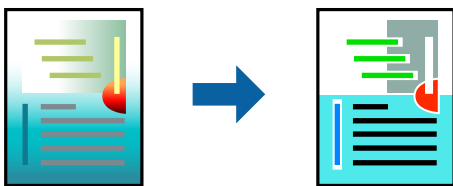
- 参考** 全ての印刷データを印刷プロジェクトに追加する前にまとめてプリントLite画面を閉じると、それまでの作業が取り消されます。〔ファイル〕メニューの〔保存〕をクリックして現在の作業が保存できます。保存したファイルの拡張子は"ecf"です。
- 保存したファイルを開くには、プリンタードライバーの〔ユーティリティー〕タブで〔まとめてプリントLite〕をクリックして、まとめてプリントLite画面を開きます。その後〔ファイル〕メニューの〔開く〕から、対象のファイルを選択します。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」75ページ](#)
- ➡ [「基本設定タブ」92ページ](#)

カラーユニバーサルデザイン（CUD）で印刷する

文字や画像の視認性を向上させて印刷できます。



カラーユニバーサルプリントは、以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙種類：普通紙
- 印刷品質：〔標準〕以上の高品位
- 印刷の色：〔カラー〕
- Microsoft® Office 2007以降のアプリケーションソフト
- 96ポイント以下の文字

設定方法

プリンタードライバーで〔応用設定〕タブの〔色補正〕設定から〔画像処理設定〕をクリックします。〔カラーユニバーサルプリント〕の種類を選択します。〔装飾の設定〕をクリックすると、詳細な装飾の方法を設定できます。

- 参考**
- 装飾すると文字の意味が変わってしまうことがあります（「+」が「±」に見えるなど）。
 - アプリケーションソフトの機能で装飾した文字やグラフなどは、正常に印刷されないことがあります。
 - 写真などの画像はカラーユニバーサルプリントで印刷すると、画質が低下することがあります。
 - カラーユニバーサルプリントを有効にすると、印刷速度が遅くなります。

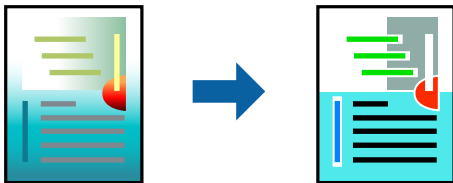
関連情報

- ➡ [「基本の印刷」75ページ](#)

➡ [「応用設定タブ」 94ページ](#)

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。



参考 元データは補正しません。

設定方法

プリンタードライバーの［応用設定］タブの［色補正］設定で［ユーザー設定］を選択します。［設定］をクリックして［色補正］画面を開き、色補正の方法を選択します。

- 参考**
- 初期値は、［応用設定］タブで［自動］に設定されています。用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。
 - ［色補正］画面の［オートフォトファイン!EX］は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、［オートフォトファイン!EX］以外のモードで印刷してください。

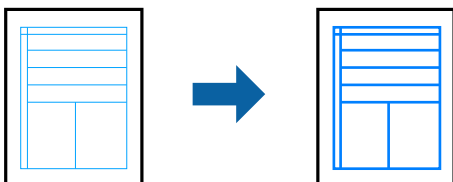
関連情報

➡ [「基本の印刷」 75ページ](#)

➡ [「応用設定タブ」 94ページ](#)

細い線を鮮明に印刷する

印刷すると消えてしまう細い線を太くして印刷できます。



設定方法

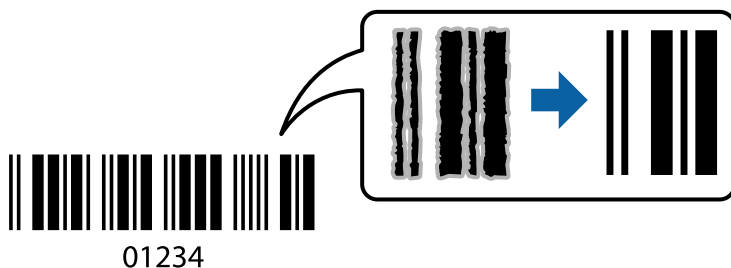
プリンタードライバーで「応用設定」タブの「色補正」から「画像処理設定」をクリックします。「細線を鮮明にする」を選択します。

関連情報

- ➡ 「基本の印刷」 75ページ
- ➡ 「応用設定タブ」 94ページ

バーコードのにじみを抑えて印刷する

インクのにじみを抑えて、バーコードを読み取りやすくします。印刷したバーコードがうまく読み取れないときに設定してください。



この設定は以下の条件でのみ有効にできます。

- 用紙：普通紙、コピー用紙、レターヘッド、ビジネス普通紙、郵便ハガキ、封筒
- 印刷品質：「標準」
印刷時に印刷品質が変わることがあります。印刷速度が遅くなったり、印刷濃度が高くなったりします。

参考 お使いのアプリケーションによっては、バーコードが読み取りやすくならないことがあります。

設定方法

プリンタードライバーの「ユーティリティ」タブで「拡張設定」をクリックして、「バーコードモード」にチェックします。

関連情報

- ➡ 「基本の印刷」 75ページ
- ➡ 「ユーティリティタブ」 95ページ

印刷を中止する

コンピューターから印刷を中止できます。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

中止方法

コンピュータの［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとファクス］）で、お使いのプリンターを右クリックします。［印刷ジョブの表示］をクリックし、中止するジョブ上で右クリックして、［キャンセル］を選択します。

プリンタードライバのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

参考 項目は選択した内容によって異なります。

基本設定タブ

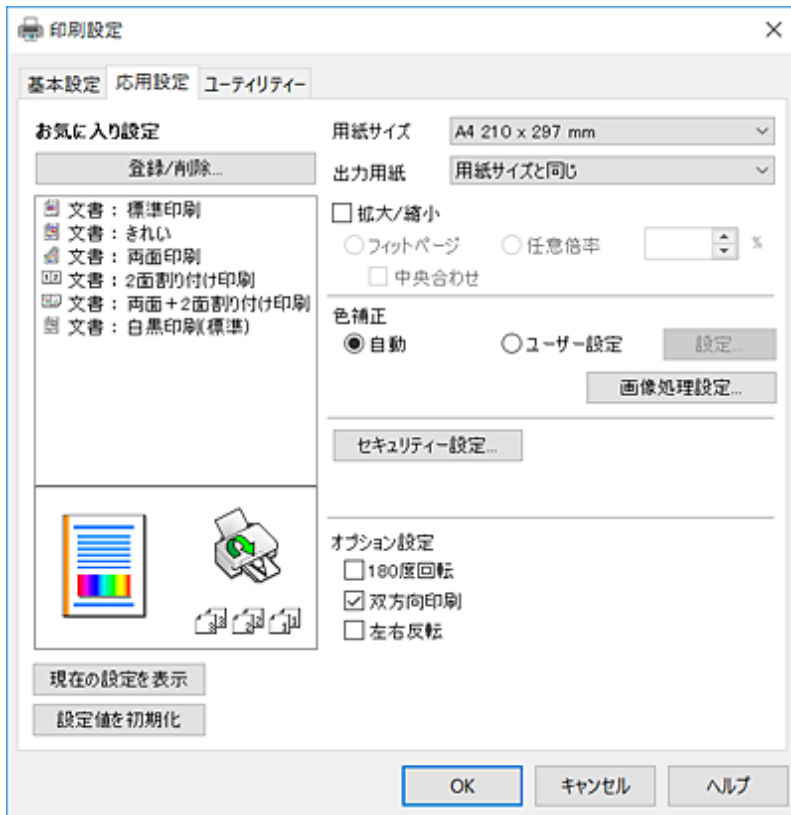


お気に入り設定	登録/削除	多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。
現在の設定を表示	［基本設定］タブや［応用設定］タブで設定されている項目を一覧で表示します。	
設定値を初期化	設定を初期状態に戻します。初期化は、［応用設定］タブにも適用されます。	
インク残量	プリンターのインク残量を表示します。	

印刷

給紙方法	どの給紙装置から給紙するかを選択します。〔自動選択〕にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。 給紙装置が1つだけの機種では表示されません。	
用紙サイズ	出力する用紙サイズを選択します。〔ユーザー定義サイズ〕は、用紙の幅と長さを入力します。	
フチなし	画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。〔はみ出し量設定〕をクリックすると、はみ出させる度合いを選択できます。	
印刷方向	印刷の向きを選択します。	
用紙種類	印刷する用紙の種類を選択します。	
印刷品質	印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。〔詳細設定〕は、任意で品質を設定できます。	
カラー	印刷する色を選択します。	
両面印刷	両面印刷やフェイスダウン排紙を有効にします。	
	とじ方設定	出力紙をとじるときの位置や、とじしろの幅を設定します。複数ページを印刷するときは、1ページ目を裏面（片面）から印刷するかを選択できます。
	濃度調整	印刷する文書のタイプを選択することで、インクの濃度を調整し裏写りを防止します。〔ユーザー設定〕を選択すると、任意で濃度を調整できます。
割り付け/ポスター	割り付け印刷やポスター印刷を有効にします。〔設定〕では、ページの配置順などが設定できます。	
部数	印刷する部数を設定します。	
	部単位で印刷	部数に対して複数ページのデータをページごとでなく、部ごとに印刷します。
	逆順印刷	複数ページのデータを最後のページから印刷して、ページ順に仕上げます。
動作音低減モード	動作音を低減します。有効にすると、印刷速度が遅くなることがあります。	
印刷プレビューを表示	印刷を開始する前に印刷イメージを表示します。	
まとめてプリントLite	まとめてプリントLite機能を使って印刷したいときに選択します。	

応用設定タブ

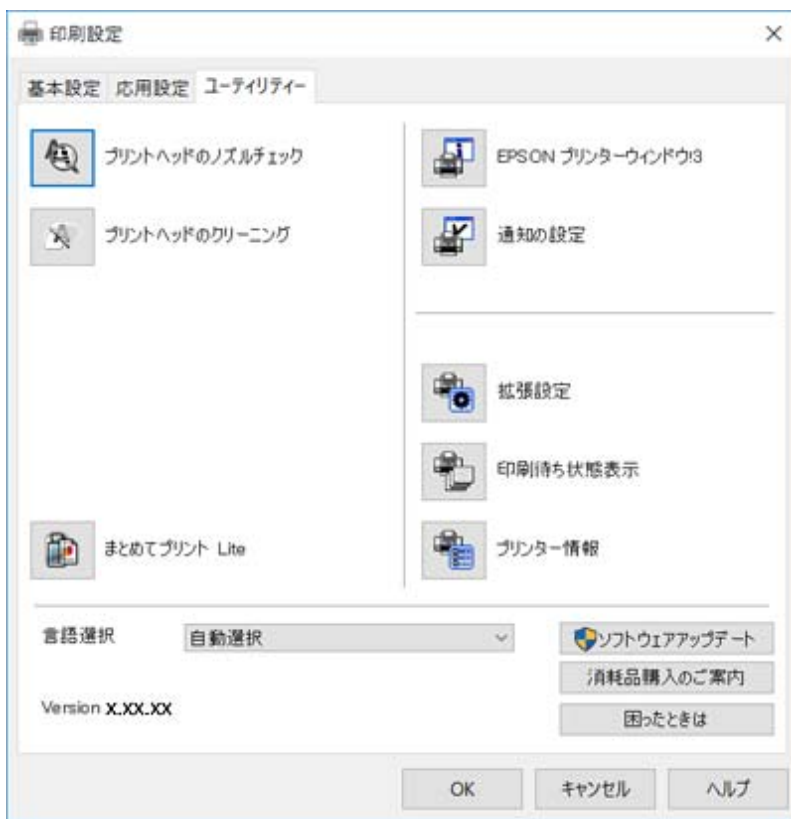


お気に入り設定	登録/削除	多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。
現在の設定を表示	〔基本設定〕タブや〔応用設定〕タブで設定されている項目を一覧で表示します。	
設定値を初期化	設定を初期状態に戻します。初期化は、〔基本設定〕タブにも適用されます。	
用紙サイズ	印刷するデータのサイズを選択します。	
出力用紙	出力する用紙サイズを選択します。〔用紙サイズ〕と〔出力用紙〕のサイズが異なるときは、〔拡大/縮小〕が自動で選択されます。拡大、縮小印刷をしないときは、選択する必要はありません。	
拡大/縮小	拡大、縮小印刷を有効にします。	
	フィットページ	〔出力用紙〕のサイズに合わせて自動で拡大、縮小印刷します。
	任意倍率	任意の倍率で拡大、縮小印刷します。
	中央合わせ	用紙の中央にデータを印刷します。
色補正	自動	画像などの色を自動で補正して印刷します。
	ユーザー設定	画像などの色を手動で補正して印刷します。〔設定〕をクリックすると、色補正の詳細な方法が選択できます。
	画像処理設定	カラーユニバーサルプリントや赤目補正を有効にしたり、細い線を鮮明に印刷する設定をします。

印刷

セキュリティ設定	透かし印刷やスタンプマークの設定をします。	
オプション設定	180度回転	データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに有効です。
	双方向印刷	ヘッドの行きだけでなく帰りにもインクを吐出して印刷します。印刷速度は向上しますが、印刷品質は低下することがあります。
	左右反転	データの左右を反転して印刷します。

ユーティリティタブ



プリントヘッドのノズルチェック	ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドに目詰まりがないか確認します。
プリントヘッドのクリーニング	プリントヘッドをクリーニングして目詰まりを改善します。インクを消費するため、ノズルが目詰まりしているときだけ実行してください。
まとめてプリントLite	まとめてプリントLiteの画面を表示します。作業中のデータの保存や、編集ができます。
EPSON プリンターウィンドウ!3	EPSON プリンターウィンドウ!3の画面を表示します。プリンターや消耗品の状態が確認できます。
通知の設定	EPSON プリンターウィンドウ!3の画面に表示する項目などを設定します。
拡張設定	より詳細な印刷設定ができます。設定項目の詳細は、項目上で右クリックしてヘルプをご覧ください。

印刷待ち状態表示	印刷を待っているジョブを表示します。ジョブの状況の確認や一時停止、再開などが操作できます。
プリンター情報	総通紙枚数の確認ができます。
言語選択	プリンタードライバーの言語を変更します。画面を開き直すと言語が変更されます。
ソフトウェアアップデート	EPSON Software Updaterを起動して、インターネット上に更新できるソフトウェアがあるかを自動で確認します。
消耗品購入のご案内	エプソンのウェブサイトにある消耗品購入のページに接続します。
困ったときは	エプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」に接続します。

Mac OSプリンタードライバーから印刷する

基本の印刷

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. 印刷するファイルを開きます。
プリンターに用紙がセットされていない場合はセットしてください。
2. [ファイル] メニューの [プリント]（または [印刷] など）を選択してプリント画面を表示させます。
詳細設定が隠れているときは、[詳細を表示]（または▼）をクリックして詳細設定画面を開いてください。
3. お使いのプリンターを選択します。

4. ポップアップメニューの「印刷設定」を選択します。

参考 OS X Mountain Lion以降で「印刷設定」メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

 メニューの「システム環境設定」-「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

<http://epson.sn>

5. 必要に応じて設定を変更します。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのメニュー説明をご覧ください。

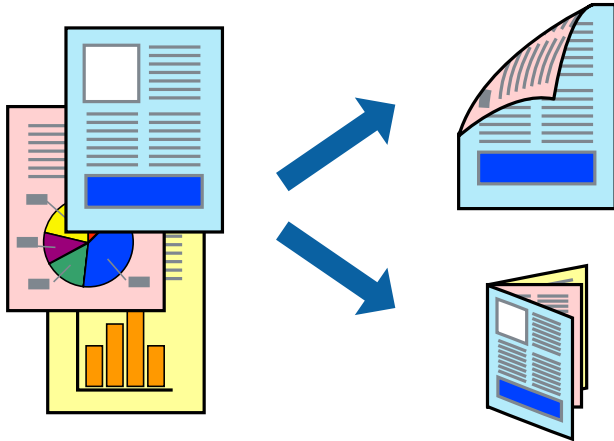
6. 「プリント」をクリックします。

関連情報

- ➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」 54ページ
- ➡ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 60ページ
- ➡ 「背面トレイに印刷用紙をセットする」 67ページ
- ➡ 「用紙種類の一覧」 58ページ
- ➡ 「印刷設定メニュー」 107ページ

両面に印刷する

用紙の両面に自動で印刷できます。



参考

- フチなし印刷との併用はできません。
- 両面印刷に対応していない用紙は、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」 54ページ](#)

設定方法

ポップアップメニューから「自動両面/排紙設定」を選択します。両面印刷の方法を選択して、「文書タイプ」を設定します。

参考

- 文書タイプによっては印刷速度が遅くなります。
- 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、「文書タイプ」の「テキスト/イラスト」または「テキスト/写真」を選択してください。それでも印刷結果の汚れや裏写りが気になるときは、「詳細設定」で「印刷濃度」や「追加乾燥時間」を調整してください。

関連情報

➡ [「基本の印刷」 96ページ](#)

➡ [「自動両面/排紙設定メニュー」 109ページ](#)

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



設定方法

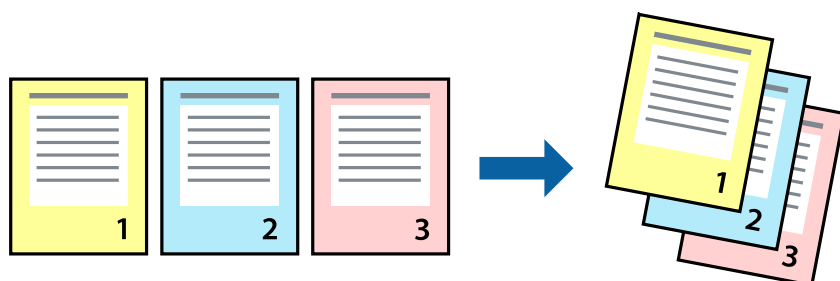
ポップアップメニューの「レイアウト」を選択します。「ページ数/枚」、「レイアウト方向」、「境界線」を設定します。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 96ページ](#)
- ➡ [「レイアウトメニュー」 103ページ](#)

ページ順に印刷する（逆順印刷）

最後のページから印刷して、出来上がりがページ順になるように印刷できます。



設定方法

ポップアップメニューの「用紙処理」を選択します。「ページの順序」で「逆送り」を選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 96ページ](#)
- ➔ [「用紙処理メニュー」 105ページ](#)

拡大縮小して印刷する

任意の倍率や用紙サイズに合わせて、拡大または縮小して印刷できます。



設定方法

用紙のサイズに合わせて拡大縮小印刷するときは、ポップアップメニューから「用紙処理」を選択して、「用紙サイズに合わせる」をチェックします。「出力用紙サイズ」でプリンターにセットした用紙のサイズを選択します。縮小印刷するときは、「縮小のみ」にチェックします。

任意の倍率で印刷するときは、以下のいずれかを実行します。

- アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから、「プリント」を選択します。「プリンタ」を選択し、「拡大縮小」に倍率を入力して、「印刷」をクリックします。
- アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから、「ページ設定」を選択します。「フォーマット」でお使いのプリンターを選択し、「拡大縮小」に倍率を入力して、「OK」をクリックします。

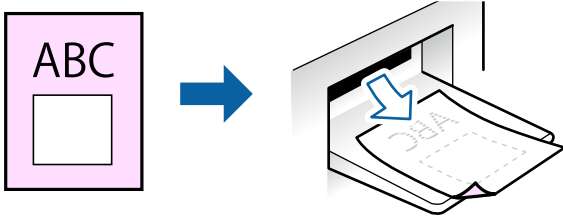
参考 「用紙サイズ」は、印刷するデータのサイズを選択します。

関連情報

- ➔ [「基本の印刷」 96ページ](#)
- ➔ [「用紙処理メニュー」 105ページ](#)

印刷面を下向きに排紙する設定で印刷する（フェイスダウン）

用紙を下向きに排紙することで、印刷結果を他人に見られないようにできます。



フェイスダウンは、普通紙やコピー用紙でのみ有効にできます。



- フチなし印刷との併用はできません。
- 通常よりも印刷時間がかかります。

設定方法

ポップアップメニューから「自動両面/排紙設定」を選択し、「フェイスダウン印刷」にチェックします。文書タイプを選択すると、文書タイプに合わせて濃度が調整できます。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」96ページ](#)
- ➡ [「自動両面/排紙設定メニュー」109ページ](#)

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。



元データは補正しません。

設定方法

ポップアップメニューの「カラー・マッチング」を選択し、「EPSON Color Controls」を選択します。ポップアップメニューの「カラーオプション」を選択して、色補正の種類を選択します。[詳細設定] 横の矢印をクリックすると、さらに詳細な色補正の方法が選択できます。

関連情報

- ➡ [「基本の印刷」 96ページ](#)
- ➡ [「カラー・マッチングメニュー」 104ページ](#)
- ➡ [「カラーオプションメニュー」 108ページ](#)

印刷を中止する

コンピューターから印刷を中止できます。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

中止方法

[Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。中止するジョブを選択し、以下のいずれかを行います。

- OS X Mountain Lion以降
プログレスメーター横の  をクリックします。
- Mac OS X v10.6.8~v10.7.x
[削除] をクリックします。

プリンタードライバのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

 **参考** 項目は選択した内容によって異なります。

レイアウトメニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

↑

↑

レイアウト

ページ数/枚：1

レイアウト方向：

2

S

W

N

境界線：なし

両面：切

ページの方向を反転

左右反転

キャンセル

プリント

ページ数/枚	用紙1枚に対し、印刷したいページ数を選択します。
レイアウト方向	ページの並べ方を選択します。
境界線	ページを区切る境界線の設定をします。
ページの方向を反転	データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに設定してください。
左右反転	データの左右を反転して印刷します。

カラー・マッチングメニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

↑

↑

カラー・マッチング

ColorSync

EPSON Color Controls

キャンセル

プリント

ColorSync	色補正の方法を選択します。プリンターで色の調整を行い、異なるデバイス間の色合いを近づけることができます。
EPSON Color Controls	

用紙処理メニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

用紙処理

丁合い

プリントするページ：すべてのページ

ページの順序：自動

用紙サイズに合わせる

出力用紙サイズ：推奨用紙：A4

縮小のみ

キャンセル

プリント

丁合い	部数に対して複数ページのデータをページごとでなく、部ごとに印刷します。	
プリントするページ	印刷するページを、奇数ページごとか偶数ページごとかを選択できます。	
ページの順序	複数ページのデータを、最初のページか最後のページから印刷するかを選択します。	
用紙サイズに合わせる	出力用紙サイズに合わせて自動で拡大縮小印刷します。	
	出力用紙サイズ	出力する用紙サイズを選択します。
	縮小のみ	縮小印刷時に選択します。

表紙メニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

↑

↑

表紙

表紙をプリント：

なし

書類の前

書類の後

表紙のタイプ：標準

キャンセル

プリント

表紙をプリント	表紙を印刷するかどうかを選択します。裏表紙を付けるときは、[書類の後]を選択します。
表紙のタイプ	表紙に印刷される内容を選択します。

印刷設定メニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

印刷設定

給紙方法：自動選択

用紙種類：普通紙

印刷品質：標準

☐ フチなし

はみ出し量設定：標準

☐ グレースケール

☐ 左右反転

キャンセル

プリント

給紙方法	どの給紙装置から給紙するかを選択します。給紙装置が1つだけの機種では表示されません。[自動選択] にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。	
用紙種類	印刷する用紙の種類を選択します。	
印刷品質	印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。	
四辺フチなし	フチなし用の用紙サイズを選択したときにチェックが付きます。	
	はみ出し量設定	フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。はみ出させる度合いを選択してください。
グレースケール	白黒で印刷したいときに選択します。	
左右反転	データの左右を反転して印刷します。	

カラーオプションメニュー

プリンタ：EPSON XXXX

プリセット：デフォルト設定

部数：1

ページ：

すべて

開始：1 終了：1

用紙サイズ：A4 210 x 297 mm

方向：

カラーオプション

手動設定

オートフォトファイン！EX

色補正なし

▶ 詳細設定:

キャンセル

プリント

手動設定	画像などの色を手動で補正して印刷します。〔詳細設定〕では、色補正の詳細な方法が選択できます。
オートフォトファイン！EX	エプソン独自の画像解析、処理技術を使って自動で画像を高画質にして印刷します。
色補正なし	色補正せずに印刷します。

自動両面/排紙設定メニュー

プリンタ： EPSON XXXX

プリセット： デフォルト設定

部数： 1

ページ： ☒ すべて ☐ 開始： 1 終了： 1

用紙サイズ： A4 210 x 297 mm

方向：

自動両面/排紙設定

自動両面印刷： オフ

☐ フェイスダウン印刷

キャンセル プリント

自動両面印刷	自動で用紙の両面に印刷します。
フェイスダウン印刷	印刷した面を下にして排紙します。

Mac OSプリンタードライバーの動作を設定する

Mac OSプリンタードライバーの動作設定画面の開き方

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。

Mac OSプリンタードライバーの動作設定メニューの説明

- こすれ軽減：印刷こすれを軽減させて印刷します。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
- 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。
- 動作音低減モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
- 「黒だけでモード」を使用する：黒インクだけで一時的に印刷します。
- 「黒1本だけモード」を使用する：黒インク1本だけで一時的に印刷します。

- 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
- ファイリングしやすい方向に排紙する：横向きのデータを印刷するときや両面に印刷するとき、ファイリングしやすいように印刷データを回転して排紙します。ハガキと封筒は非対応です。
- ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
- 印刷時に双方向通信をサポート：通常は［オン］のままにしてください。Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は［オフ］にします。

関連情報

- ➔ [「黒インクだけで一時的に印刷する」 130ページ](#)
- ➔ [「黒インク 1 本だけで一時的に印刷する」 128ページ](#)

写真の印刷

写真は、Epson Photo+（エプソン フォトプラス）を使うと写真用紙やハガキなどに、さまざまなレイアウトで簡単、きれいに印刷できます。詳しくはソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考 エプソン純正の写真用紙に印刷すると、インク性能が最大限に引き出されて、発色の良い美しい仕上がりになります。

関連情報

- ➔ [「写真を印刷するソフトウェア（Epson Photo+）」 151ページ](#)
- ➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」 152ページ](#)

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrintを使う

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。

プリンターがネットワーク未設定の状態ではEpson iPrintを起動すると、プリンターとの接続を案内するメッセージが表示されます。案内に従うと、接続まで完了できます。ただし、動作条件がありますので、以下のURLをご覧ください。

<http://epson.sn>



関連情報

➡ 「ネットワークサービスを使って印刷する」 156ページ

Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。

<http://ipr.to/c>



Epson iPrintで印刷する

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。画面に表示される内容も、お使いの製品により異なる場合があります。



①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。

④	写真や文書など、印刷したいものを選択します。
⑤	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
⑥	用紙サイズを表示します。ボタン形状になっているときにタップするとプリンターの用紙設定情報を表示します。
⑦	選択した写真や文書を表示します。
⑧	印刷を開始します。

参考 iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunesのファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

Epson印刷サービスプラグインを使う

Epson印刷サービスプラグインを使うと、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できます。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておく便利です。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。
3. Google Playから、スマートデバイスにEpson印刷サービスプラグインをダウンロードします。
4. お使いのスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。
5. お使いのスマートデバイスの「設定」から「印刷」を選択して、Epson印刷サービスプラグインを有効にします。
6. ChromeなどのAndroidアプリケーションで、メニューアイコンをタップして印刷します。

参考 プリンターが見つからないときは、「すべてのプリンター」をタップして、お使いのプリンターを選択してください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)
- ➡ [「背面トレイに印刷用紙をセットする」67ページ](#)
- ➡ [「スマートデバイスとの接続」24ページ](#)

AirPrintを使う

AirPrintを使うと、最新のiOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchや最新のOS XまたはmacOSから、簡単に無線で印刷できます。



参考 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連リンクをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。
<http://epson.sn>
3. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。
4. 機器からプリンターに印刷します。

参考 詳しくはアップル社ウェブサイトのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

- ➡ 「iPhoneやiPadから印刷できない」 174ページ
- ➡ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 60ページ
- ➡ 「背面トレイに印刷用紙をセットする」 67ページ
- ➡ 「プリンター設定」 143ページ

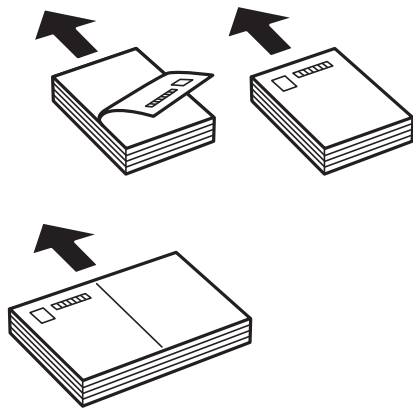
ハガキへの印刷

ハガキ印刷のポイントは以下のとおりです。

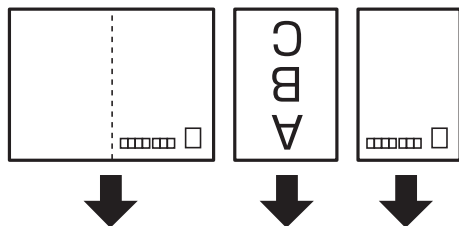
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- 宛名（住所録）を印刷するときは、市販のアプリケーションソフトなどをご利用ください。スマートデバイスからの印刷は「スマホでカラリオ年賀」を使ってください。「スマホでカラリオ年賀」は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスで年賀状が作れるアプリです。Epson iPrintのホーム画面からインストールしてください。

- 慶弔用ハガキや写真店などでプリントした（写真を貼り合わせた）ハガキなど、厚手のハガキは用紙カセットにはセットできません。背面トレイにセットしてください。
- 大量に印刷したいときは、用紙カセットと背面トレイの両方にハガキをセットして、プリンタードライバーの〔給紙方法〕を〔自動給紙選択〕（または〔自動選択〕）に設定してください。用紙カセットの用紙がなくなると背面トレイから給紙して、連続で印刷できます。
- 用紙設定では、〔用紙サイズ〕を〔ハガキ〕、〔用紙種類〕を宛名面は〔ハガキ宛名面〕、通信面はハガキの種類に合わせて設定してください。
- ハガキをセットするときは、宛名面と通信面、郵便番号枠の向きに注意してください。
往復ハガキに印刷するときは、プリンタードライバーの〔印刷方向〕（または〔方向〕）を〔縦〕に設定してください。
- 用紙カセット
図の矢印で示した方向を用紙カセットの奥に向けてセットします。

宛名面印刷時 通信面印刷時



- 背面トレイ



エプソンのウェブサイトには楽しく印刷できる素材がたくさん用意されています。

www.epson.jp/

関連情報

- ➔ 「用紙種類の一覧」 58ページ
- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 60ページ
- ➔ 「背面トレイに印刷用紙をセットする」 67ページ

印刷中のジョブを中止する

操作パネルの⓪ボタンを押して、印刷中のジョブを中止します。

インクカートリッジなど消耗品の交換

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

参考 インクが少なくなっても、交換の案内が表示されるまで印刷できます。

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
2. 「消耗品情報」を選択します。

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示します。
2. 「ユーティリティ」タブの「EPSON プリンターウィンドウ!3」をクリックします。

参考 「EPSON プリンターウィンドウ!3」が無効になっているときは、「ユーティリティ」タブの「拡張設定」をクリックして「EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する」をチェックしてください。

関連情報

➡ [「プリンタードライバーの開き方」75ページ](#)

インク残量とメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS

1. メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. 「オプションとサプライ」 - 「ユーティリティ」 - 「プリンタユーティリティを開く」の順にクリックします。
3. 「EPSONプリンターウィンドウ」をクリックします。

純正インクカートリッジのご案内

純正インクカートリッジは以下の通りです。

パッケージ	画面の表示	色	型番
パッケージに記載されている「めがね」が目印です。 	BK1/BK2* ¹	ブラック	IB06KA
	C	シアン	IB06CA
	M	マゼンタ	IB06MA
	Y	イエロー	IB06YA
		5本パック(4色)* ²	IB06CL5A

*¹ 本製品はブラックインクを常時2本使用します。

*² 5本パックにはブラック2本、シアン・マゼンタ・イエロー1本ずつ入っています。

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

エプソン製品以外のインクカートリッジ使用による不具合事例は、以下のURLからご覧ください。

www.epson.jp/support/shuri/tyui/ink.htm



- インクカートリッジに再生材を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

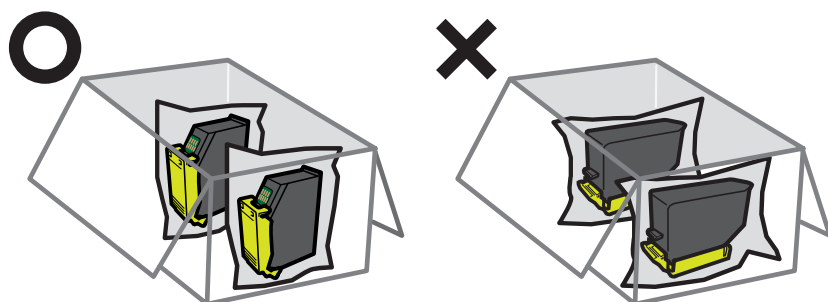
インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジ保管時のご注意

- 直射日光を避けて保管してください。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6カ月以内に使い切ることをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、箱の底面を下にして保管してください。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、長時間使用しないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。

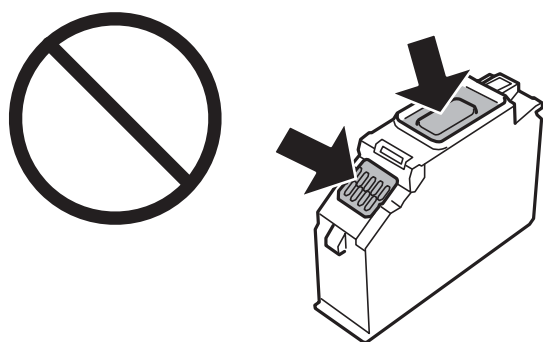
インクカートリッジなど消耗品の交換

- インクカートリッジは以下左の図の向きで保管してください。右の図の向きで保管すると、印刷品質に影響が出ることがあります。



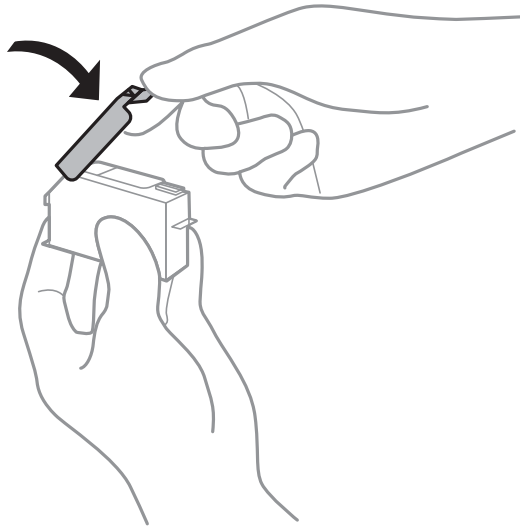
インクカートリッジ交換時のご注意

- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



- 全てのインクカートリッジをセットしてください。全てセットしないと印刷できません。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジセット後、電源ランプが点滅している間はインク充填中です。インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態でプリンターを放置したり、カートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- カートリッジ挿入部に異物を入れたり落としたりしないでください。印刷できなくなるおそれがあります。落としてしまった場合には、挿入部を傷付けないように取り除いてください。

- 取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。キャップは「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。



- 使いかけで取り外したインクカートリッジは、早めに使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着時には、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。新しいカートリッジを入手してから取り外してください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換は1分以内に行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。また、インクカートリッジ交換時や電源投入時にも消費されることがあります。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

インクカートリッジを交換する

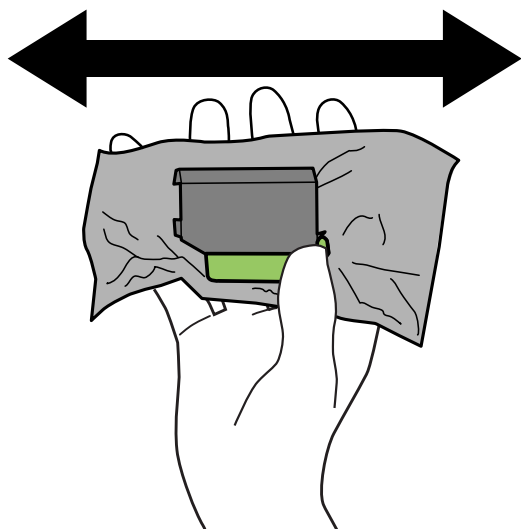
1. ディスクトレイがセットされているときは取り出します。
2. 以下のいずれかを実施します。
 - インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたとき
交換が必要なインクカートリッジを確認し、[対応方法へ]を選択して、[すぐに交換]を選択します。

インクカートリッジなど消耗品の交換

- インクカートリッジ交換のメッセージが表示されていないとき
ホーム画面から [プリンターのお手入れ] - [インクカートリッジ交換] の順に選択します。

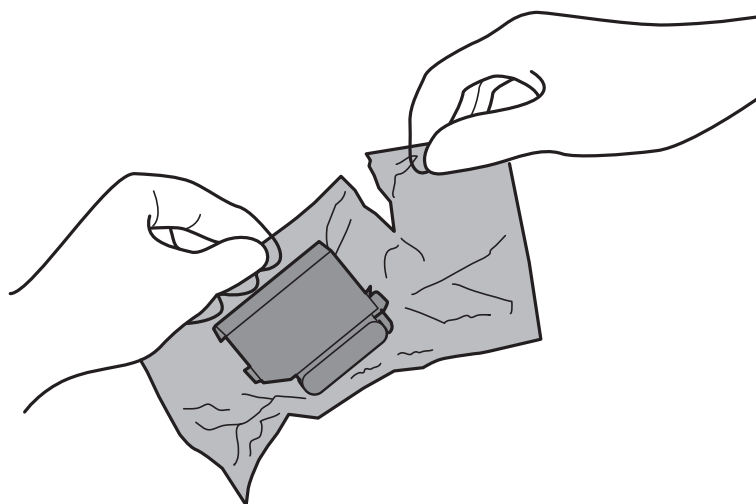
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください

3. インクカートリッジを袋のままキャップを下に向け、水平に10回程度よく振ります。

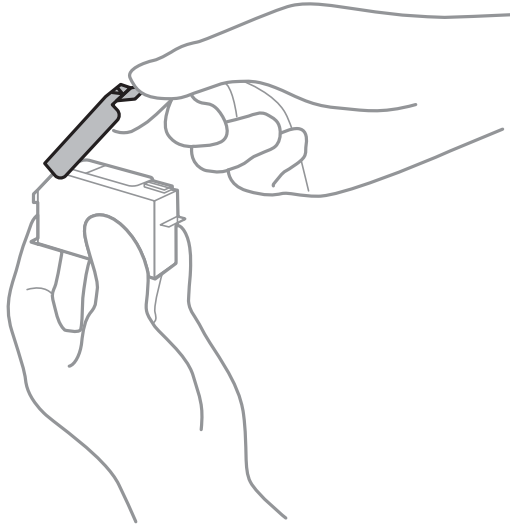


！重要 袋から出したインクカートリッジは振らないでください。インクが漏れるおそれがあります。

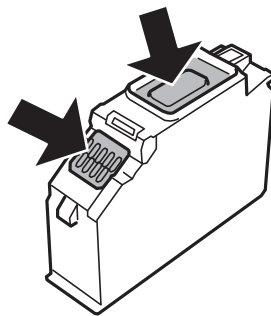
4. 新しいインクカートリッジを袋から出します。



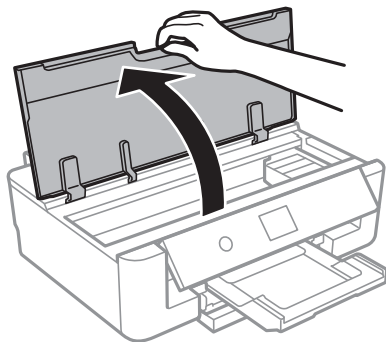
5. キャップを上にして取り外します。



！重要 イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



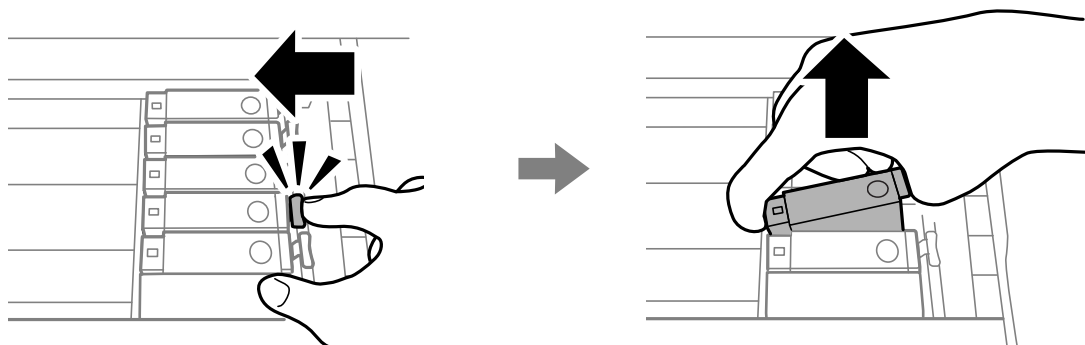
6. プリンターカバーを開けます。



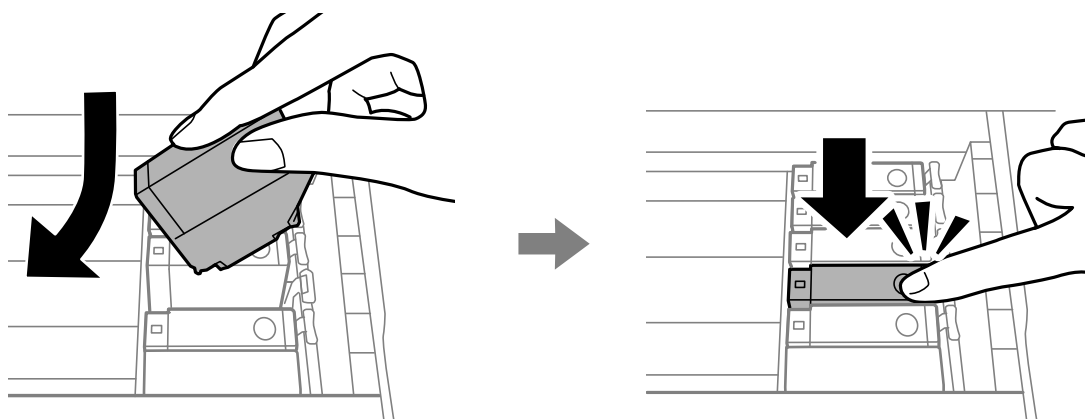
7. 「次の手順へ」を選択します。
8. メッセージを確認してOKボタンを押します。

9. ツメを押してインクカートリッジを外し、斜めに引き上げて取り出します。

！重要 インクカートリッジは約1分以内に交換してください。交換に時間がかかると、メンテナンス動作でインクを消費することがあります。



10. 新しいインクカートリッジを先端側から斜めに挿入し、[押]の部分をやっくり押します。正しく挿入されると「カチッ」と音がします。

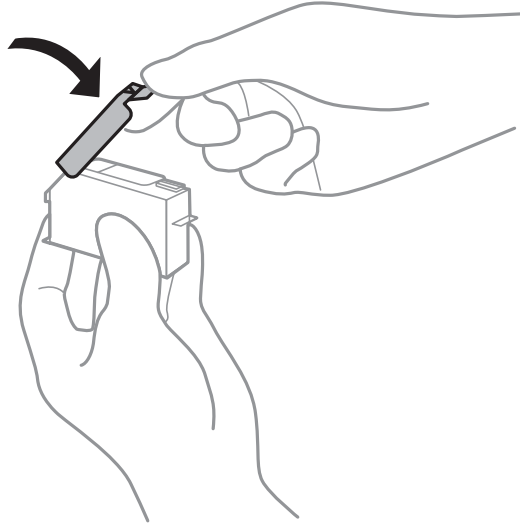


11. プリンターカバーを閉めて、[交換完了]を選択します。

12. 画面の指示に従って操作します。

！重要

- 取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。キャップは「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。



- インクカートリッジセット後、電源ランプが点滅している間はインク充填中です。インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 充填が終了するまで、ディスプレイを挿入しないでください。

関連情報

- ➔ [「純正インクカートリッジのご案内」 117ページ](#)
- ➔ [「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」 117ページ](#)
- ➔ [「消耗品の回収と廃棄」 127ページ](#)

メンテナンスボックスの型番

メンテナンスボックスは、お客様ご自身で購入・交換が可能な部品です。
エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。
純正品の型番は以下の通りです。

EPMB1

！重要

一度装着されたメンテナンスボックスは、他のプリンターでは使用できません。

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

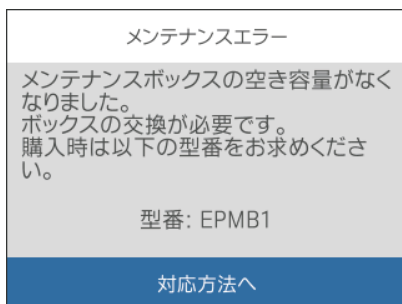
メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- 印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることがあります。

- 交換時以外はカバーやメンテナンスボックスを取り外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。
- メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。
- 直射日光を避けて保管してください。

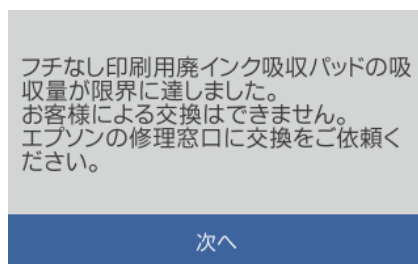
メンテナンスボックスを交換する

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。以下の画面が表示されたら、マイナスのドライバーを用意し、画面の指示に従って交換してください。



参考

- インクあふれ防止のため、いっぱいになるとボックスを交換するまで印刷できません。
- 以下の画面が表示されたときは、お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。



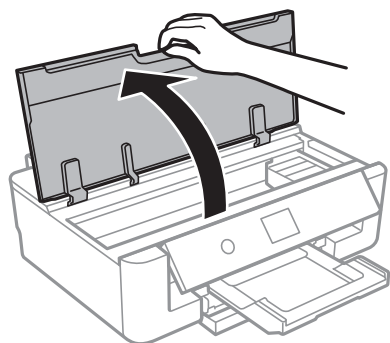
1. 新しいメンテナンスボックスを箱から取り出します。

！重要 メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。

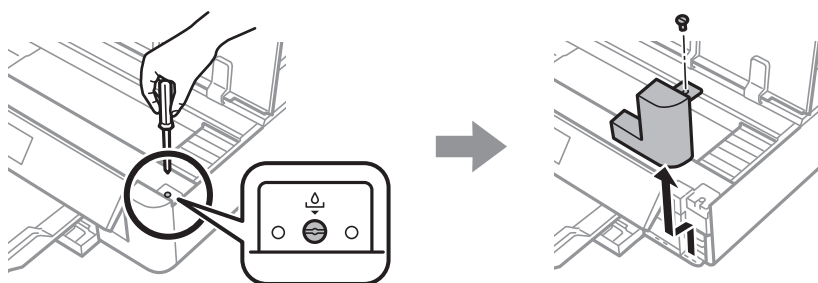
参考

使用済みメンテナンスボックスを入れるための透明袋が添付されています。

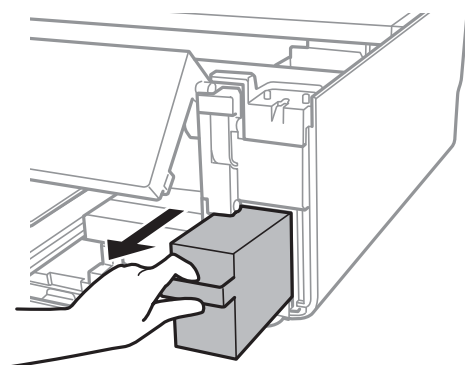
2. プリンターカバーを開けます。



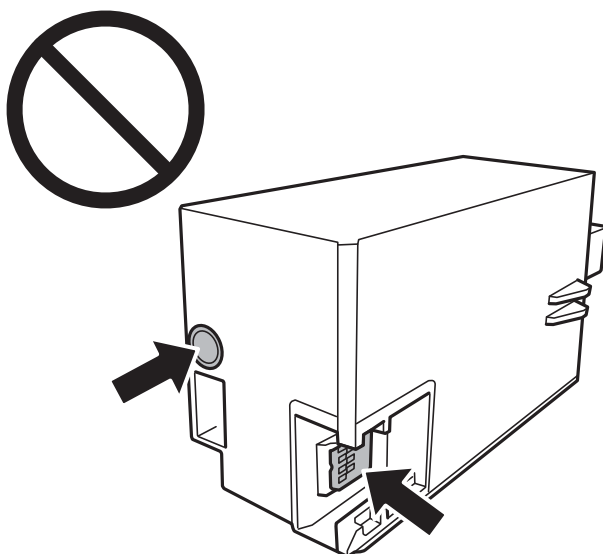
3. マイナスドライバーでネジを緩めて、カバーを取り外します。



4. 使用済みメンテナンスボックスを引き出します。

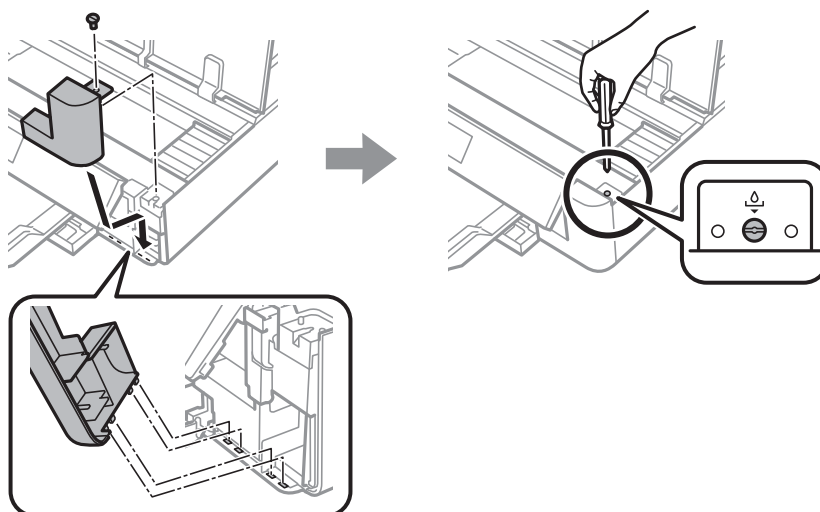


- ！重要** イラストで示した部分には触らないでください。プリンターが正常に動作しなくなったり、インクが付着したりするおそれがあります。



5. 使用済みメンテナンスボックスを付属の透明袋に入れ、ジッパーを閉めて密封します。
6. 新しいメンテナンスボックスをプリンターの奥までセットします。
7. カバーを元通り取り付けます。

- ！重要** カバーのツメを本体の溝に差し、はめ込んでからネジを締めてください。カバーが正しく取り付けられていないと、インクが漏れるおそれがあります。



8. プリンターカバーを閉めます。

9. 「対応完了」を選択します。

！重要 交換後にメンテナンスボックスが認識されないときは、メンテナンスボックスをセットし直してください。それでも認識されないときはメンテナンスボックスを交換してください。他の製品で使用したメンテナンスボックスは使用できません。

関連情報

- ➔ 「メンテナンスボックスの型番」123ページ
- ➔ 「メンテナンスボックス取り扱い上のご注意」123ページ
- ➔ 「消耗品の回収と廃棄」127ページ

消耗品の回収と廃棄

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも郵便局での回収や、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/recycle/



インクカートリッジ



里帰リプロジェクト

学校へ持っていこう！

郵便局へ持っていこう！

メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/recycle/

インクカートリッジやメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

黒インク 1 本だけで一時的に印刷する

片方の黒インク残量が限界値を下回っても、もう片方の黒インクが十分残っていれば、以下の設定にすることで一時的に 1 本の黒インクだけでの印刷ができます（黒 1 本だけモード）。

- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効（Windowsでプリンタードライバーから印刷する場合）

約5日間の一時的な機能のため、できるだけ早くインクカートリッジを交換してください。

- 参考**
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[拡張設定] タブの [ユーティリティ] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - 使える期間は使用状況によって異なります。

黒インク 1 本だけで一時的に印刷する - 操作パネル

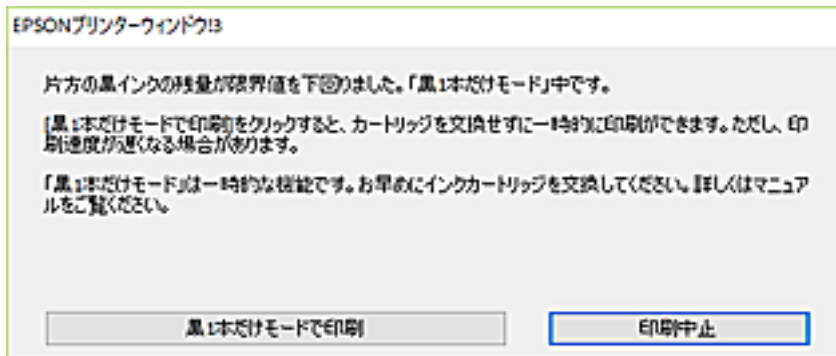
1. インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたら、[対応方法へ] を選択します。
期間限定で 1 本の黒インクで印刷できることをお知らせするメッセージが表示されます。
2. メッセージを確認して [了解] を選択します。
3. 黒 1 本だけモードで印刷したい場合は、[後で交換] を選択します。
実行中のジョブがキャンセルされます。
4. 普通紙に黒 1 本だけモードで、印刷ができます。

- 参考** フチなし印刷はできません。

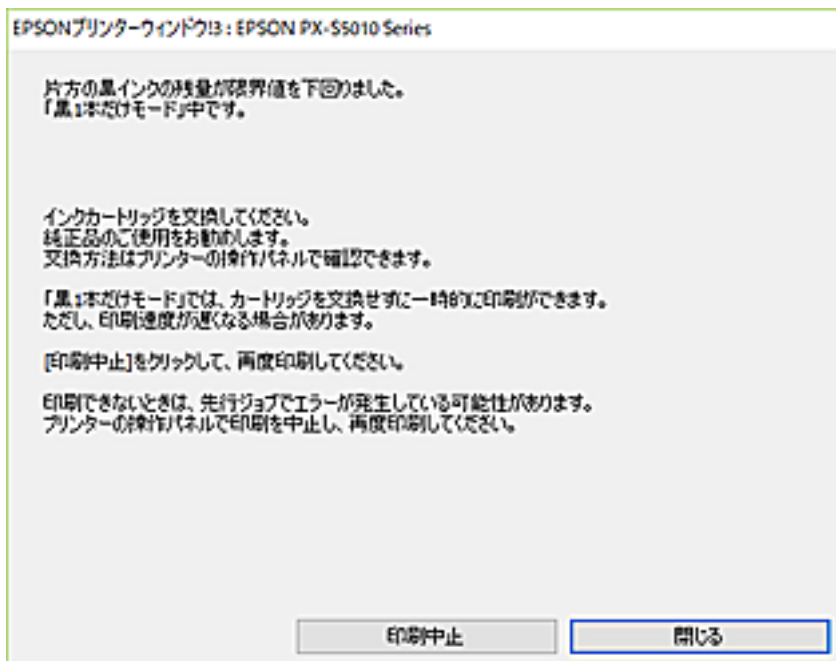
黒インク 1 本だけで一時的に印刷する - Windows

以下のいずれかを実施します。

- 以下の画面が表示されたら「黒1本だけモードで印刷」を選択します。



- 以下の画面が表示されたら印刷を中止し、再度印刷してください。



- 参考** コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

黒インク1本だけで一時的に印刷する - Mac OS

- 参考** ネットワーク環境下でこの機能を使用するには、[Bonjour] で接続してください。

1. [Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。
2. 印刷を中止します。

- 参考** コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

3.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。
4. 「黒1本だけモード」を使用するで [オン] を選択します。
5. [プリント] をクリックします。

黒インクだけで一時的に印刷する

カラーインクの残量が限界値を下回っても、黒インクが十分残っていれば、以下の設定にすることで一時的に黒インクだけの印刷ができます（黒だけでモード）

- 用紙種類：普通紙、郵便ハガキ、封筒、レターヘッド、ビジネス普通紙
- カラー： [グレースケール]
- フチなし： 設定しない
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効（Windowsのみ）

約5日間の一時的な機能のため、できるだけ早くインクカートリッジを交換してください。

- 参考**
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[拡張設定] タブの [ユーティリティー] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - 使える期間は使用状況によって異なります。

黒インクだけで一時的に印刷する - 操作パネル

1. インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたら、[対応方法へ] を選択します。
期間限定で黒インクのみで印刷できることをお知らせするメッセージが表示されます。
2. メッセージを確認して [了解] を選択します。
3. モノクロで印刷したい場合は、[後で交換] を選択します。
実行中のジョブがキャンセルされます。
4. 普通紙にモノクロで印刷ができます。

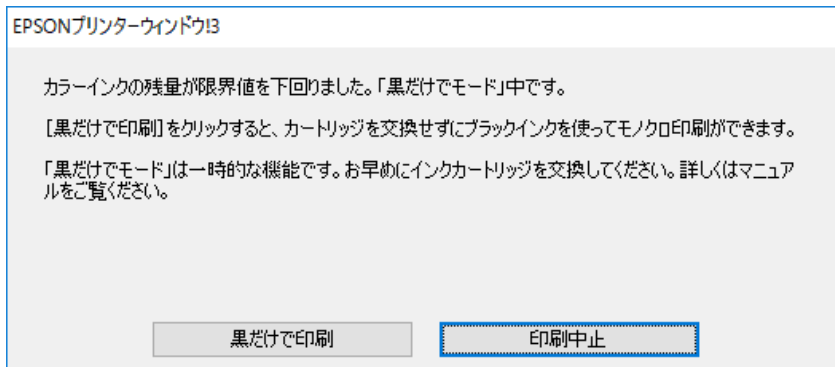
- 参考** フチなし印刷はできません。

黒インクだけで一時的に印刷する - Windows

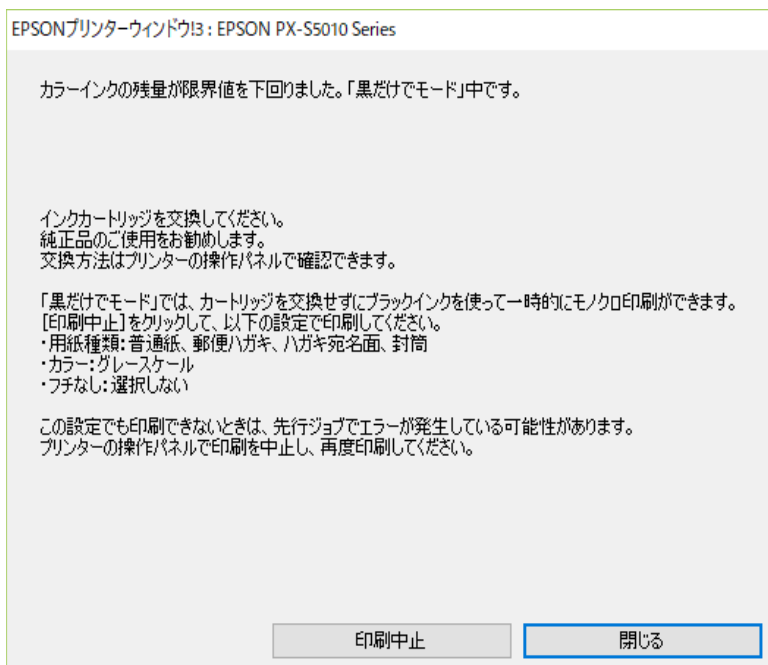
以下のいずれかを実施します。

インクカートリッジなど消耗品の交換

- 以下の画面が表示されたら「黒だけで印刷」を選択します。



- 以下の画面が表示されたら印刷を中止し、再度印刷してください。



参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

再度印刷する際は、以下の手順を実施してください。

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. 「フチなし」タブの「基本設定」のチェックを外します。
3. 「基本設定」タブの「用紙種類」で「普通紙」、「郵便ハガキ」、「ハガキ宛名面」、「封筒」のいずれかを選択します。
4. 「グレースケール」を選択します。
5. 「基本設定」タブと「応用設定」タブの各項目を必要に応じて設定して「OK」をクリックします。

6. 「プリント」をクリックします。
7. 表示された画面で「黒だけで印刷」をクリックします。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)
- ➡ [「背面トレイに印刷用紙をセットする」67ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷」75ページ](#)

黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS

参考 ネットワーク環境下でこの機能を使用するには、「Bonjour」で接続してください。

1. 「Dock」内のプリンターのアイコンをクリックします。
2. 印刷を中止します。

参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

3.  メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。
4. 「黒だけでモード」を使用するで「オン」を選択します。
5. プリント画面を表示します。
6. ポップアップメニューの「印刷設定」を選択します。
7. 「用紙サイズ」ではフチなし以外のサイズを選択します。
8. 「用紙種類」で「普通紙」、「郵便ハガキ」、「ハガキ宛名面」、「封筒」のいずれかを選択します。
9. 「グレースケール」をチェックします。
10. 必要に応じてその他の項目を設定します。
11. 「プリント」をクリックします。

関連情報

- ➡ [「印刷を中止する」91ページ](#)
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)
- ➡ [「背面トレイに印刷用紙をセットする」67ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷」96ページ](#)

プリンターのメンテナンス

プリントヘッドの乾燥を防ぐ

プリンターの電源を切るときは、必ず電源ボタンを使用します。

電源コードを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。

インクは乾燥します。万年筆や油性ペンのペン先にキャップをして乾燥を防ぐように、プリントヘッドにもキャップしてインクの乾燥を防いでいます。

しかし、プリンターの動作中に電源プラグをコンセントから抜いたときや停電になったときは、プリントヘッドが正しくキャップされていません。放置するとプリントヘッドが乾燥してノズル（インクの吐出口）が詰まる原因になります。このような状況になった場合は、できるだけ速やかに電源を入れてからボタンで切り直してください。プリントヘッドが正しくキャップされます。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

！重要

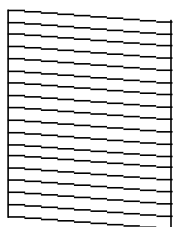
- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、プリンターカバーを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
- プrintヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル

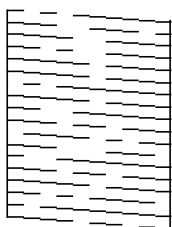
1. 用紙カセットにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で「プリンターのお手入れ」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
3. 「プリントヘッドのノズルチェック」を選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

5. 印刷したパターンを見てノズルに目詰まりがあるかないかを確認します。「あり」の図のように、部分的に印刷されていなかったり、線が欠けたりしているときは目詰まりしています。次の手順に進んでください。「なし」の図のように全ての線が印刷されているときは目詰まりしていません。  を選択して終了します。

なし



あり(ヘッドクリーニング必要)



6.  を選択します。
7. 画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。
8. クリーニングが終わったら[確認]を選択し、画面の指示に従って再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows

1. 用紙カセットにA4サイズの普通紙をセットします。
2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. [ユーティリティ] タブの[プリントヘッドのノズルチェック] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)
- ➡ [「プリンタードライバーの開き方」75ページ](#)

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS

1. 用紙カセットにA4サイズの普通紙をセットします。
2.  メニューの[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または[プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

3. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
4. [プリントヘッドのノズルチェック] をクリックします。
5. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

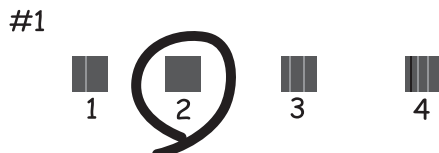
➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)

プリントヘッドの位置を調整する

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、プリントヘッドの位置を調整してください。

プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル

1. 用紙カセットにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で [プリンターのお手入れ] を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
3. [プリントヘッドの位置調整] を選択します。
4. 調整項目を選択します。
 - 印刷のぼやけ改善：印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるようなときに選択します。
 - 横スジの改善：一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに選択します。
5. 画面の指示に従って調整パターンを印刷し、最適なパターンの番号を選択します。
 - 印刷のぼやけ改善：それぞれのグループで最も縦スジのないパターンの番号を選択します。



- 横スジの改善：それぞれのグループで隙間や重なりにより少ないパターンの番号を選択します。



関連情報

➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)

用紙経路をクリーニングする

印刷物に汚れやこすれがあるときや、印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

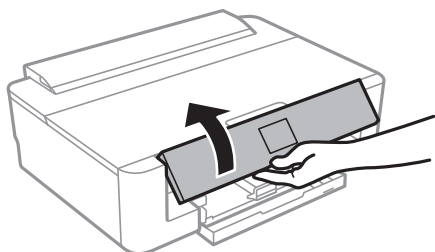
用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）

印刷物に汚れやこすれがあるときは、以下の手順でプリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。PX/PM用クリーニングシートは効果が期待できません。

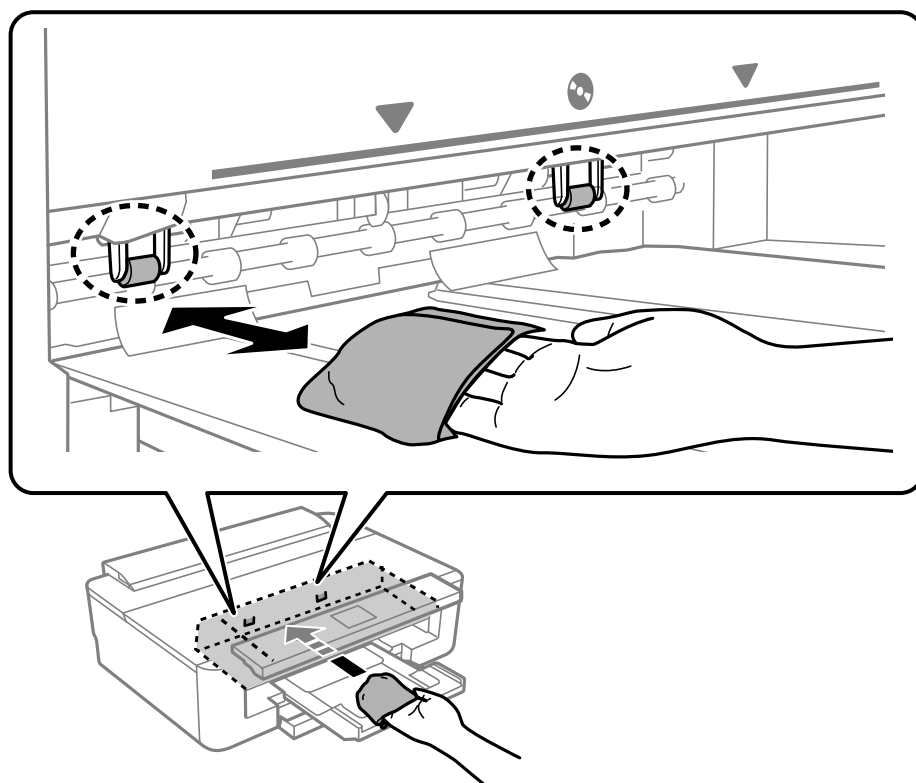
！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. 背面トレイにA4サイズまたはA3サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で「プリンターのお手入れ」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
3. 「用紙経路のクリーニング」を選択します。
4. 画面の指示に従って用紙経路をクリーニングします。
5. 用紙に汚れがなくなるまで、この作業を繰り返してください。数回実行しても用紙が汚れる場合は、次の手順に進みます。

6. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
7. 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外します。
8. 操作パネルを水平まで開きます。



9. 排紙トレイを引き出します。
10. 水で濡らし、固く絞って水気を切った布で、2つのローラー（白）それぞれを、回転させながら拭きます。



11. 電源コードを接続します。

関連情報

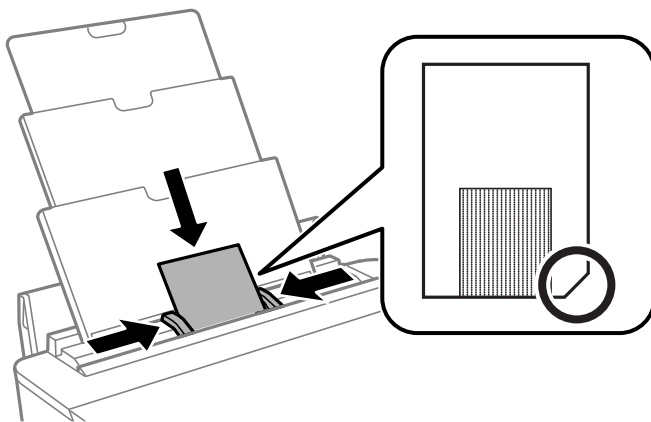
➡ [「背面トレイに印刷用紙をセットする」 67ページ](#)

用紙経路をクリーニングする（背面トレイから正しく給紙されないとき）

製品を購入した地域によっては、クリーニングシートが付属しています。その場合は、クリーニングシートで紙を送るローラーをクリーニングしてください。

参考 クリーニングシートは以下からもお買い求めいただけます。
<http://shop.epson.jp/supply/paper/>
商品名：PX/PM 用クリーニングシート

1. ホーム画面で「プリンターのお手入れ」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
2. 「用紙経路のクリーニング」を選択します。
3. 背面トレイに印刷用紙がセットされているときは取り除きます。
4. クリーニングシートの保護シート（茶色）を剥がします。
5. クリーニングシートのコーナーカット（切り欠け部）を右下にして、背面トレイにセットします。用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。



6. 画面の指示に従って用紙経路をクリーニングします。
この手順を2～3回繰り返します。

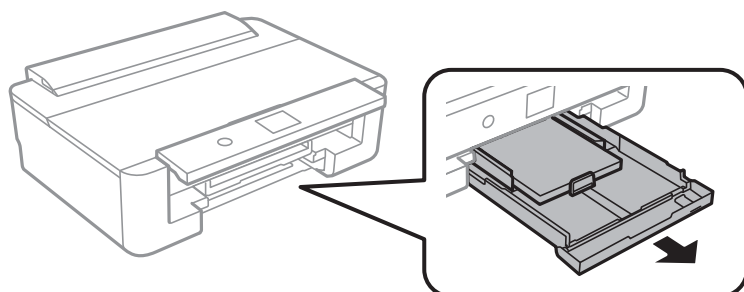
参考 クリーニングシートは、3回程度の通紙で効果がなくなります。

用紙経路をクリーニングする（用紙カセットから正しく給紙されないとき）

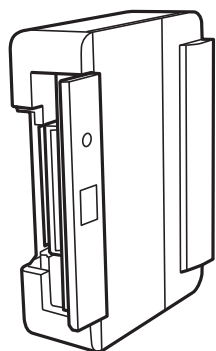
用紙カセットから印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外します。
3. USBケーブルを取り外します。
4. 用紙カセットを少し上に持ち上げながら引き抜きます。

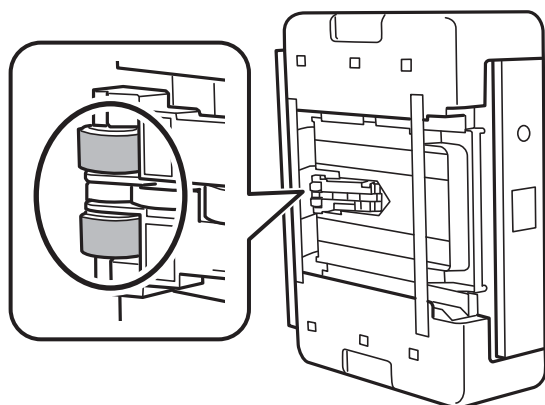


5. 操作パネルの⏻ ボタン側を上に向けて、プリンターを立てます。



⚠ 注意 プリンターを立てるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

6. 水で濡らし、固く絞って水気を切った布で、ローラーを回転させながら拭きます。



7. プリンターを元に戻して、用紙カセットを差し込みます。

！重要 プリンターは長時間立てたままにしないでください。

8. 電源コードを接続します。

半透明フィルムをクリーニングする

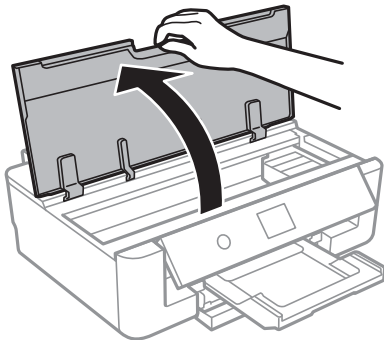
プリントヘッドの位置調整や給紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。

作業に必要なもの：

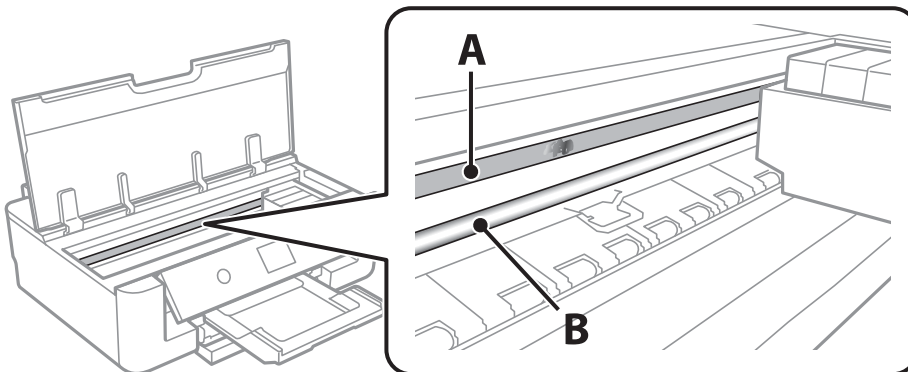
- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ1/4杯の水道水に中性洗剤2～3滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

！重要 水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

1.  ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. プリンターカバーを開けます。



3. 半透明フィルム（A）に汚れが付いていないか確認します。光を当てると見やすくなります。
汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は次の手順に進みます。

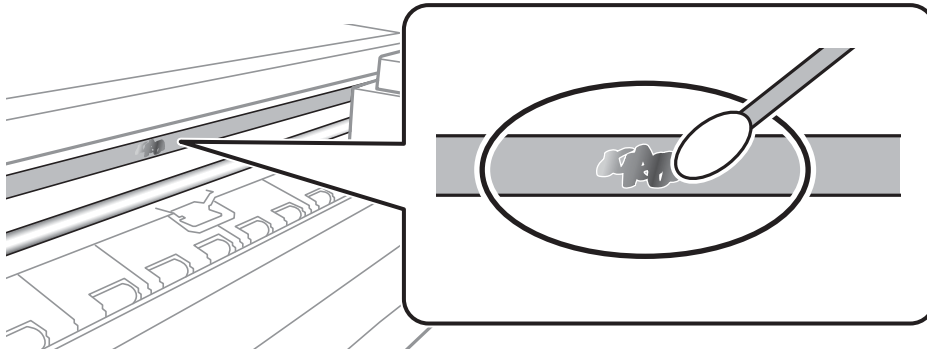


A：半透明フィルム

B：レール部

！重要 レール部（B）に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油が付いていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4. 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭きます。



！重要 汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定パネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5. 綿棒を取り換えて、から拭きをします。

！重要 繊維が残らないようにしてください。

参考 汚れを広げないように、こまめに綿棒を交換してください。

6. 汚れが落ちるまで綿棒を換えながら手順4、5を繰り返します。
7. 汚れが落ちたことを目視確認します。

省電力設定をする

プリンターが動作していない状態が続いたときに、指定した時間でスリープ（省電力）モードに移行するように設定できます。また、電源を切るように設定もできます。

省電力設定をする - 操作パネル

1. ホーム画面で「設定」を選択します。
項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください
2. 「本体設定」 - 「基本設定」の順に選択します。
3. 「自動電源オフ」または「スリープ移行時間設定」を選択して、設定値を設定します。

設定メニューの説明

操作パネルのホーム画面で「設定」を選択すると、プリンターのいろいろな設定ができます。

本体設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

「設定」 - 「本体設定」

基本設定

操作パネルで以下の順に選択します。

「設定」 - 「本体設定」 - 「基本設定」

画面の明るさ設定：

画面の明るさを調整します。

スリープ移行時間設定：

プリンターが動作しない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。

自動電源オン設定：

有効にすると、プリンターの電源を切った状態でも、USB接続またはネットワーク経由で印刷を開始すると自動で電源が入ります。排紙トレイが収納されている場合、トレイを引き出さないと印刷が始まりません。「自動電源オン設定」を有効にすると、電源オフ時の消費電力が若干高くなります。

「自動電源オフ」を併用すれば、印刷が終わってしばらくしたら自動で電源を切ることができます。インターネット経由で離れた場所から印刷するときなどに便利です。

自動電源オフ：

プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。

言語選択/Language：

画面に表示する言語を選択します。

無操作タイマー設定：

「オン」にすると、無操作状態が設定時間続いた場合にメッセージを表示して初期画面に戻ります。

関連情報

➡ [「省電力設定をする」141ページ](#)

プリンター設定

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [本体設定] - [プリンター設定]

給紙装置設定：

用紙設定：

セットした印刷用紙のサイズと種類を設定します。よく使う用紙のサイズと種類は、[よく使う用紙設定] に登録できます。

MPトレイ優先：

[オン] を選択すると、背面トレイからの給紙を優先します。

A4/Letter自動切替：

有効にすると、A4サイズがないときにLetterサイズの給紙装置から給紙します。また、逆にLetterサイズがないときにA4サイズの給紙装置から給紙します。

給紙口自動選択：

印刷全般で使用する給紙装置を設定します。複数の給紙装置を有効にすると、印刷ジョブの用紙設定と同じ設定になっている給紙装置から自動的に給紙します。

エラー通知：

有効にすると、印刷設定で指定したサイズや用紙種類と給紙した用紙設定が合致しないときにエラーメッセージを表示します。

設定画面自動表示：

有効にすると、給紙装置に用紙をセットしたときに[用紙設定]を表示します。この設定を無効にすると、iPhoneやiPadなどからAirPrintを使った印刷ができません。

外部機器(PC)印刷設定：

外部機器からプリンタードライバーを経由せずに印刷したときの設定をします。

上オフセット設定：

用紙の上側の余白を設定します。

左オフセット設定：

用紙の左側の余白を設定します。

裏面上オフセット設定：

両面印刷するときの用紙裏側の上側の余白を設定します。

裏面左オフセット設定：

両面印刷するときの用紙裏側の左側の余白を設定します。

設定メニューの説明

紙幅チェック印刷：

〔オン〕にすると、印刷前に用紙幅をチェックします。用紙サイズ設定の間違いなどで用紙から印刷がはみ出すなどのトラブルを回避できます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。

白紙節約モード：

印刷データ内の白紙ページを無視して印刷します。

ディスクレーベル印刷位置調整：

ディスクレーベルの印刷位置がずれるときに印刷位置の調整値（上下または左右）を設定します。

ディスクレーベル外径内径調整：

ディスクレーベルの内径と外径の印刷範囲を設定します。外径は最大120mmまで、内径は最小18mmまで設定可能です。ただし、設定値によってはディスクやトレイが汚れるおそれがあります。お使いのディスク印刷範囲内で設定してください。

自動エラー解除：

両面印刷やメモリー不足のエラーが発生したときの動作を選択します。

- オン
両面印刷でエラーが発生したときは、一定時間メッセージを表示してから自動で片面を印刷します。印刷中にプリンターのメモリー不足になったときは、メッセージを表示してからプリンターで処理できたところだけを印刷します。
- オフ
エラーメッセージを表示して印刷を中止します。

こすれ軽減：

有効にすると印刷時のこすれを軽減します。ただし、印刷速度が遅くなることがあるため、印刷結果にこすれがあるときだけ有効にしてください。

動作音低減モード：

有効にすると、印刷時の動作音が低減されます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。用紙種類や印刷品質の設定によっては、動作音が変わらないことがあります。

両面印刷待ち時間：

両面印刷時の乾燥時間を設定します。両面印刷では、片面を印刷後、乾燥のための時間を少しおいてからもう一方の面を印刷します。印刷結果がこすれて汚れるときは、この時間を長めに設定してください。

ネットワーク設定

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔本体設定〕 - 〔ネットワーク設定〕

無線LAN接続設定：

無線LANでプリンターをネットワークに接続します。接続方法を選択し、画面の指示に従って設定してください。

- 無線LANルーター(推奨)
- Wi-Fi Direct

有線LAN接続設定：

LANケーブルでプリンターとハブを接続してネットワークに接続します。このとき、無線LAN接続は無効になります。

ネットワーク情報：

現在のネットワーク設定の内容を表示または印刷します。

- 有線・無線接続状態
- Wi-Fi Direct接続状態
- ステータスシート印刷

接続診断：

プリンターのネットワーク接続状況を確認して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。

詳細設定：

設定項目は次の通りです。

- デバイス名
- TCP/IP
- プロキシサーバー
- IPv6アドレス
- Link Speed & Duplex

関連情報

- ➡ [「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」 33ページ](#)
- ➡ [「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」 35ページ](#)
- ➡ [「無線LANルーター経由でスマートデバイスに接続」 24ページ](#)
- ➡ [「操作パネルから無線LANを無効にする」 49ページ](#)
- ➡ [「操作パネルで有線LAN接続に変更する」 48ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク接続状態の確認」 39ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク詳細設定をする」 37ページ](#)

Webサービス設定

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔本体設定〕 - 〔Webサービス設定〕

Epson Connect設定：

Epson Connect サービスへの登録状態を表示します。

〔登録する〕を選択すると表示される画面の指示に従って登録します。

登録すると以下の設定ができます。

- サービスの一時停止/再開
- 登録削除

詳細は、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

Google クラウド プリント設定：

Google クラウド プリントにプリンターが登録や接続されているかを確認します。

登録すると以下の設定ができます。

- サービスの有効/無効
- 登録削除

Google サービスへの登録やサービス利用の詳細は、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

関連情報

➡ [「ネットワークサービスを使って印刷する」156ページ](#)

消耗品情報メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [消耗品情報]

インク残量やメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

 マークは、インクの交換時期またはメンテナンスボックスの空き容量が限界に近づいていることを示します。
マークは、インク残量が限界値以下またはメンテナンスボックスの空き容量がない（交換が必要）ことを示しています。
この画面から、インクカートリッジの交換や消耗品情報シートの印刷もできます。

関連情報

➡ [「インクカートリッジを交換する」119ページ](#)

プリンターのお手入れメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[設定] - [プリンターのお手入れ]

プリントヘッドのノズルチェック：

プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するために、チェックパターンを印刷します。

プリントヘッドのクリーニング：

プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。

プリントヘッドの位置調整：

プリントヘッドの位置を調整することで、以下のような印刷トラブルが改善できます。

- 印刷のぼやけ改善
ぼやけた感じの印刷や、縦線がガタついているようなときに選択します。
- 横スジの改善
一定の間隔で縞模様のようなものが出るときに選択します。

インクカートリッジ交換：

インクカートリッジ交換のメッセージが表示される前に交換するときに選択します。

用紙経路のクリーニング：

内部のローラーにインクが付着したときに選択します。普通紙を給紙して内部のローラーをクリーニングします。

関連情報

- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 133ページ](#)
- ➡ [「プリントヘッドの位置を調整する」 135ページ](#)
- ➡ [「インクカートリッジを交換する」 119ページ](#)
- ➡ [「用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」 136ページ](#)

初期設定に戻すメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔初期設定に戻す〕

ネットワーク設定：

ネットワークに関する設定を購入時の状態に戻します。

ネットワーク設定以外：

ネットワークに関する設定を除いて、その他の設定を購入時の状態に戻します。

全ての設定：

全ての設定を購入時の状態に戻します。

ファームウェアのアップデートメニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

〔設定〕 - 〔ファームウェアのアップデート〕

設定メニューの説明

アップデート：

ネットワーク上に最新のファームウェアがあるか確認します。ファームウェアのアップデートが可能なときは、アップデートをするかどうか選択できます。

定期通知設定：

有効にすると、最新のファームウェアがあるかどうか定期的に確認してお知らせします。

関連情報

➡ [「操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する」 153ページ](#)

ネットワークサービスとソフトウェアのご案内

プリンターが対応しているネットワークサービスとソフトウェアを紹介します。ソフトウェアはエプソンのウェブサイトまたは付属のソフトウェアディスクからインストールできます。

ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器からInternet ExplorerやSafariなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。

以下のブラウザーに対応しています。

OS	ブラウザー
Windows XP SP3以降	Microsoft Edge、Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*
Mac OS X v10.6.8以降	Safari*、Firefox*、Chrome*
iOS*	Safari*
Android 2.3以降	標準ブラウザー
Chrome OS*	標準ブラウザー

*： 最新バージョンでお使いください。

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。

ホーム画面のネットワークアイコンから接続済みのネットワークを選択し、IPアドレスを確認します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください

 **参考** IPアドレスはネットワーク接続診断レポートを印刷することでも確認できます。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

書式：

IPv4： http://プリンターのIPアドレス/

IPv6： http://[プリンターのIPアドレス]/

例：

IPv4： http://192.168.100.201/

IPv6 : http://[2001:db8::1000:1]/

 **参考** スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

関連情報

- ➔ [「Epson iPrintを使う」 110ページ](#)
- ➔ [「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 40ページ](#)

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. コンピューターでプリンターの一覧を表示します。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] (または [ハードウェア]) の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。
 - Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。
2. プリンターのアイコンを右クリックして、[プロパティ] をクリックします。
3. [Webサービス] タブを選択して、URLをクリックします。

Mac OSからWeb Configを起動する

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサブライ] - [プリンターのWebページを表示] をクリックします。

写真を印刷するソフトウェア（Epson Photo+）

Epson Photo+（エプソン フォトプラス）は、写真をいろいろなレイアウトで簡単に印刷できるソフトウェアです。印刷イメージを見ながら画像補正や位置調整ができます。さらに、写真の上にテキストや楽しいスタンプを自由に配置するなど、思い通りのアレンジができます。また、ディスクレイベルにも印刷できます。エプソン純正の写真用紙に印刷すると、インク性能が最大限に引き出されて、発色の良い美しい仕上がりになります。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考

- Windows Server OSは非対応です。
- このソフトウェアを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。
- 写真の印刷はE-Photo（イーフォト）でもできます。また、ディスクレイベルやディスクケース用のジャケットは、Epson Print CD（エプソン プリント シーディー）でも印刷できます。詳しい使い方は、各ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [Epson Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Photo+] の順に選択します。

関連情報

➔ [「最新のソフトウェアをインストールする」152ページ](#)

Webページを印刷するソフトウェア（E-Web Print）

E-Web Print（イーウェブ プリント）は、Webページをいろいろなレイアウトで印刷できるソフトウェアです。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプは[E-Web Print] ツールバーの[E-Web Print] メニューから表示できます。

参考

- Windows Server OSは非対応です。
- Mac OSは非対応です。
- 対応ブラウザや最新情報は、エプソンのウェブサイトのダウンロードページをご覧ください。

起動方法

E-Web Printをインストールすると、[E-Web Print] ツールバーがブラウザに組み込まれます。[まるごと印刷]、[範囲指定印刷]、[ブログ印刷] のいずれかをクリックします。

関連情報

➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」 152ページ](#)

ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。

参考 Windows Server OSは非対応です。

インストール方法

エプソンのウェブサイトからEPSON Software Updaterをダウンロードしてください。

Windowsコンピュータを使っていてウェブサイトからダウンロードができないときは、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。

www.epson.jp/support/

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

参考 EPSON Software Updaterはデスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、[ソフトウェアアップデート] を選択しても起動できます。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

最新のソフトウェアをインストールする

参考 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. プリンターとコンピュータが通信可能な状態で、コンピュータがインターネットに接続されていることを確認します。

2. Software Updaterを起動します。

画面はWindowsでの一例です。



3. Windowsの場合は、お使いのプリンターを選択し、をクリックして最新のソフトウェアの有無を調べます。
4. インストールや更新が必要なソフトウェアにチェックを入れて、画面右下のインストールをクリックします。

！重要 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

参考

- 最新版のソフトウェアはエプソンのウェブサイトからもダウンロードできます。
www.epson.jp/support/
- Windows Server OSをお使いの場合、Epson Software Updaterではインストールができません。エプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。

関連情報

- ➡ 「ソフトウェアの更新ツール（EPSON Software Updater）」 152ページ
- ➡ 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」 154ページ

操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する

プリンターがインターネットに接続されていると、操作パネルでプリンターのファームウェアが更新できます。新しいファームウェアがあるかどうかを定期的に確認して、ある場合には通知するようにも設定できます。

1. ホーム画面で「設定」を選択します。

項目を選択するには、▲▼◀▶ボタンでフォーカスを動かして、OKボタンを押してください

2. 「ファームウェアのアップデート」 - 「アップデート」の順に選択します。

参考 新しいファームウェアがあるかどうか定期的に確認したいときは、「定期通知設定」を有効にします。

3. 画面の指示を確認し、「確認開始」を選択して、最新のファームウェアの有無を調べます。

4. 新しいファームウェアが見つかったというメッセージが表示されたら、画面の指示に従ってファームウェアを更新します。

！重要

- 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ファームウェアの更新に失敗すると、次回電源を入れたときに「Recovery Mode」（リカバリーモード）と表示され、プリンターが動かなくなります。コンピューターでファームウェアの更新をし直してください。
リカバリーモードになるとネットワーク接続での更新ができないため、以下の手順で作業してください。
 1. エプソンのウェブサイトからファームウェアをダウンロードする
 2. コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続する
 3. ファームウェアを更新するwww.epson.jp/support/
詳しくはダウンロードページの「ファームウェアのアップデート方法」をご覧ください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
3. 「コントロールパネル」を表示させます。
 - Windows 10/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックし、「Windows システムツール」 - 「コントロールパネル」を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - 「コントロールパネル」の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、「コントロールパネル」を選択します。

4. [プログラムのアンインストール]（または[プログラムの追加と削除]）を表示します。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。

5. 削除するソフトウェアを選択します

印刷ジョブが残っていると、プリンタードライバーをアンインストールできません。印刷ジョブを削除するか、印刷が終わるのを待ってからアンインストールをしてください。

6. ソフトウェアをアンインストールします。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更と削除] または [削除] をクリックします。



[ユーザーアカウント制御画面] が表示されたら、[続行] をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する -Mac OS

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。

一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。

2. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

3. プリンタードライバーを削除するときは、メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。

4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了します。

5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、[アンインストール] をクリックします。

！重要

Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。



一覧に表示されないソフトウェアはUninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

関連情報

➔ [「ソフトウェアの更新ツール \(EPSON Software Updater\)」 152ページ](#)

ネットワークサービスを使って印刷する

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。このサービスの利用には、Epson Connectのセットアップ（ユーザー登録、プリンター登録）が必要です。

インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

- メールプリント
プリンターに割り当てられたメールアドレスに、印刷したい写真や文書を添付してメールを送ると、メールの本文や添付ファイルの印刷ができます。離れた場所から、自宅やオフィスのプリンターに印刷できます。
- Epson iPrint
スマートフォンやタブレット端末から印刷するためのiOS、Android専用のアプリケーションです。同じ無線LAN内にあるプリンターに写真や文書、ウェブサイトなどを直接印刷できます。
- リモートプリントドライバー
リモートプリントドライバー対応の共有ドライバーです。いつものアプリケーションの印刷画面からプリンターを切り替えるだけで、離れたプリンターに印刷できます。

詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

困ったときは

プリンターの状態を確認する

プリンターの状態を確認する

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラー 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード XXXXXXXX	以下を実施してください。 1. プリンターカバーを開けて、プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除きます。 2. プリンターカバーを閉めて、電源を入れ直します。 それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 「お問い合わせ先」197ページ
インクが少なくなりました。	インクカートリッジ交換のメッセージが表示されるまでは印刷できますが、インク量が限界値に達すると印刷できなくなります。早めに新しいインクカートリッジを準備してください。
インクが残り少ないため、印刷に失敗する可能性があります。	〔交換せずに継続する〕または〔交換してから印刷する〕を選択してください。 〔交換せずに継続する〕を選択した場合は、途中でインク残量が限界値以下になって、印刷が停止することがあります。その場合は以下の対処をしてください。 • 印刷に失敗して用紙が排出されたとき 〔印刷を中止して後で交換〕を選択して、カートリッジを交換してください。〔すぐに交換〕を選択すると、交換後に印刷が継続されるため、さらに用紙が無駄になります。 • 用紙が排出されないとき 〔すぐに交換〕を選択して、カートリッジを交換してください。交換完了後に印刷を再開しますが、色合いが変わることがあります。これを避けたい場合は、〔印刷を中止して後で交換〕を選択してください。

困ったときは

メッセージ	対処方法
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。 ただし、残りのインクの状態によっては、一時的にモノクロで印刷を続けることもできます。 - 片方の黒インク残量が限界値を下回ったときは、一時的に1本の黒インクだけで印刷できます。 - カラーインク残量が限界値を下回ったときは、一時的に黒インクだけで印刷できます。 「インクカートリッジを交換する」119ページ 「黒インク1本だけで一時的に印刷する」128ページ 「黒インクだけで一時的に印刷する」130ページ
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。 了解：印刷継続	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口へ依頼してください。このメッセージは、交換するまで定期的に表示されます。 〔了解〕を選択すると印刷を続行できます。 「お問い合わせ先」197ページ
フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口へ交換をご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口へ依頼してください。 フチなし印刷はできませんが、フチあり印刷はできます。 「お問い合わせ先」197ページ
用紙が横向きにセットされたため内部に残っています。背面トレイにA4サイズ用の紙をセットし、残った用紙を押し出してください。	背面トレイにA4サイズの用紙をセットして〔対応完了〕を選択してください。押し出された用紙は、背面トレイの真ん中の矢印マークに合わせて縦長方向にセットし直してください。
設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	〔設定画面自動表示〕を無効にすると、AirPrintが使用できません。
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IPアドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値が分からない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Configを起動してルート証明書を更新してください。 「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」149ページ
インクが正常に出ていません。ノズルの状態が改善されないため終了します。詳しくはマニュアルをご覧ください。	ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に3回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口へ修理を依頼してください。
コンピューターでプリンターのポート設定(IPアドレスなど)やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	〔プリンター〕メニューの〔プロパティ〕-〔ポート〕で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB接続：〔USBXXX〕、ネットワーク接続：〔EpsonNet Print Port〕
コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	

メッセージ	対処方法
以下にアクセスするか、マニュアルを確認してください。確認後、[了解]を選択してください。	以下のリンクをご覧ください。 「スマートデバイスとの接続」24ページ
XXIに登録した用紙情報と指定した印刷設定が異なります。	印刷設定に合った用紙を用紙トレイにセットして、用紙情報を変更してください。または印刷設定を変更してください。 次回からこのメッセージを表示しないようにするには、[繰り返し発生するときは]を選択して通知をオフにしてください。
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターをUSB接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのウェブサイトから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

*フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまで印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックして、[詳細表示] をクリックします。
プリンターの状態、インク残量、エラーの状況を確認できます。

参考 [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

関連情報

➡ [「プリンタードライバーの開き方」75ページ](#)

プリンターの状態を確認する - Mac OS

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
3. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。
プリンターの状態、インク残量、エラーの状況を確認できます。

詰まった用紙を取り除く

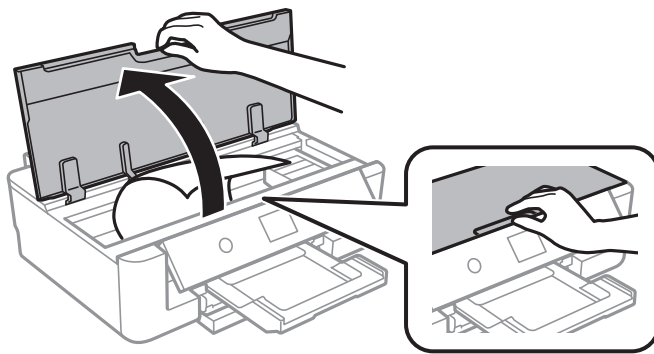
操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。

！重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

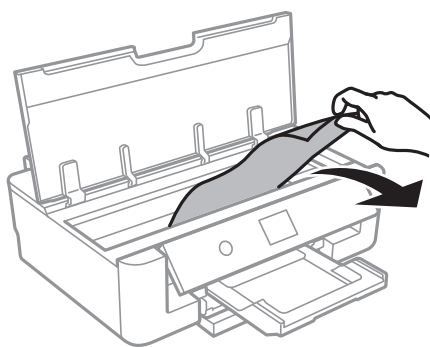
プリンター内部から詰まった用紙を取り除く

△注意 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

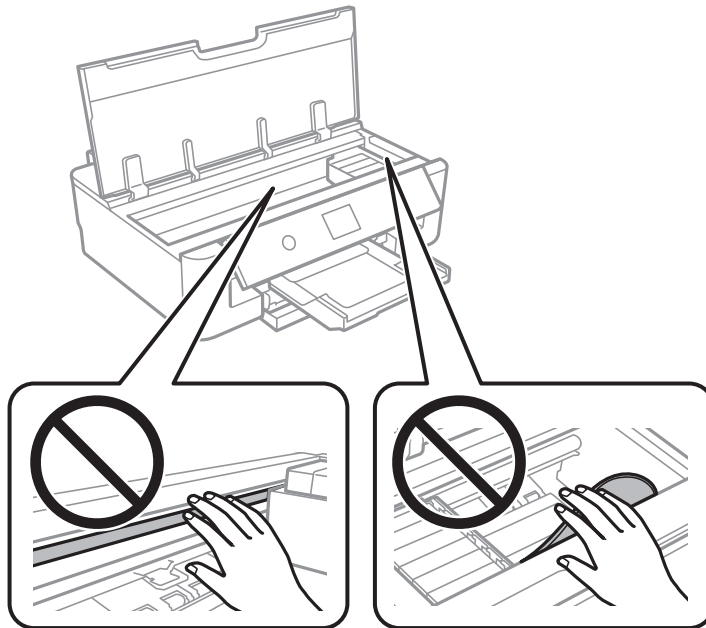
1. プリンターカバーを開けます。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。



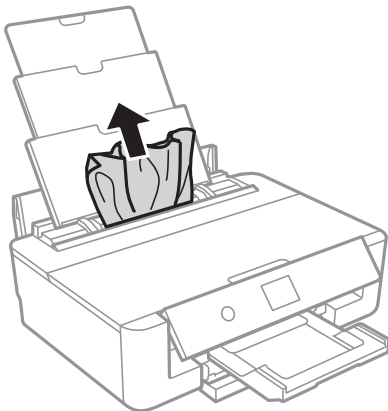
！重要 プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルムには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。



3. プリンターカバーを閉めます。

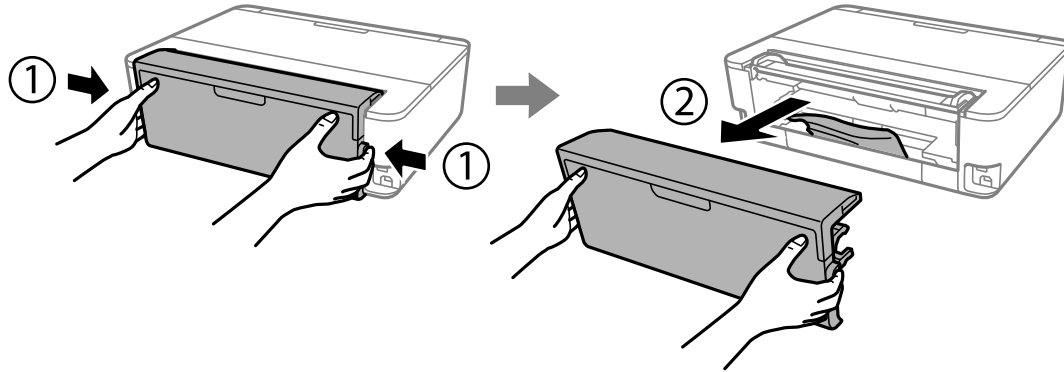
背面トレイから詰まった用紙を取り除く

詰まっている用紙を取り除きます。

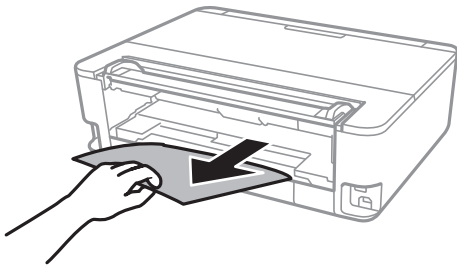


背面ユニットから詰まった用紙を取り除く

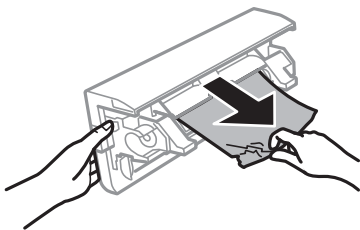
1. 背面ユニットを引き出します。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。



3. 背面ユニットに詰まっている用紙を取り除きます。

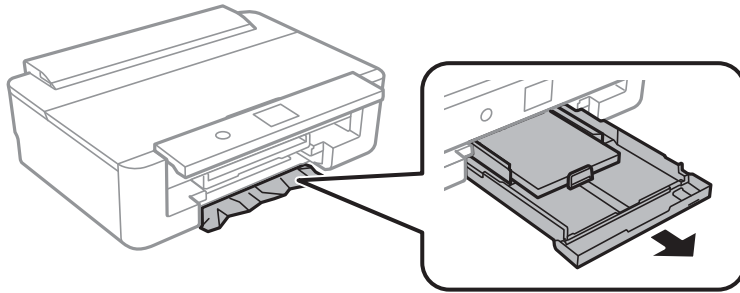


4. 背面ユニットをプリンターに取り付けます。

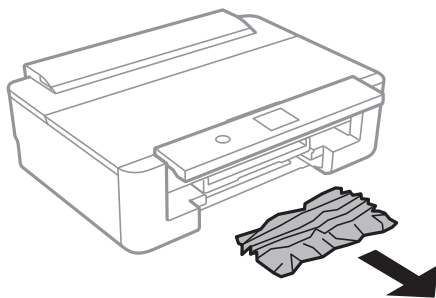
用紙カセットから詰まった用紙を取り除く

1. 排紙トレイを収納します。

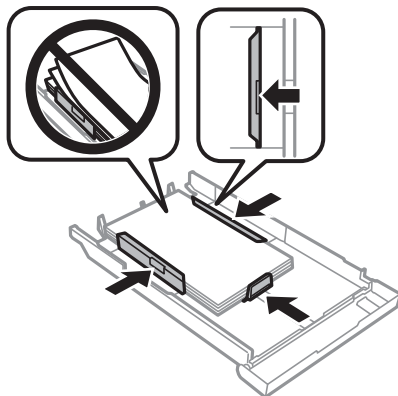
2. 用紙カセットを少し上に持ち上げながら引き抜きます。



3. 詰まっている用紙を取り除きます。



4. 用紙の端をそろえて、用紙ガイドを合わせます。



5. 用紙カセットをプリンターにセットします。

正しく給紙ができない

以下を確認してから、現象に応じた対処方法をお試してください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。

困ったときは

- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は、用紙ガイドの▲マークが示す線を越えてセットしないでください。写真用紙などの厚紙は、用紙ガイドの▼マークが示す線を越えてセットしないでください。
- プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。
- プリンター内部のローラーをクリーニングしてください。

関連情報

- ➡ [「動作時と保管時の環境仕様」190ページ](#)
- ➡ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」53ページ](#)
- ➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」54ページ](#)
- ➡ [「用紙種類の一覧」58ページ](#)
- ➡ [「用紙経路をクリーニングする（用紙カセットから正しく給紙されないとき）」138ページ](#)

印刷用紙が詰まる

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 複数枚セットしてうまく給紙できないときは、1枚ずつセットしてください。

関連情報

- ➡ [「詰まった用紙を取り除く」160ページ](#)
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)
- ➡ [「背面トレイに印刷用紙をセットする」67ページ](#)

斜めに給紙される

印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)
- ➡ [「背面トレイに印刷用紙をセットする」67ページ](#)

重なって給紙される

- 印刷用紙を1枚ずつセットしてください。
- 手動両面印刷で用紙が重なって給紙されるときは、給紙装置内にセットしてある印刷用紙を取り除いてから、裏面をセットしてください。

印刷途中に排紙される

レターヘッド紙（差出人名、会社名などの情報が、ヘッダー部分にあらかじめ印刷されている用紙）をセットした場合は、用紙種類の設定で「レターヘッド」を選択してください。

ディストレイが排出されてしまう

- ディスクを正しくセットし直してください。
- ディスク挿入のメッセージが表示されるまでは、ディスクをセットしないでください。表示前にセットすると、エラーになってディストレイが排出されます。

関連情報

➡ [「ディスクをセットする」71ページ](#)

名刺サイズの下紙が排紙されない

名刺サイズの用紙が排紙されずに内部に残ってしまったときは、用紙を押し出すために、A4サイズの用紙を背面トレイにセットしてください。操作パネルで「用紙経路のクリーニング」を選択すると、A4サイズの用紙と一緒に排紙されます。名刺サイズの用紙は、背面トレイの真ん中の矢印マークに合わせて縦長方向にセットし直してください。

電源、操作パネルのトラブル

電源が入らない

- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- 電源ボタンを少し長めに押してください。

電源が切れない

電源ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、電源ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。

コンピューターから印刷できない

接続状態をチェック（USB）

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。
- USB接続で印刷できないときは、以下をお試しください。
USBケーブルを取り外します。コンピューターに表示されているプリンターのアイコンを右クリックして、[デバイスの削除]を選択します。その後、USBケーブルを接続して印刷してください。
コンピューターとの接続形態を再設定する手順に従ってUSB接続を再設定してください。詳細は以下の関連情報をご覧ください。



関連情報

- ➡ [「コンピューターとの接続形態の再設定」47ページ](#)

接続状態をチェック（ネットワーク）

- ネットワーク接続で印刷できないときは、コンピューターからネットワーク接続する方法の説明をご覧ください。
- ネットワーク接続で印刷が遅かったり途中で止まったりする場合は、ネットワーク機器の接続状況が悪い可能性があります。プリンターをアクセスポイントの近くに移動して、アクセスポイントの電源を入れ直してください。それでも改善されないときは、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- アクセスポイントやプロバイダーを変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。
- ネットワークに接続する、全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってからアクセスポイント、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器をアクセスポイントに近づけて、設定し直してください。
- ネットワーク接続診断レポートを印刷します。詳細は以下の関連情報をご覧ください。ネットワーク接続診断レポートの結果が不合格だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。

困ったときは

- プリンターに割り当てられているIPアドレスが169.254.XXX.XXX、サブネットマスクが255.255.0.0のときは、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。アクセスポイントを再起動するか、プリンターのネットワークを再設定してください。それでも解決しないときはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- コンピューターからウェブサイトが閲覧できるか試してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。コンピューターのネットワーク接続をご確認ください。
- 上記の対処方法を試してもうまくいかない場合は、セキュリティソフトなどの影響が考えられます。エプソンのウェブサイトFAQをご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

➡ [「コンピューターとの接続」23ページ](#)

ソフトウェアやデータをチェック

- エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認してください。インストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。詳細は以下の関連情報をご覧ください。
- データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。

関連情報

- ➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」152ページ](#)
➡ [「エプソン純正プリンタードライバーを確認する」167ページ](#)

エプソン純正プリンタードライバーを確認する

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。

Windows

［コントロールパネル］ - ［デバイスとプリンターの表示］（［プリンタ］、［プリンタとFAX］）を選択して、以下の方法でプリントサーバーのプロパティ画面を表示します。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2
プリンターアイコンをクリックして、画面上部の［プリントサーバープロパティ］をクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
［プリンタ］フォルダー上で右クリックして、［管理者として実行］ - ［サーバーのプロパティ］の順にクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
［ファイル］メニューから［サーバーのプロパティ］を選択します。

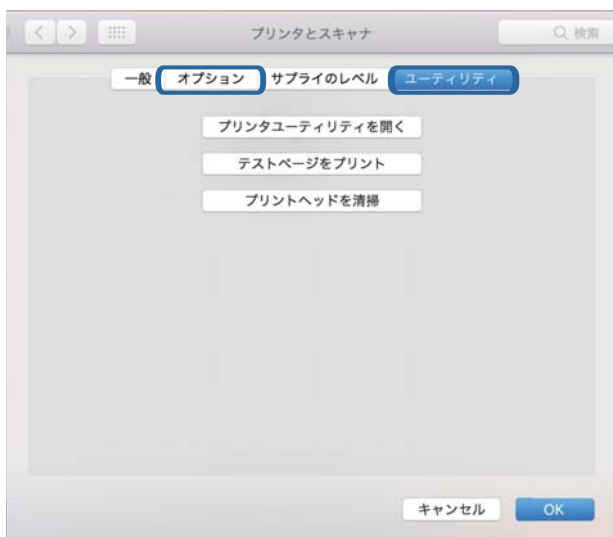
困ったときは

「ドライバー」タブをクリックします。お使いのプリンター名が一覧に表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。



Mac OS

メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」をクリックして「オプション」タブと「ユーティリティ」タブが表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。



関連情報

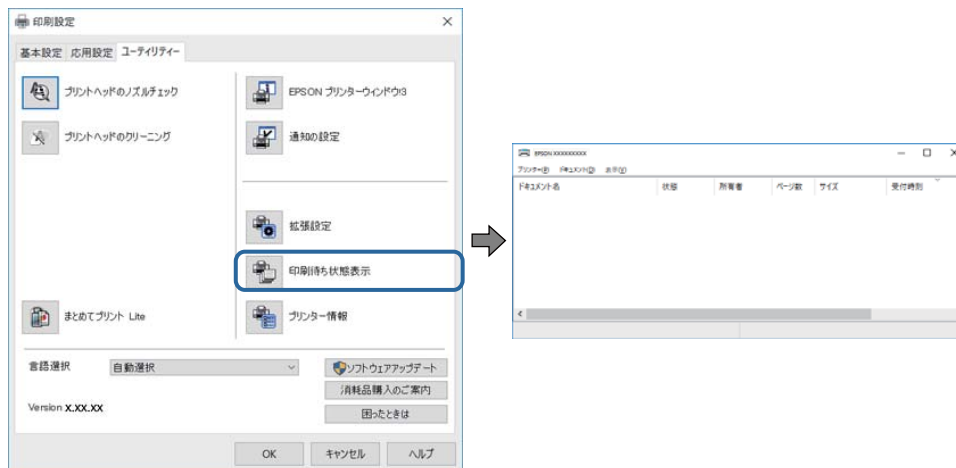
➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」152ページ](#)

コンピューターでプリンターの状態をチェック (Windows)

- [EPSON プリンターウィンドウ!3] の接続診断ツールを起動する旨のメッセージが表示された場合は、[OK] をクリックしてください。接続エラーを自動で回復、または対処方法を確認できます。
- プリンタードライバーで [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックして以下を確認してください。[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] にチェックを入れて有効にします。

困ったときは

- プリンタードライバーで「ユーティリティ」タブの「印刷待ち状態表示」をクリックして以下を確認してください。



- 印刷待ちのジョブがないこと
不要な印刷データが残っている場合は、「プリンター」メニューで「すべてのドキュメントの取り消し」を選択してください。
- 一時停止やオフラインになっていないこと
一時停止またはオフラインになっているときは、「プリンター」メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。



- 「プリンター」メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている（チェックが付いている）こと
設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。[コントロールパネル] - [デバイスとプリンター]（または[プリンタ]、[プリンタとFAX]）にアイコンが複数ある場合は、以下を参考にして選んでください。
例）
USB ケーブルで接続：EPSON XXXX Series
ネットワークで接続：EPSON XXXX Series（ネットワーク）
何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。「EPSON XXXX Series（コピー1）」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、[デバイスの削除]をクリックしてください。
- 「プリンター」メニューの[プロパティ] - [ポート] で、以下の正しいポートが選択されていること
USB接続：[USBXXX]、ネットワーク接続：[EpsonNet Print Port]

コンピューターでプリンターの状態をチェック（Mac OS）

プリンターのステータスが「一時停止」になっていないか確認してください。

メニューの［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。［一時停止］になっているときは、［再開］をクリックしてください。

ネットワークの接続設定ができない

- ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。
- プリンターの操作パネルで［設定］ - ［本体設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［接続診断］の順に選択して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

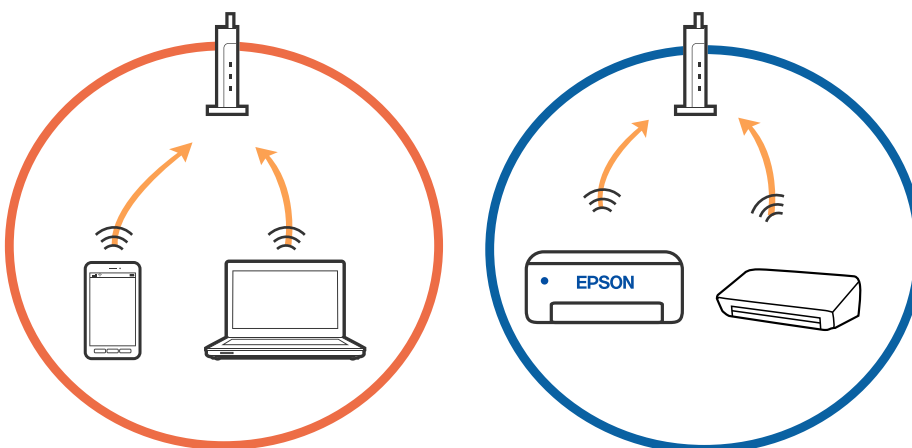
関連情報

- ➡ [「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」 40ページ](#)
- ➡ [「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」 41ページ](#)

ネットワーク接続に問題がないのに機器から接続できない

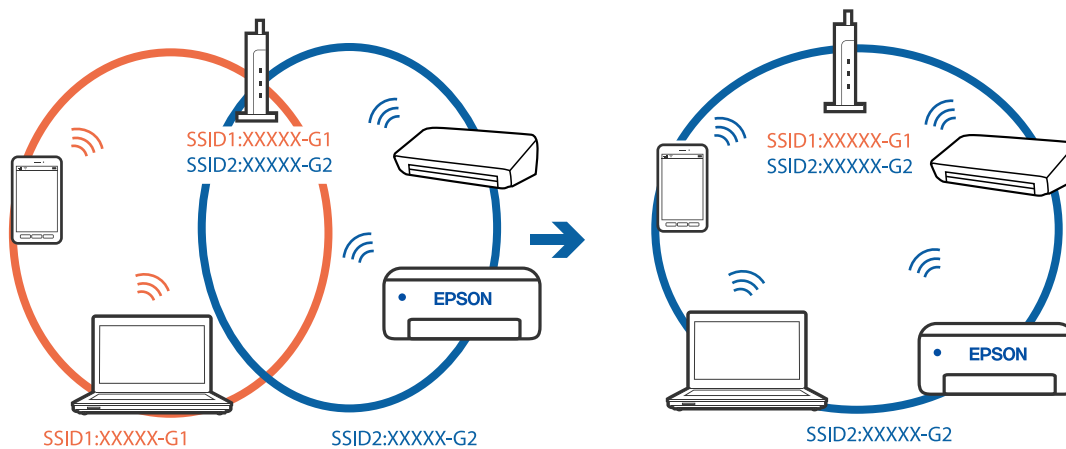
ネットワーク接続診断レポートでは問題がないのに、コンピューターやスマートデバイスから接続できない場合は以下を確認してください。

- 複数の無線LANルーター（アクセスポイント）を使用している場合、無線LANルーター（アクセスポイント）間の設定によってはコンピューターやスマートデバイスからプリンターを利用できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続してください。
スマートデバイスのデザリング機能が有効になっている場合は、無効に設定を変更してください。

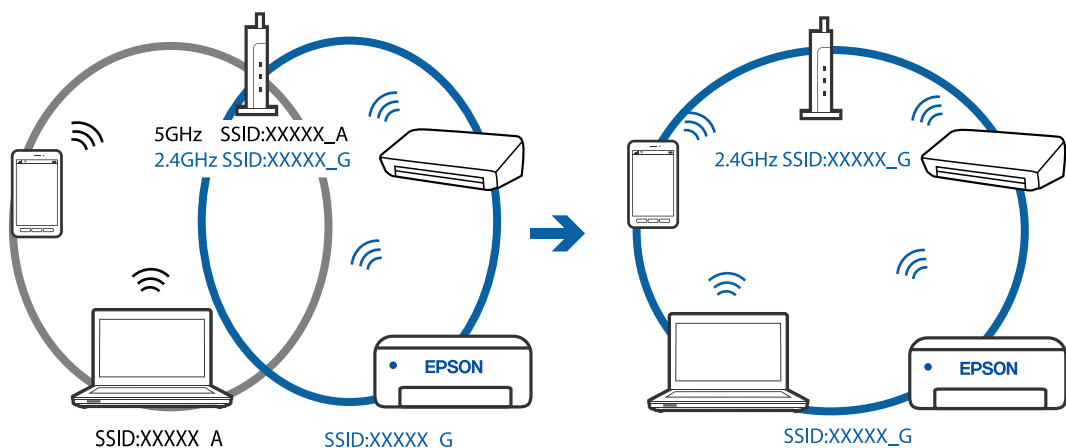


困ったときは

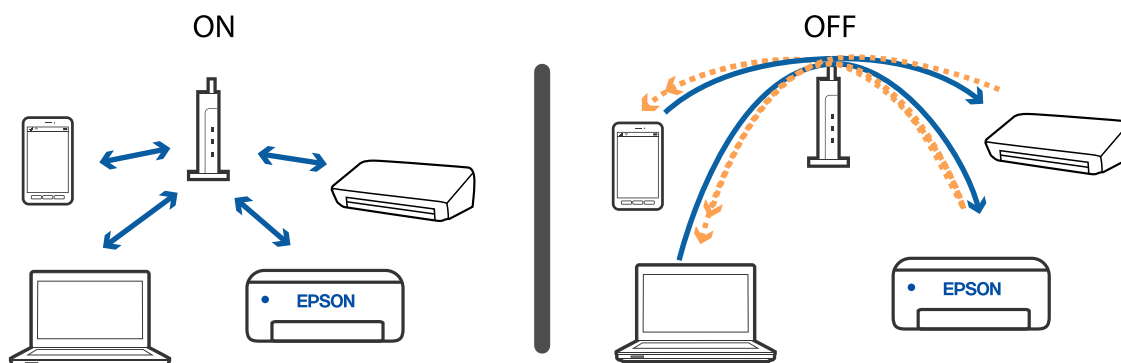
- 1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーター（アクセスポイント）の場合、同じ無線LANルーター（アクセスポイント）に接続していても、SSIDが異なると接続できません。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- IEEE802.11aとIEEE802.11gの両規格に準拠した無線LANルーター（アクセスポイント）は、2.4GHz帯と5GHz帯それぞれのSSIDを持っています。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。



- 多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。



関連情報

- ➡ 「プリンターが接続している SSID の確認方法」 173ページ
- ➡ 「コンピューターが接続しているSSIDの確認方法」 173ページ

プリンターが接続している SSID の確認方法

〔設定〕 - 〔本体設定〕 - 〔ネットワーク設定〕 - 〔ネットワーク情報〕の順に選択します。
Wi-FiまたはWi-Fi Direct（シンプルAP）のSSIDが各項目から確認できます。

コンピューターが接続しているSSIDの確認方法

各OSでSSIDやパスワードを調べる方法は、エプソンのホームページでFAQをご覧ください。

www.epson.jp/support/faq/

製品カテゴリからお使いの製品を選択して、「無線LANのSSID」などのキーワード入力で検索できます。

Windows

デスクトップのタスクトレイ上の  をクリックします。ネットワーク一覧が表示されるので、接続済みのSSIDを確認します。



Mac OS

コンピューター画面上部にあるWi-Fiアイコンをクリックします。SSIDのリストが表示されるので、チェックマークが付いた（接続済み）SSIDを確認します。



iPhoneやiPadから印刷できない

- iPhoneやiPadをプリンターと同じネットワーク（SSID）に接続してください。
- 操作パネルの以下のメニューで「設定画面自動表示」を有効にしてください。
[設定] - [本体設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] - [設定画面自動表示]
- Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。

関連情報

- ➔ [「スマートデバイスとの接続」24ページ](#)
- ➔ [「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」149ページ](#)

印刷結果のトラブル

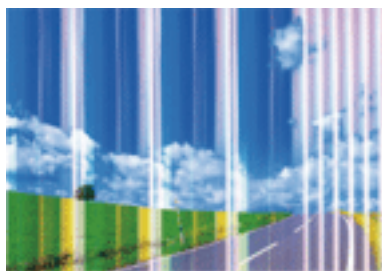
印刷結果がかすれる、出ない色がある

長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。

関連情報

- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」133ページ](#)

印刷結果にスジ（線）が入る、色合いがおかしい

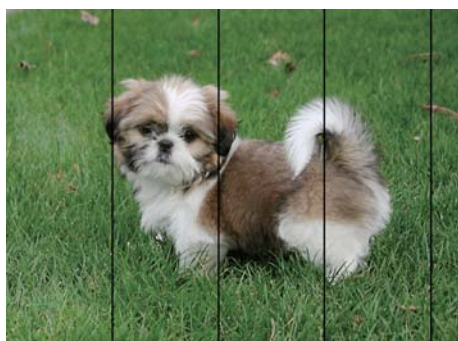


- プリントヘッドのノズルが目詰まりしている可能性があります。ノズルチェックをすると目詰まりしているかどうかわかります。目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- 普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

関連情報

➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 133ページ](#)

約2.5cm間隔で色の付いたスジが入る



- 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- 「横スジの改善」でプリントヘッドの位置を調整してください。
- 普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

関連情報

➡ [「用紙種類の一覧」 58ページ](#)

➡ [「プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル」 135ページ](#)

印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる



enthalten alle
Aufdruck. W
↓ 5008 "Regel

[印刷のぼやけ改善] でプリントヘッドの位置を調整してください。

関連情報

➡ [「プリントヘッドの位置を調整する - 操作パネル」135ページ](#)

プリントヘッドの位置を調整しても印刷品質が改善されない

双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。印刷品質が悪いときは、双方向印刷設定を無効にしてください。ただし、この設定を無効にすると、印刷速度が遅くなります。

- Windows
プリンタードライバーの [応用設定] タブで [双方向印刷] のチェックを外します。
- Mac OS
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[双方向印刷] で [オフ] を選択します。

印刷品質が悪い

印刷結果がかすれる、スジや線が入る、色合いがおかしい、ぼやける、文字や罫線がガタガタになるなど、印刷品質が悪いときは以下を確認してください。

プリンターをチェック

- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- プリントヘッドの位置を調整してください。

用紙をチェック

- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 湿ったり、傷んだり、古過ぎたりする用紙に印刷しないでください。
- 印刷用紙が反っていたり、封筒が膨らんでいたるときは、平らにしてください。
- 印刷後すぐに用紙を重ねないでください。

困ったときは

- 十分に乾かしてから保管、展示してください。乾かすときは、直射日光に当てたり、ドライヤーを使ったり、印刷した面を触ったりしないでください。
- 写真などの印刷は、普通紙ではなくエプソン製専用紙（純正品）に印刷することをお勧めします。エプソン製専用紙のおもて面に印刷してください。

印刷設定をチェック

- 用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- 操作パネルやプリンタードライバーから印刷品質を「きれい」に設定して印刷してください。

インクカートリッジをチェック

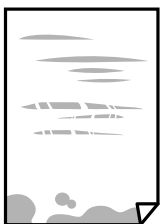
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ開封後は6カ月以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクカートリッジを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。

関連情報

- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」133ページ](#)
- ➡ [「プリントヘッドの位置を調整する」135ページ](#)
- ➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」54ページ](#)
- ➡ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」53ページ](#)
- ➡ [「用紙種類の一覧」58ページ](#)

印刷用紙が汚れる、こすれる

- 横方向にスジが入ったり、印刷用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。



- 縦方向にスジが入ったり、印刷用紙が汚れたりするときは、用紙経路をクリーニングしてください。



- 平らな場所に用紙を置いて、反りがあれば平らにしてください。

困ったときは

- 厚紙に印刷して汚れるときは、こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質や印刷速度が低下することがあります。
 - 操作パネル
ホーム画面で〔設定〕〔本体設定〕-〔プリンター設定〕の順に選択して、〔こすれ軽減〕を〔オン〕にします。
 - Windows
プリンタードライバーの〔ユーティリティ〕タブで〔拡張設定〕をクリックして、〔印刷こすれを軽減する〕をチェックします。
 - Mac OS
メニューの〔システム環境設定〕-〔プリンタとスキャナ〕（または〔プリントとスキャン〕、〔プリントとファクス〕）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。〔オプションとサプライ〕-〔オプション〕（または〔ドライバ〕）の順にクリックします。〔こすれ軽減〕で〔オン〕を選択します。
- こすれ軽減機能を有効にしてもまだ用紙が汚れる場合は、印刷濃度を薄くしてください。
 - 操作パネル
スマートデバイスなどからの印刷時は、ホーム画面で〔設定〕-〔本体設定〕-〔プリンター設定〕-〔こすれ軽減〕の順に選択し、〔こすれ軽減〕を〔オン〕にして、〔濃度〕を薄くします。
 - Windows
プリンタードライバーの〔ユーティリティ〕タブで〔拡張設定〕をクリックして、〔濃度調整〕を薄くします。
自動両面印刷またはフェイスダウン印刷の場合は、〔基本設定〕タブで〔両面印刷〕の種類を選択し、〔濃度調整〕をクリックして〔濃度調整〕を薄くします。
 - Mac OS
片面印刷の場合は、プリンターの操作パネルで印刷濃度を薄くしてください。
両面印刷またはフェイスダウン印刷の場合は、プリント画面でポップアップメニューの〔自動両面/排紙設定〕を選択して、〔詳細設定〕で〔印刷濃度〕を薄くします。
- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。
- 画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥待ち時間を長く設定してください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)
- ➡ [「背面トレイに印刷用紙をセットする」67ページ](#)
- ➡ [「用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」136ページ](#)
- ➡ [「両面に印刷する」77ページ](#)

写真印刷するとインクがベタベタする

写真用紙の裏面に印刷した可能性があります。用紙のセット向きを確認し、おもて面に印刷し直してください。
裏面に印刷した場合は、用紙経路をクリーニングしてください。

関連情報

- ➡ [「用紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」136ページ](#)

画像や写真が意図しない色合いになる

プリンタードライバーで色補正や画像補正をして印刷してください。自動補正の設定では「オートフォトファイン!EX」の標準補正モードで印刷されます。「オートフォトファイン!EX」の「補正モード」で「標準（自動）」以外を選択したり、その他の補正項目を設定したりして調整してください。それでも改善されないときは、「オートフォトファイン!EX」以外のモードで印刷してください。

関連情報

➡ [「色補正をして印刷する」90ページ](#)

画面表示と印刷結果の色合いが異なる

- コンピューター画面などのディスプレイ（モニター）は、機器によって表示特性が異なります。機器の調整が偏っていると、画像が適切な明るさや色合いで表示されません。機器の表示を調整してください。
- ディスプレイへの光の強さも画像の見え方に影響します。直射日光を避け、適度な明るさの場所で画像を確認してください。
- 高精細なディスプレイが搭載されたスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスでは、印刷結果とは色の見え方が異なることがあります。
- ディスプレイとプリンターでは発色の原理が異なるため、画面表示と印刷結果の色合いが完全に一致することはありません。

フチなし印刷できない

印刷設定でフチなしの設定をしてください。フチなし印刷に対応していない用紙種類を選択すると「フチなし」の設定はできません。フチなし印刷対応用紙を選択してください。

関連情報

➡ [「基本の印刷」75ページ](#)

➡ [「基本の印刷」96ページ](#)

フチなし印刷で画像の周囲が欠ける

フチなし印刷では印刷データを少し拡大して印刷するため、用紙からはみ出した部分が欠けてしまいます。はみ出す度合いが少ない設定に変更してください。

- Windows
プリンタードライバーの「基本設定」タブで「はみ出し量設定」をクリックして設定を変更します。
- Mac OS
プリント画面の「印刷設定」メニューにある「はみ出し量設定」で設定を変更します。

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。セットの向きを上下逆にしてください。

印刷位置、サイズ、余白が思いどおりにならない

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 印刷用紙のサイズを正しく設定してください。
- アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」60ページ](#)
- ➡ [「背面トレイに印刷用紙をセットする」67ページ](#)
- ➡ [「印刷領域」184ページ](#)

ディスクレーベルの印刷位置がずれる

操作パネルの［プリンター設定］ - ［ディスクレーベル印刷位置調整］で、印刷位置を調整してください。

関連情報

- ➡ [「プリンター設定」143ページ](#)

文字が正しく印刷されない、文字化けする

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。
- 待機中のジョブを削除してください。
- 印刷中はコンピューターを手動で［休止状態］または［スリープ］にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。

画像が反転する

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
プリンタードライバーの［応用設定］タブで［左右反転］のチェックを外します。
- Mac OS
プリント画面の［印刷設定］メニューで［左右反転］のチェックを外します。

モザイクがかかったように印刷される

画像や写真は、解像度の高いデータで印刷してください。Webページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。

印刷結果のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

関連情報

- ➡ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」154ページ](#)
- ➡ [「最新のソフトウェアをインストールする」152ページ](#)

印刷時のその他のトラブル

印刷速度が遅い

- 不要なアプリケーションソフトを終了してください。
- 印刷品質を下げて印刷してください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの「応用設定」タブで「双方向印刷」をチェックします。
 - Mac OS
 メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。「双方向印刷」で「オン」を選択します。
- 「動作音低減モード」で設定を無効にしてください。
 - 操作パネル
ホーム画面で  を選択して「オフ」を選択します。
 - Windows
プリンタードライバーの「基本設定」タブで「動作音低減モード」を「オフ」にします。
 - Mac OS
 メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。「動作音低減モード」で「オフ」を選択します。

- ネットワーク接続の場合、ネットワーク機器の接続状況が悪い可能性があります。プリンターをアクセスポイントの近くに移動して、アクセスポイントの電源を入れ直してください。それでも接続できないときは、アクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- 普通紙に写真のような色の濃いデータを印刷すると、品質確保のため、時間がかかることがあります。異常ではありません。

関連情報

➡ [「プリンター設定」143ページ](#)

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いていますが、印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない

コンピューターから印刷を中止できるようにしたいときは、以下に従ってください。

Web Configを起動して [AirPrint設定] で [最優先プロトコル] を [Port9100] にします。その後、メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを削除してから、再度同じプリンターを追加します。

関連情報

➡ [「ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）」149ページ](#)

その他のトラブル

プリンターに触れたときに電気をを感じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感ずることがあります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

動作音大きい

動作音大きいときは [動作音低減モード] を有効にしてください。ただし、動作速度が遅くなります。

- 操作パネル

ホーム画面で  を選択して [オン] を選択します。

- Windows

プリンタードライバーの [基本設定] タブで [動作音低減モード] を [オン] にします。

- Mac OS

メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[動作音低減モード] で [オン] を選択します。

関連情報

➡ [「プリンター設定」143ページ](#)

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる(Windowsのみ)

[コントロールパネル] のセキュリティー設定で、Windows ファイアウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

付録

プリンターの仕様

以下は2018年6月現在の情報です。

プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク：180ノズル×2列 カラーインク：各色180ノズル
用紙厚*	普通紙	64～90 g/m ²
	封筒	長形3号、4号：75～90 g/m ² 洋形1号、2号、3号、4号：75～100 g/m ² 角形2号、20号：80～100 g/m ²

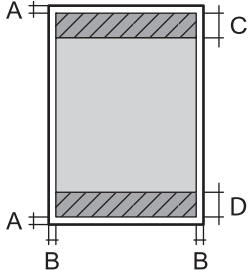
*： 範囲内の厚みの用紙であっても、紙の特性や品質などによって給紙できないことがあります。また、印刷結果に影響が出ることもあります。

印刷領域

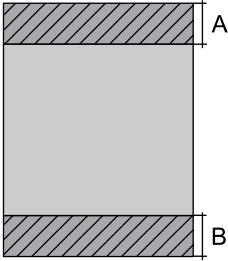
定形紙の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

フチあり印刷時

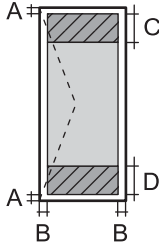
	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	41.0mm
	D	37.0mm

フチなし印刷時

	A	44.0mm
	B	40.0mm

封筒（洋形1、2、3、4号）の印刷領域

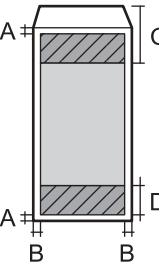
プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	18.0mm
	D	41.0mm

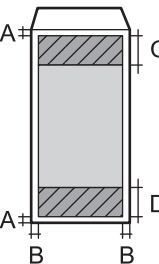
封筒（長形3、4号、角形2、20号）の印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

宛名面

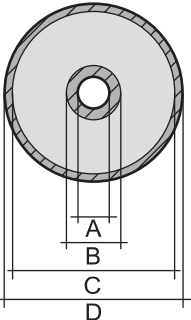
	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	40.0mm
	D	41.0mm

裏面

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	37.0mm
	D	41.0mm

ディスクの印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	18mm
	B	43mm
	C	116mm
	D	120mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

インターフェースの仕様

コンピュータ接続用	Hi-Speed USB
-----------	--------------

ネットワーク機能一覧

ネットワークインターフェイス

機能		対応	備考
有線LAN		○	-
無線LAN	インフラストラクチャー	○	-
	アドホック	-	-
	Wi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-

同時接続

機能	対応	備考
有線LANとWi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-
無線LAN (インフラストラクチャー) とWi-Fi Direct (シンプルAP)	○	-

操作パネルで設定できる機能

機能		対応	備考
無線LAN設定	手動設定	○	-
	プッシュボタン自動設定 (AOSS、WPS)	○	-
	PINコード自動設定	○	-
	カンタン自動設定	○	-
	Epson iPrint接続	-	-
	Wi-Fi Direct設定	○	-
ネットワーク基本設定（デバイス名、TCP/IPアドレス、DNSサーバー、 プロキシサーバー）		○	-
ネットワーク接続診断		○	-
ネットワーク情報の確認		○	-
ネットワークステータスシートの印刷		○	-
無線LANを無効にする		○	-
ネットワーク設定の初期化		○	-
ファイル共有設定		-	-

ネットワーク機能とIPv4/IPv6対応

機能			対応	備考
ネットワーク印刷機能	EpsonNet Print (Windows)	IPv4	○	-
	Standard TCP/IP (Windows)	IPv4、IPv6	○	-
	WSD印刷 (Windows)	IPv4、IPv6	○	Windows Vista以降
	Bonjour印刷 (Mac OS)	IPv4、IPv6	○	-
	IPP印刷 (Windows、Mac OS)	IPv4、IPv6	○	-
	UPnP印刷	IPv4	-	情報家電機器
	PictBridge印刷 (無線LAN)	IPv4	-	デジタルカメラ
	Epson Connect (メールプリント、リモートプリント)	IPv4	○	-
	AirPrint (iOS、Mac OS)	IPv4、IPv6	○	iOS 5以降、Mac OS X v10.7以降
	Googleクラウドプリント	IPv4、IPv6	○	-
ネットワークスキャン機能	Epson Scan 2	IPv4、IPv6	-	-
	Event Manager	IPv4	-	-
	Epson Connect (スキャンしてクラウドへ)	IPv4	-	-
	AirPrint (スキャン機能)	IPv4、IPv6	-	-
	ADF (自動両面)		-	-
ファクス機能	PC送信	IPv4	-	-
	PC受信	IPv4	-	-
	AirPrint (ファクス機能)	IPv4、IPv6	-	-

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/b/g/n ^{*1} /ac
周波数帯	IEEE802.11b/g/n : 2.4 GHz、IEEE802.11a/n/ac : 5 GHz

付録

チャンネル	Wi-Fi	2.4 GHz : 1-13 5 GHz*2 : 36/40/44/48/52/56/60/64/100/104/108/112/116/120/124/128/132 /136/140
	Wi-Fi Direct	2.4 GHz : 1-13 5 GHz : 36/40/44/48
接続モード	インフラストラクチャー、Wi-Fi Direct (シンプル AP) *3	
無線セキュリティ*4	WEP (64/128bit) 、WPA2-PSK (AES) *5	

*1 : IEEE802.11n (2.4GHz) はHT20のみ対応

*2 : W52 (CH36~CH48) 、W53 (CH52~CH64) は屋内使用限定

*3 : IEEE802.11bは非対応

*4 : Wi-Fi DirectはWPA2-PSK (AES) のみ対応

*5 : WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) *1 IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet) *2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、 100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクター	RJ-45

*1 : 社団法人VCCI協会の技術基準への適合および電磁障害リスク低減のため、カテゴリ5e以上のSTP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること

*2 : IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

セキュリティのプロトコル

SSL/TLS	HTTPS (サーバー/クライアント) 、IPPS
---------	---------------------------

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
Google クラウド プリント		

外形寸法と質量の仕様

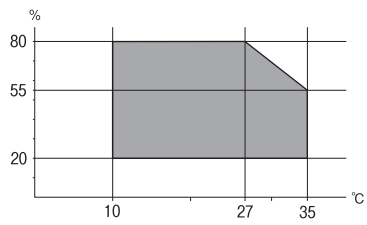
外形寸法	収納時 - 幅：476mm - 奥行き：369mm - 高さ：159mm 印刷時 - 幅：476mm - 奥行き：785mm - 高さ：411mm
質量*	約8.5kg

*： インクカートリッジ、電源コード、ディスプレイ含まず

電氣的仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	0.6A
消費電力（USB接続時）	印刷時：約21W（ISO/IEC24712印刷パターン） レディー時：約5.7W スリープモード時：約0.7W 電源オフ時：約0.1W

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲で使用してください。  温度：10～35° C 湿度：20～80%（非結露）
-----	---

保管時	温度：-20～40° C* 湿度：5～85%（非結露）
-----	--------------------------------

*： 40° Cでは1カ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

- Windows 10 (32-bit、64-bit) /Windows 8.1 (32-bit、64-bit) /Windows 8 (32-bit、64-bit) /Windows 7 (32-bit、64-bit) /Windows Vista (32-bit、64-bit) /Windows XP SP3以降 (32-bit) /Windows XP Professional x64 Edition SP2以降/Windows Server 2016/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003 SP2以降
- macOS High Sierra/macOS Sierra/OS X El Capitan/OS X Yosemite/OS X Mavericks/OS X Mountain Lion/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.8



- Mac OSでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS のUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

プリンターの輸送と保管

プリンターを保管するときや、引っ越しや修理のために輸送するときは以下の手順で梱包します。

！重要

- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

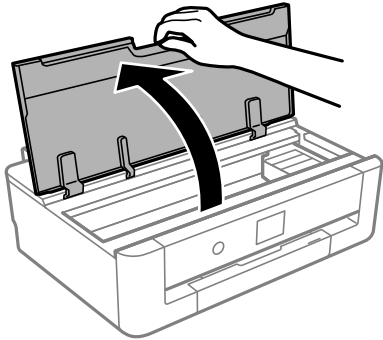
1.  ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

！重要

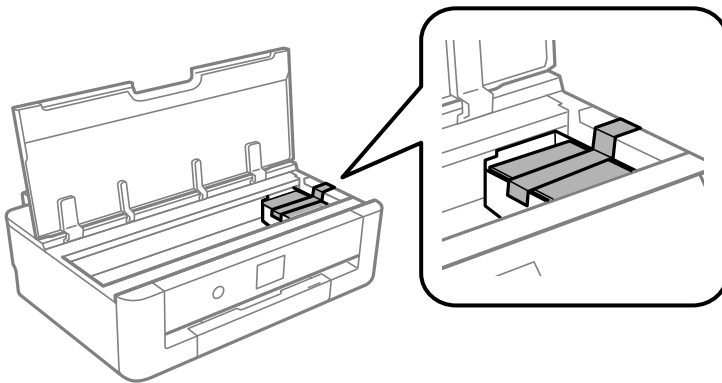
電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。点灯時に抜くと、プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。
4. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。

5. プリンターカバーを開けます。

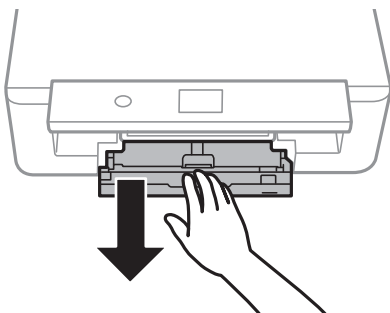


6. インクカートリッジが動かないように、付属のインクカートリッジ天面用パッドを載せて、市販のテープなどで固定します。

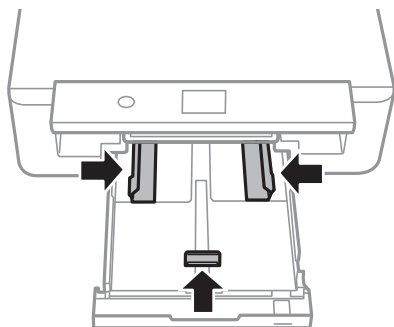


7. プリンターカバーを閉めます。

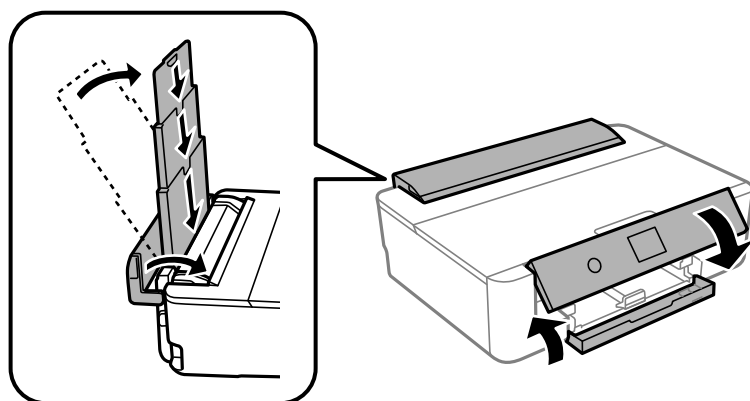
8. 用紙カセットを引き出します。



9. 用紙ガイドが動かなくなるまで中央に寄せます。



10. 以下のように梱包できる状態にします。



11. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。

輸送後や保管後はインクカートリッジ挿入部を固定したテープを剥がしてお使いください。印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

関連情報

- ➡ [「各部の名称と働き」14ページ](#)
- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」133ページ](#)
- ➡ [「プリントヘッドの位置を調整する」135ページ](#)

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、「お問い合わせ先」をご覧ください。

関連情報

- ➡ [「お問い合わせ先」197ページ](#)

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応　－　スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心　－　万トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単　－　エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化　－　エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

関連情報

➡ [「お問い合わせ先」197ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	- 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 - 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 - 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	- お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 - 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償 （出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償 （出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取り修理（ドアto ドア）		- ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 - 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	有償 （引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 （引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込修理 送付修理		お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 （基本料＋技術料＋部品代） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- ・ エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- ・ 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト

epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。

インターネット

FAQ epson.jp/faq/

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてウェブサイトに掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】050-3155-8700

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

”電話だけではわかりにくい” ”もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/es/

【電話番号】050-3155-8888

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

- ・ おたすけサービス
製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
- ・ ホームレッスン
製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをを行います。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/support/houmon/

【電話番号】050-3155-8666

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。
一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

修理について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター：0263-86-7660

鳥取修理センター：0857-77-2202

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。梱包は業者が行います。

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/support/

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのウェブサイトでご確認ください。

【電話番号】050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はウェブサイトでもご確認いただけます。

epson.jp/showroom/

ご来館・デモルームのご使用には予約が必要となります。（完全予約制）

エプソンスクエア新宿

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

【開館時間】 月曜日～金曜日 10：00～17：00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	myepson.jp/ カンタンな質問に答えて会員登録。
---------------	--

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ウェブサイトアドレス epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのウェブサイト（epson.jp/support/）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（BIJ） 2018.04